

第4節 新上小阪遺跡の花粉化石群集

新山雅広（株式会社 パレオ・ラボ）

1. はじめに

新上小阪遺跡は、東大阪市新上小阪町内に所在する弥生時代～近世の集落跡・生産遺跡である。本遺跡では、主要な遺構として水田・島畠・掘立柱建物・竪穴住居・井戸・土坑・溝が検出され、特筆すべき遺物として古代遺構面検出井戸より墨書き土器が出土した。ここでは、弥生時代・古代・中世の水田・島畠といった耕作地や湿地・盛土・土壤化層・自然堆積層と考えられている堆積物を試料とし、花粉化石群集からみた周辺植生・堆積環境の推定および遺構の検証(栽培状況の推定)を試みた。

2. 試料

花粉化石群集の検討は、合計10試料(No.1、2、4、5、8、10、11、13、16、18)について行った(図138、表7)。以下に、各試料についての簡単な記載を示す。なお、これら10試料は、珪藻化石群集の検討も行われ、試料番号はそれぞれ対応する。

No.1：調査区西の第3～1層より採取された。試料は、黄灰色シルトで中世の水田耕作土層と考えられている。

No.2：調査区東の第3層島畠内より採取された。試料は、暗灰黄色シルトで中世の島畠上部の作土部分と考えられている。

No.4：調査区東の第4層より採取された。試料は、オリーブ褐色シルト質砂で褐鉄鉱が認められる。試料採取地点では耕作に関わる多くの溝が検出されており、古代の耕作地と考えられている。

No.5：調査区西の第4層より採取された。試料は、暗灰黄色砂質～粘土質シルトであり、調査区東と異なり、顕著な遺構が検出されず、古代の湿地と考えられている。

No.8：調査区東の第6面高まり522より採取された。試料は、黄灰色砂質粘土で褐鉄鉱が認められる。弥生時代の盛土と考えられている。

No.10：調査区西の第6層より採取された。試料は、黒褐色小礫混じり粘土質砂で弥生時代の土壤化層(盛土)と考えられている。

No.11：調査区東の第7面高まり546より採取された。試料は、黄灰色粘土で弥生時代(No.8、10より一段階古い時期)の盛土と考えられている。

No.13：調査区西の第7面高まり547より採取された。試料は、黒褐色砂質粘土で弥生時代(No.8、10より一段階古い時期)の盛土と考えられている。

No.16：調査区西の第8層より採取された。試料は、黒褐色小礫混じり粘土で弥生時代の自然堆積層と考えられている。

No.18：調査区東の第9層より採取された。試料は、黒褐色粘土で弥生時代の水田耕作土層と考えられている。

3. 方法

花粉化石の抽出は、試料約2～5gを10%水酸化カリウム処理(湯煎約15分)による粒子分離、傾斜法

和名	学名	1	2	4	5	8	10	11	13	15	18
樹木											
マツ属	<i>Podocarpus</i>	-	-	-	1	-	-	13	-	-	2
モミ属	<i>Abies</i>	-	-	-	3	-	-	3	-	-	3
ツガ属	<i>Tsuga</i>	-	-	-	15	1	-	5	-	1	3
マツ属後退曾東里属	<i>Pinus subgen. Diploxylon</i>	2	1	1	10	-	1	2	-	-	1
マツ属(不明)	<i>Pinus (Unknown)</i>	-	-	-	9	-	-	2	-	-	1
コウヤマキ属	<i>Sciadopitys</i>	-	-	-	1	-	-	14	-	-	-
スギ属	<i>Cryptomeria</i>	-	-	-	26	-	-	41	-	1	17
イヌイチゲ科	<i>T. C.</i>	-	-	-	6	-	-	12	-	1	6
ヤナギ属	<i>Salix</i>	-	-	-	-	-	-	9	-	-	1
ヤマモモ属	<i>Myrica</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
クマシデ属-アサダ属	<i>Carpinus - Ostrea</i>	-	-	-	4	-	-	3	-	-	2
カバノキ属	<i>Betula</i>	-	-	-	4	-	-	1	-	-	2
ハンノキ属	<i>Alnus</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
ブナ属	<i>Fagus</i>	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-
コナラ属コナラモチ属	<i>Quercus subgen. Lepidobalanus</i>	-	-	-	6	-	-	10	-	-	9
コナラモチアカガシモチ属	<i>Quercus subgen. Cyclobalanopsis</i>	1	-	-	44	-	3	103	1	2	87
クリ属	<i>Castanea</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5
シノノキ属	<i>Castanopsis</i>	-	-	-	8	2	2	26	-	3	15
ニレモチケヤモチ属	<i>Ulmus - Zelkova</i>	-	-	-	-	-	-	3	-	-	3
エノキ属ムクノキ属	<i>Celtis-Aphananthe</i>	-	-	-	21	-	-	6	-	-	1
サンショウ属	<i>Zanthoxylum</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
カエデ属	<i>Acer</i>	-	-	-	-	-	-	4	-	-	3
トイノキ属	<i>Aesculus</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
グミ属	<i>Zizyphus</i>	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
シコギ科	<i>Artocarpaceae</i>	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
草本											
ガマ属	<i>Typha</i>	-	-	-	-	-	-	2	-	-	4
ガマ属-ミクリ属	<i>Typha - Sparganium</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
オモダカ属	<i>Sagittaria</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
イネ科	<i>Gramineae</i>	11	8	-	201	2	-	125	6	5	66
カワリソウ科	<i>Cyperaceae</i>	-	-	-	3	1	-	15	-	-	9
イリス科属	<i>Anemone</i>	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
キバナコウモリ	<i>Allium</i>	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
サトウタケダ系-ウカギカズミ属	<i>Polygonum sect. Persicaria-Echitzeacaulen</i>	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1
ツバキ属	<i>Fagopyrum</i>	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
アカツキ科ヒニ科	<i>Chenopodiaceae</i>	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1
ナシコウモチ属	<i>Caryophyllaceae</i>	-	-	-	2	-	-	2	1	-	-
キボウゲ科	<i>Ranunculaceae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アブラナ科	<i>Cruciferae</i>	6	-	-	3	-	-	-	-	-	-
キクサゲ属	<i>Rotala</i>	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
セリ属	<i>Umbelliferae</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
ヨモギ属	<i>Artemisia</i>	1	-	-	18	-	-	8	-	8	22
他のクサ属科	<i>other Tubuliflorae</i>	-	-	-	4	-	-	3	-	-	7
シダ植物											
サンショウモ	<i>Salvinia natans</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
アカツキクサ属	<i>Azolla</i>	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
单壳孢子	<i>Monolete spore</i>	2	-	-	13	1	-	28	-	3	19
二壳孢子	<i>Trilete spore</i>	-	1	-	4	1	-	12	-	3	14
樹木花粉											
草本花粉	<i>Arboral pollen</i>	4	1	1	112	3	5	259	1	-	186
シダ植物孢子	<i>Kunarboral pollen</i>	18	12	0	238	5	0	184	7	8	117
花粉・孢子合計	<i>Spores</i>	2	1	0	19	2	0	38	0	6	53
花粉・孢子合計	<i>Total Pollen & Spores</i>	24	14	1	392	8	5	481	8	19	326
不明花粉	<i>Unknown pollen</i>	0	1	0	19	1	2	15	1	3	26

T. - C. は Taxaceae-Cephaelanthaceae-Cupressaceae を示す

表 6 花粉化石一覧表

による粗粒砂除去、フッ化水素酸処理（約30分）による珪酸塩鉱物などの溶解、アセトリシス処理（氷酢酸による脱水、濃硫酸1に対して無水酢酸9の混液で湯煎約5分）の順に物理・化学的処理を施すことにより行った。なお、フッ化水素酸処理後、重液分離（臭化亜鉛を比重2.1に調整）による有機物の濃集を行った。プレパラート作成は、残渣を蒸留水で適量に希釈し、十分に攪拌した後マイクロビペットで取り、グリセリンで封入した。検鏡は、プレパラート全面を走査し、その間に出現した全ての種類について同定・計数した。その計数結果をもとにして、各分類群の出現率を樹木花粉は樹木花粉総数を基準とし、草本花粉およびシダ植物胞子は花粉・胞子总数を基準として百分率で算出した。なお、複数の分類群をハイフンで結んだものは分類群間の区別が困難なものである。

4. 花粉化石群集の記載

全試料で同定された分類群数は、樹木花粉25、草本花粉17、形態分類を含むシダ植物胞子4である。以下に各試料の花粉化石群集を記載する。なお、No.5、11、18以外は、十分な花粉化石が産出せず、花粉化石分布図として示すことができなかった。

No.1：樹木花粉では、マツ属複雑管東亜属、ヤマモモ属、アカガシ亜属が僅かに産出した。草本花粉では、イネ科、アブラナ科、ヨモギ属が産出し、イネ科、アブラナ科はやや目立った。

No.2：樹木花粉では、マツ属複雑管東亜属のみが僅かに産出した。草本花粉では、イネ科、ソバ属、キカシグサ属が産出し、イネ科、キカシグサ属はやや目立った。

No.4：樹木花粉では、マツ属複雑管東亜属のみが僅かに産出した。草本花粉は全く産出しなかった。

No.5：樹木花粉の占める割合は、約36%とやや低率である。その中で、アカガシ亜属が約31%と最も高率である。次いで、スギ属（約18%）、ツガ属（約11%）、マツ属複雑管東亜属（約7%）、シノキ属（約6%）、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科、コナラ亜属（各約4%）の順に高率である。草本花粉は、イネ科が約50%と高率である。他は、ヨモギ属（約4%）がやや目立つ程度であり、オモダカ属、イボクサ属、ソバ属、キカシグサ属などが概ね1%未満の低率で出現する。また、水生シダ植物のサンショウウモ、アカウキクサ属が1%未満で出現する。

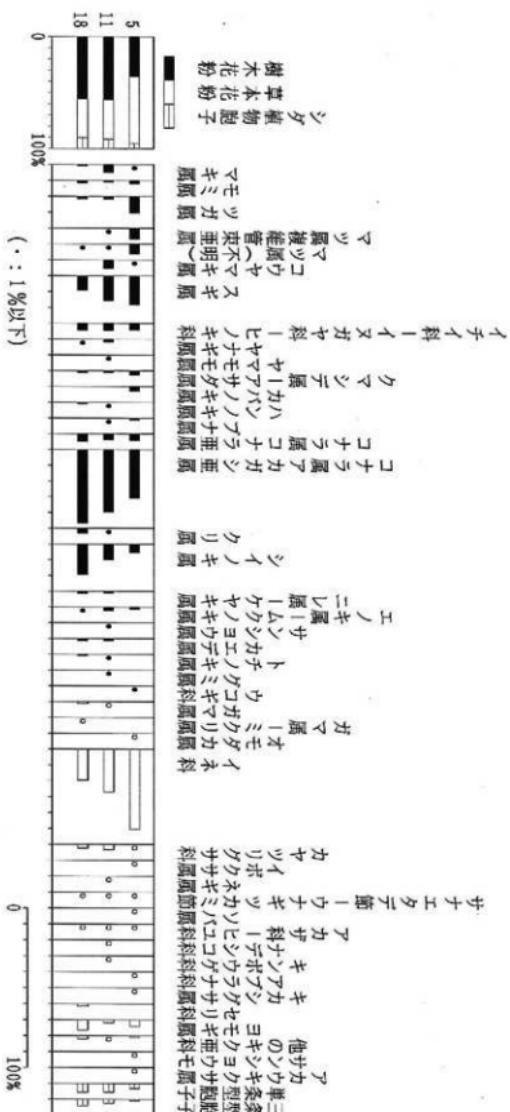
No.8：樹木花粉では、ツガ属、シノキ属が僅かに産出した。草本花粉では、イネ科、カヤツリグサ科が僅かに産出した。

No.10：樹木花粉では、マツ属複雑管東亜属、アカガシ亜属、シノキ属が僅かに産出した。草本花粉は、全く産出しなかった。

No.11：樹木花粉の占める割合は、約56%である。その中で、アカガシ亜属が約40%と最も高率である。次いで、スギ属（約16%）、シノキ属（約10%）、コウヤマキ属、マキ属、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科（各約5%）、コナラ亜属（約4%）の順に高率である。他では、ヤナギ属、エノキ属—ムクノキ属、カエデ属（各約2%）、ヤマモモ属、サンショウウ属、トチノキ属、グミ属（各1%未満）などが出現する。草本花粉では、イネ科が約27%と最も高率である。他は、カヤツリグサ科（約3%）、ヨモギ属（約2%）がやや目立つ程度であり、ガマ属、ネギ属などが1%未満の低率で出現する。

No.13：樹木花粉では、アカガシ亜属のみが僅かに産出した。草本花粉では、イネ科、ナデシコ科、ヨモギ属が僅かに産出した。

No.16：樹木花粉では、ツガ属、スギ属、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科、アカガシ亜属、シノキ属が僅かに産出した。草本花粉では、イネ科、ヨモギ属が僅かに産出した。



(樹木花粉は樹木花粉総数、草本花粉、孢子は總花粉、孢子数を基準として百分率で算出した)

No. 5 : 第4層(古代)、No.11 : 第7層(発生時代)、No.18 : 第9層(強生時代)

図137 花粉化石分布図

No.18：樹木花粉の占める割合は、約55%である。その中で、アカガシ亜属が約47%と最も高率である。次いで、シイノキ属（約19%）、スギ属（約9%）、コナラ亜属（約5%）、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科（約4%）、クリ属（約3%）の順に高率である。他では、モミ属、ツガ属、ニレ属—ケヤキ属、カエデ属（各約2%）などが出現する。草本花粉では、イネ科が約20%と最も高率であり、ヨモギ属も約7%とやや目立つ。他は、カヤツリグサ科、他のキク亜科が約2%、ガマ属、ガマ属—ミクリ属、セリ科などが概ね1%以下の低率で出現する。

5. 考察

ここでは、弥生時代、古代、中世の各時代ごとに周辺植生・堆積環境の推定および遺構の検証（栽培状況の推定）を試みる。

1) 弥生時代 (No.8, 10, 11, 13, 16, 18)

周辺の森林植生については、No.11, 18の結果から、アカガシ亜属を主体にシイノキ属、ヤマモモ属などをmajiedaした照葉樹林が発達していたと予想される。また、針葉樹のスギ属も主要な要素であっただろう。他では、針葉樹のマキ属、コウヤマキ属、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科、落葉広葉樹のコナラ亜属、クリ属、ニレ属—ケヤキ属、エノキ属—ムクノキ属、カエデ属、トチノキ属なども混じっていたと思われる。

堆積環境および遺構の検証（栽培状況の推定）については、各試料ごとに順を追ってみる。No.11は、湿地性草本のガマ属が出現しており、ガマ属が生育するような湿地の環境が予想される。多産するイネ科については、属まで絞り込むことは困難であるが、湿地に生育するヨシなどの類である可能性が考えられる。No.11は盛土であるが、このような湿地性の堆積物が盛土されたと予想される。No.18は、検出状況が不良ではあるが、僅かに水田畔が検出された地点での試料であり、水田に関わる堆積物と考えられている。花粉化石群集をみると、湿地性草本のガマ属、ガマ属—ミクリ属が出現しており、これらが生育するような湿地の環境が予想される。イネ科は、最も高率で出現するが、約20%と水田層にしては、さほど高率ではないように思われ、典型的な水田雜草と考えられる分類群も産出しない。従って、No.18は、耕作土層そのものではない可能性が考えられるが、花粉分析からは明確に言及できる結果を得ることができず、No.18が水田層か否かは多方面からの検討が必要となろう。No.8, 10, 13, 16は十分な花粉化石が産出しなかった。花粉化石は、水成堆積物である場合には良好に保存されるが、土壤のような酸化条件下では、分解・消失し、更にバクテリアによる腐蝕も受ける。No.10は、砂が卓越しており、花粉化石が流出してしまった可能性も考えられるが、他試料は、粘土質な堆積物であって花粉化石が殆ど産出しないことから、水成環境で安定して堆積したものとは考え難い。No.13, 16は、黒色味を帯びた堆積物であり、花粉化石が保存されていないことから、土壤の可能性が高いと考えられる。

2) 古代 (No.4, 5)

森林植生については、No.5の結果から、アカガシ亜属を主体にシイノキ属などをmajiedaした照葉樹林が発達していたと予想される。また、針葉樹のスギ属、ツガ属、マツ属複数管束亜属も主要な要素であっただろう。このように、古代には、弥生時代と同様、照葉樹林が発達していたと予想されるが、幾分林分を縮小し、針葉樹の占める割合が増加したようである。特に、ツガ属、マツ属複数管束亜属は、大幅に林分を拡大したと思われる。他では、イチイ科—イヌガヤ科—ヒノキ科、コナラ亜属は、依然として普通の要素であったが、マキ属、コウヤマキ属、クリ属、ニレ属—ケヤキ属、カエデ属、トチノキ属は、

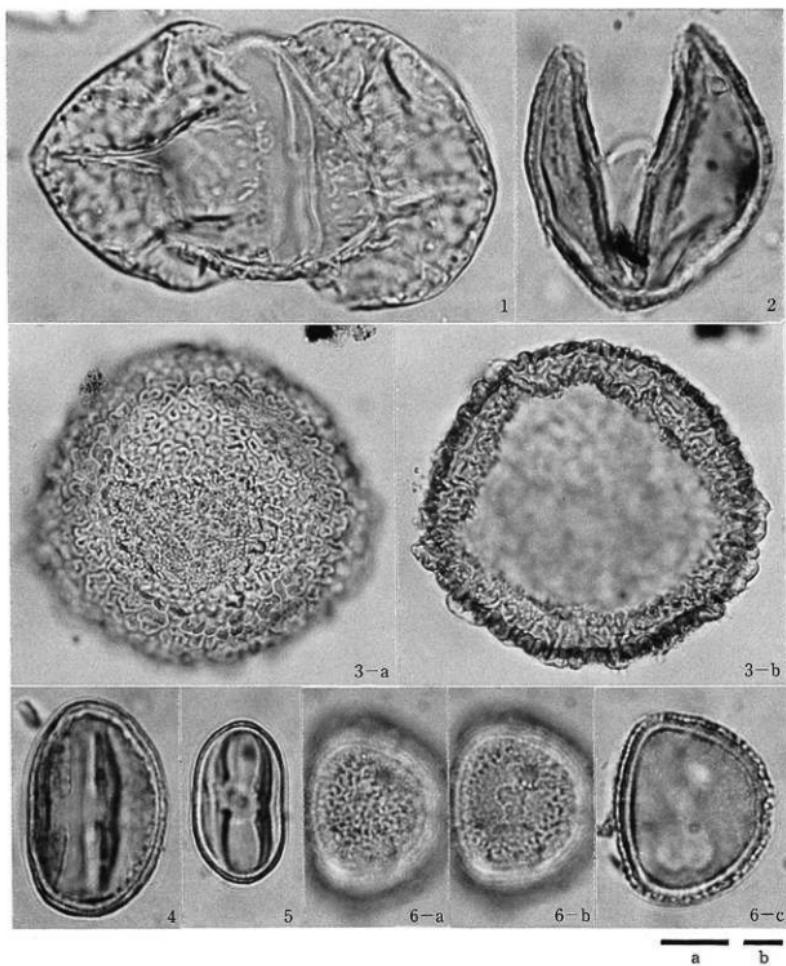
ほとんどみられなくなったと思われる。

次に、堆積環境および遺構の検証（栽培状況の推定）についてであるが、まずNo.4は、十分な花粉化石を産出せず、栽培状況の推定はできなかった。No.4は、砂が卓越した試料であり、花粉化石が流出してしまった可能性が考えられる。また、花粉化石がほとんど保存されていないことから、水成堆積物ではないことも考えられる。水田であれば、花粉化石が保存されていてもおかしくはないと思われる所以、この耕作地は、畠であったのだろうか。No.5は、イネ科が高率であり、水生植物（抽水植物）でいわゆる水田雜草のオモダカ属、キカシグサ属、サンショウウモなどが随伴する組成であることから、水田もしくは、水田に類似した水位の低い湿地ないし水溜りといった環境が予想される。また、ソバ属が出現しており、ソバ栽培が行われるような畠が存在していたことも予想される。もし、水田が存在していたとすれば、裏作としてソバ栽培が行われていたことや水田脇や隣接地に畠がみられた可能性も考えられる。

3) 中世 (No.1,2)

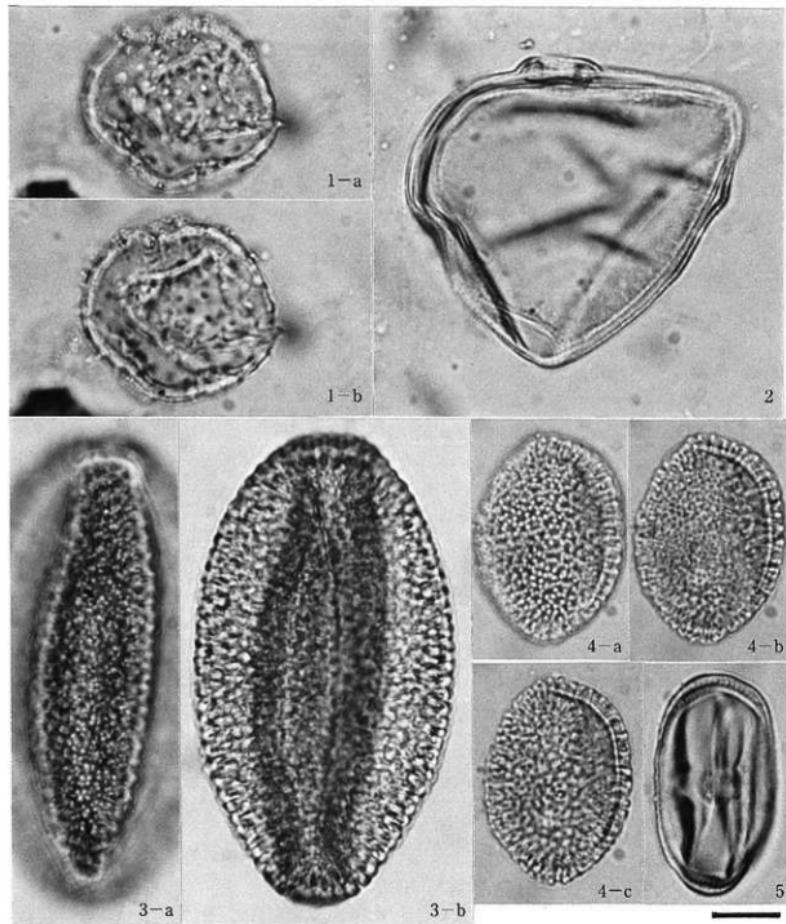
いずれの試料も十分な花粉化石を産出せず、周辺植生について推定することができなかった。産出したのは、ヤマモモ属、アカガシ亜属、古代に林分を拡大したマツ属複雑管束亜属である。これらの林分の規模については、分からぬが、ヤマモモ属、アカガシ亜属の産出から、おそらく中世においても照葉樹林は存続していたであろう。

堆積環境および遺構の検証（栽培状況の推定）については、いずれの試料も十分な花粉化石を産出しないことから、少なくとも水成環境で安定して堆積したものとは考え難い。No.1は、発掘調査で遺構として水田が確認されたが、花粉化石がほとんど保存されていなかった。このことから、この水田は、絶えず水付きの状態ではなく、乾燥した状態が頻繁にあったり、長い期間続いているような水田であったのではないだろうか。なお、僅かに得られた草本花粉の中で、イネ科と共にアブラナ科の産出がやや目立つ。アブラナ科は有用な植物を多く含む分類群であり、水田稲作と共に付近アブラナ科（ナタネなど）の栽培も行われていたのかもしれない。No.2は、島畠上部の作土部分であるが、ソバ属が産出しており、ソバ栽培が行われていた可能性が考えられる。なお、抽水植物でいわゆる水田雜草のキカシグサ属の産出がやや目立つが、水田もしくは、水田に類似した水位の低い湿地ないし水溜りの堆積物が畠の耕作土に用いされていた可能性が考えられる。



1. マキ属、No.11、PALMN 1756
2. スギ属、No.11、PALMN 1758
3. ツガ属、No.5、PALMN 1765
4. コナラ属アカガシ亜属、No.11、PALMN 1757
5. シイノキ属、No.18、PALMN 1761
6. ガマ属、No.11、PALMN 1760

写真136 産出した花粉化石 1 (scale ba:10 μm a:1, 2, 4~6 b:3)



1. オモダカ属、No.5、PALMN 1767

2. イネ科、No.5、PALMN 1764

3. ソバ属、No.5、PALMN 1762

4. アブラナ科、No.1、PALMN 1766

5. キカシグサ属、No.5、PALMN 1763

写真137 産出した花粉化石2 (scale ba : 10 μm)

第5節 新上小阪遺跡の珪藻化石群集

黒澤一男（株式会社 パレオ・ラボ）

1.はじめに

珪藻は淡水から海水に至るほとんどすべての水域に生息し、水域生態系の一次生産者として重要な位置を占めている。微小（0.01~0.5mm程度）ながら珪酸体からなる殻を形成するため、化石として地層中によく保存される。また種類ごとに様々な水域に適応し生息するため古環境の指標としてもよく利用されている。

ここでは大阪府新上小阪遺跡から採取した試料を用いて珪藻化石群集を調べ、その堆積環境について検討する。

2. 試料及び分析方法

分析試料には、新上小阪遺跡内より採取された20試料（表7）を用いて、以下の珪藻分析をおこなった。

- ① 試料を湿潤重量で約1g程度取り出し、秤量した後にトールビーカーに移し、30%過酸化水素水を加え、加熱・反応させ、有機物の分解と粒子の分散を行った。
- ② 反応終了後、水を加え、1時間程してから上澄み液を除去し、細粒のコロイドを捨てた。この作業は上澄み液が透明になるまで7回程度繰り返し行った。
- ③ ビーカーに残った残渣は遠心管に回収した。
- ④マイクロビペットを用い、遠心管から適量を取り、カバーガラスに滴下し、乾燥した。乾燥後にマウントメディア（封入剤）で封入し、プレパラートを作成した。
- ⑤ 各プレパラートを光学顕微鏡下400~1000倍で観察し、珪藻化石200個体以上について同定・計数を行った。なお、珪藻化石が少ない試料はプレパラート全面について精査した。

3. 硅藻化石の環境指標種群について

珪藻化石の環境指標種群は、主に小杉（1988）および安藤（1990）により設定された環境指標種群に基づいた。小杉（1988）は汽水～海水域における環境指標種群、安藤（1990）は淡水域における環境指標種群を設定した。なお環境指標種群以外の珪藻種については、淡水種は広域種として、海水種と汽水種は不明種として扱った。また、破片であるため属レベルで同定した分類群は不明種として扱った。以下に小杉（1988）と安藤（1990）において設定された環境指標種群の概要を記す。

外洋指標種群（A） 塩分が35%以上の外洋水中を浮遊生活する種群。

内湾指標種群（B） 塩分が26~35%の内湾水中を浮遊生活する種群。

海水藻場指標種群（C1） 塩分が12~35%の水域の海藻や海草（アマモなど）に付着生活する種群。

海水砂質干潟指標種群（D1） 塩分が26~35%の水域の砂底に付着生活する種群。

海水泥質干潟指標種群（E1） 塩分が12~30%の水域の泥底に付着生活する種群。

汽水藻場指標種群（C2） 塩分が4~12%の水域の海藻や海草に付着生活する種群。

汽水砂質干潟指標種群（D2） 塩分が5~26%の水域の砂底に付着生活する種群。

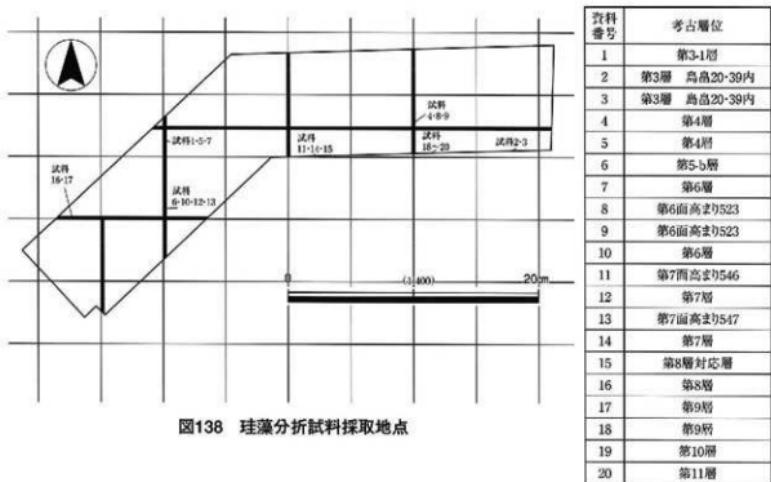


図138 珪藻分析試料採取地点

表7 珪藻分析試料一覧表

汽水泥質干涸指標種群 (E2)　塩分が2~12%の水域（塩性湿地など）の泥底に付着生活する種群。

上流性河川指標種群 (J)　河川上流の渓谷部に集中して出現する種群。

中～下流性河川指標種群 (K)　中～下流域、すなわち河川沿いの河成段丘、扇状地および自然堤防、後背湿地といった地形が見られる部分に集中して出現する種群。

最下流性河川指標種群 (L)　最下流域の三角州の部分に集中して出現する種群。

湖沼浮遊性指標種群 (M)　水深が1.5m以上で、水生植物が水底には生息していない湖沼に生息する種群。

湖沼沼澤湿地指標種群 (N)　湖沼における浮遊生種としても、沼澤湿地における付着生種としても優勢な出現が見られ、湖沼・沼澤湿地の環境を指標する可能性が大きい種群。

沼澤湿地付着生指標種群 (O)　水深が1m内外で、植物が一面に繁茂しているところおよび湿地において付着状態で優勢な出現が見られる種群。

高層湿地原指標種群 (P)　ミズゴケを種とした植物群落および泥炭地の発達が見られる場所に出現する種群。

陸域指標種群 (Q)　前述の水域に対して、陸域を生息域として生活している種群（陸生珪藻）。

4. 珪藻化石群集の特徴

新上小阪遺跡において検出された珪藻化石は、海～汽水種が4分類群4属4種、汽水種が1分類群1属1種、淡水種が119分類群28属99種2亜種である。これらの珪藻種から設定された環境指標種群は、海水～汽水種が1種群、淡水種が6種群である（表8）。これらの種群の出現状況から珪藻帯を設定し、以下にその特徴と堆積環境について述べる。なお試料番号1～3、5、6については検出された珪藻化石の殻数が10個未満と非常に少なく、珪藻化石から堆積環境を推定することは不可能である。

D I 帯 (試料番号20, 19)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 2.81×10^4 個、 6.65×10^4 個、完形殻の出現率は約15%、28%とやや低くなる。この試料からは*Eunotia praeruputa* var. *bidens*, *Pinnularia viridis*, *Cymbella aspera*などの沼沢湿地付着生指標種群が特徴的に出現する。

のことから沼沢湿地環境と推定される。

D II 帯 (試料番号18)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 8.08×10^4 個と多く、完形殻の出現率は約38%となる。この試料からは沼沢湿地付着生指標種群の*Eunotia praeruputa* var. *bidens*が特徴的に出現し、*Eunotia pectinalis*, *Pinnularia viridis*などの沼沢湿地付着生指標種群が随伴して出現する。

のことから沼沢湿地環境と推定される。

D III 帯 (試料番号17)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 1.35×10^4 個、完形殻の出現率は約34%となる。この試料からは陸域指標種群の*Hantzschia amphioxys*, *Pinnularia borealis*が特徴的に出現し、沼沢湿地指標種群が随伴して出現する。

のことから沼沢湿地を作う陸域環境と推定される。

D IV 帯 (試料番号15)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 9.85×10^4 個と多く、完形殻の出現率は約41%となる。この試料からは沼沢湿地付着生指標種群の*Eunotia praeruputa* var. *bidens*, *Eunotia pectinalis*, 陸域指標種群の*Hantzschia amphioxys*が特徴的に出現する。

のことから水深があまりない沼沢湿地環境と推定される。

D V 帯 (試料番号16)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 1.32×10^4 個、完形殻の出現率は約33%となる。この試料からは陸域指標種群の*Hantzschia amphioxys*が特徴的に出現する。

のことから陸域環境と推定される。

D VI 帯 (試料番号14, 11)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 1.22×10^4 個、 2.03×10^4 個と多く、完形殻の出現率は約26%、38%となる。これらの試料からは*Eunotia praeruputa* var. *bidens*, *Eunotia pectinalis*, *Pinnularia gibba*, *Pinnularia viridis*などの沼沢湿地付着生指標種群が特徴的に出現する。

のことから沼沢湿地環境と推定される。

D VII 帯 (試料番号12)

堆積物 1 g中の珪藻殻数は 1.09×10^4 個と多く、完形殻の出現率は約43%となる。この試料からは陸域指標種群の*Hantzschia amphioxys*と、*Eunotia praeruputa* var. *bidens*, *Pinnularia gibba*, *Pinnularia*

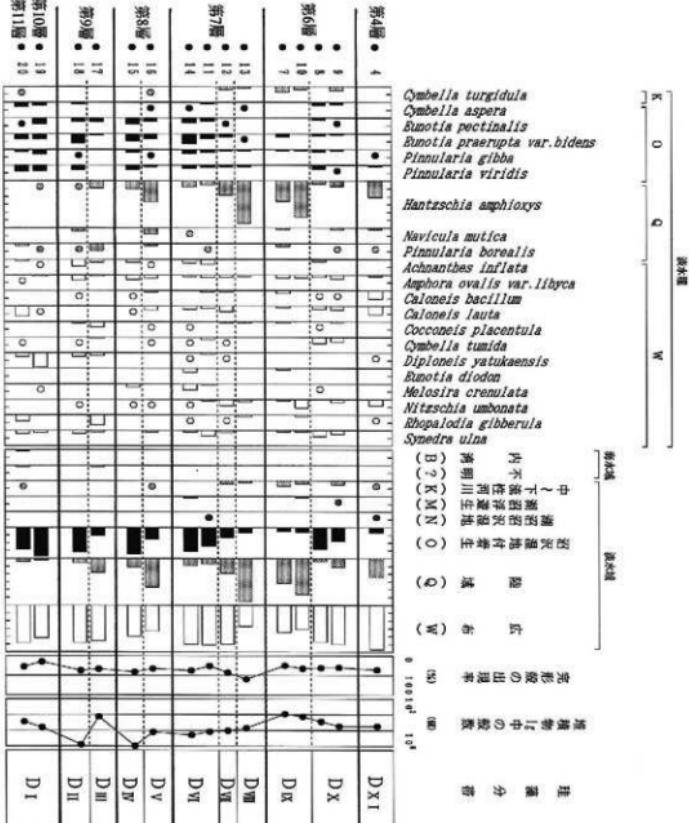


図139 珪藻化石分布図（5%以上の分類群を表示）

分類	種番	種名	出現回数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720	721	722	723	724	725	726	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804	805	806	807	808	809	8010	8011	8012	8013	8014	8015	8016	8017	8018	8019	8020	8021	8022	8023	8024	8025	8026	8027	8028	8029	8030	8031	8032	8033	8034	8035	8036	8037	8038	8039	8040	8041	8042	8043	8044	8045	8046	8047	8048	8049	8050	8051	8052	8053	8054	8055	8056	8057	8058	8059	8060	8061	8062	8063	8064	8065	8066	8067	8068	8069	8070	8071	8072	8073	8074	8075	8076	8077	8078	8079	8080	8081	8082	8083	8084	8085	8086	8087	8088	8089	8090	8091	8092	8093	8094	8095	8096	8097	8098	8099	80100	80101	80102	80103	80104	80105	80106	80107	80108	80109	80110	80111	80112	80113	80114	80115	80116	80117	80118	80119	80120	80121	80122	80123	80124	80125	80126	80127	80128	80129	80130	80131	80132	80133	80134	80135	80136	80137	80138	80139	80140	80141	80142	80143	80144	80145	80146	80147	80148	80149	80150	80151	80152	80153	80154	80155	80156	80157	80158	80159	80160	80161	80162	80163	80164	80165	80166	80167	80168	80169	80170	80171	80172	80173	80174	80175	80176	80177	80178	80179	80180	80181	80182	80183	80184	80185	80186	80187	80188	80189	80190	80191	80192	80193	80194	80195	80196	80197	80198	80199	80200	80201	80202	80203	80204	80205	80206	80207	80208	80209	80210	80211	80212	80213	80214	80215	80216	80217	80218	80219	80220	80221	80222	80223	80224	80225	80226	80227	80228	80229	80230	80231	80232	80233	80234	80235	80236	80237	80238	80239	80240	80241	80242	80243	80244	80245	80246	80247	80248	80249	80250	80251	80252	80253	80254	80255	80256	80257	80258	80259	80260	80261	80262	80263	80264	80265	80266	80267	80268	80269	80270	80271	80272	80273	80274	80275	80276	80277	80278	80279	80280	80281	80282	80283	80284	80285	80286	80287	80288	80289	80290	80291	80292	80293	80294	80295	80296	80297	80298	80299	80300	80301	80302	80303	80304	80305	80306	80307	80308	80309	80310	80311	80312	80313	80314	80315	80316	80317	80318	80319	80320	80321	80322	80323	80324	80325	80326	80327	80328	80329	80330	80331	80332	80333	80334	80335	80336	80337	80338	80339	80340	80341	80342	80343	80344	80345	80346	80347	80348	80349	80350	80351	80352	80353	80354	80355	80356	80357	80358	80359	80360	80361	80362	80363	80364	80365	80366	80367	80368	80369	80370	80371	80372	80373	80374	80375	80376	80377	80378	80379	80380	80381	80382	80383	80384	80385	80386	80387	80388	80389	80390	80391	80392	80393	80394	80395	80396	80397	80398	80399	80400	80401	80402	80403	80404	80405	80406	80407	80408	80409	80410	80411	80412	80413	80414	80415	80416	80417	80418	80419	80420	80421	80422	80423	80424	80425	80426	80427	80428	80429	80430	80431	80432	80433	80434	80435	80436	80437	80438	80439	80440	80441	80442	80443	80444	80445	80446	80447	80448	80449	80450	80451	80452	80453	80454	80455	80456	80457	80458	80459	80460	80461	80462	80463	80464	80465	80466	80467	80468	80469	80470	80471	80472	80473	80474	80475	80476	80477	80478	80479	80480	80481	80482	80483	80484	80485	80486	80487	80488	80489	80490	80491	80492	80493	80494	80495	80496	80497	80498	80499	80500	80501	80502	80503	80504	80505	80506	80507	80508	80509	80510	80511	80512	80513	80514	80515	80516	80517	80518	80519	80520	80521	80522	80523	80524	80525	80526	80527	80528	80529	80530	80531	80532	80533	80534	80535	80536	80537	80538	80539	80540	80541	80542	80543	80544	80545	80546	80547	80548	80549	80550	80551	80552	80553	80554	80555	80556	80557	80558	80559	80560	80561	80562	80563	80564	80565	80566	80567	80568	80569	80570	80571	80572	80573	80574	80575	80576	80577	80578	80579	80580	80581	80582	80583	80584	80585	80586	80587	80588	80589	80590	80591	80592	80593	80594	80595	80596	80597	80598	80599

*viridis*などの沼沢湿地付着生指標種群が特徴的に出現する。

これらのことからジメジメした陸域環境または沼沢湿地環境と推定される。

DⅦ帶（試料番号13）

堆積物 1 g 中の珪藻殻数は 7.27×10^4 個、完形殻の出現率は約 60% とやや高くなる。この試料からは陸域指標種群の *Hantzschia amphioxy* が特徴的に出現する。

のことから陸域環境と推定される。

DⅧ帶（試料番号10、7）

堆積物 1 g 中の珪藻殻数は 9.46×10^4 個、 1.38×10^4 個、完形殻の出現率は約 25%、33% となる。この試料からは陸域指標種群の *Hantzschia amphioxy* が特徴的に出現する。

のことから陸域環境と推定される。

DXⅠ帶（試料番号8、9）

堆積物 1 g^[1] の珪藻殻数は 2.88×10^4 個、 5.63×10^4 個、完形殻の出現率は約 30~31% となる。これらの試料からは *Cymbella aspera*、*Eunotia praeruputa* var. *bidens*、*Pinnularia gibba* などの沼沢湿地付着生指標種群が特徴的に出現する。

これらのことから沼沢湿地環境と推定される。

DXⅡ帶（試料番号4）

堆積物 1 g 中の珪藻殻数は 5.63×10^4 個。完形殻の出現率は約 36% となる。この試料からは陸域指標種群の *Hantzschia amphioxy* が特徴的に出現する。

のことから陸域環境と推定される。

5. おわりに

新上小阪遺跡の堆積物中の珪藻化石を検討した結果、珪藻化石があまり検出されなかった 5 試料を除き計 15 試料より堆積環境を推定することができた。

DⅠ帶の繩文時代と考えられる黒色の堆積物の堆積環境は、水深 1 m 内外の沼沢環境あるいは湿地環境であると推定される。

黒色土壤の上位にあたる第 9 層の堆積環境は、調査区の東側では沼沢湿地環境（DⅡ帶）、西側では沼沢湿地を伴う陸域環境（DⅢ帶）と推定される。弥生時代の自然堆積層である第 8 層の堆積環境は、第 9 層と同様に調査区の東側では水深の浅い沼沢湿地環境（DⅣ帶）、西側では陸域環境（DⅤ帶）と推定される。第 7 層の堆積環境は、調査区の東側で沼沢湿地環境（DⅥ帶）、調査区の西側で沼沢湿地を伴う陸域環境（DⅦ帶）から陸域環境（DⅨ帶）と推定される。また第 6 層の堆積環境は、調査区の西側では陸域環境（DⅩ帶）、東側では沼沢湿地環境（DXⅠ帶）と推定される。第 9 層から第 6 層にかけて、調査区の東側では沼沢湿地環境、西側では概ね陸域環境であったと推定される。また東側では第 9 層から第 8 層にかけてやや水深が浅くなる傾向が認められる。

第 4 層の堆積環境は、東側で陸域環境（DXⅠ帶）と推定され、耕作にかかわる溝が多く検出されて

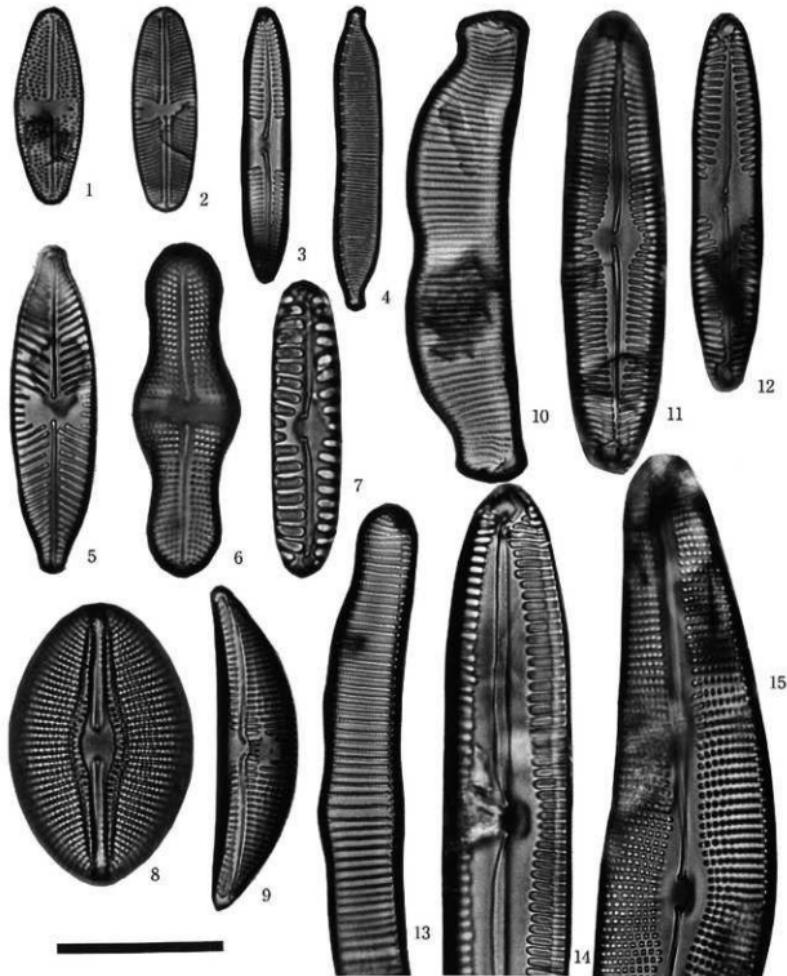
いることを考慮すると、當時水を張っているような環境下ではなかったと考えられる。

なお、第4層の試料番号5は、花粉化石では水田に係わる花粉が検出されているが、珪藻化石は僅かである。これは、堆積物がやや砂質のシルトであるため、珪藻分析の処理ではこれら粒子を取り除くことができず、相対的に珪藻殻の含有量が低くなるために検出されなかつたと思われる。なお、花粉分析の処理ではフッ化水素を用いてこれら粒子を完全に溶かすため容易に花粉化石を濃集することができる。

第5層と第3層については、少なくとも3層は鳥畠の耕作土であり、珪藻化石が検出されていないことから、乾いた環境であったことが予想される。このことは、花粉化石が検出されなかつたことからも支持される。

<引用文献>

- 安藤一男（1990）淡水産珪藻による環境指標種群の設定と古環境復元への応用。東北地理、42, 73-88.
小杉正人（1988）珪藻の環境指標種群の設定と古環境復原への応用。第四紀研究、27, 1-20.



- | | | |
|---|---------------------------------------|---|
| 1 <i>Navicula mutica</i> (16) | 2 <i>Navicula pupula</i> (11) | 3 <i>Caloneis lauta</i> (12) |
| 4 <i>Hantzschia amphioxys</i> (13) | 5 <i>Navicula elgimensis</i> (15) | 6 <i>Achnanthes inflata</i> (4) |
| 7 <i>Pinnularia borealis</i> | 8 <i>Diplopeltis yatukaensis</i> (13) | 9 <i>Amphora ovalis</i> var. <i>libyca</i> (13) |
| 10 <i>Eunotia praeacuta</i> var. <i>bidens</i> (15) | 11 <i>Pinnularia virides</i> (15) | 12 <i>Pinnularia microstauron</i> (15) |
| 13 <i>Eunotia pectinalis</i> (15) | 14 <i>Pinnularia gibba</i> (15) | 15 <i>Cymbella aspera</i> (15) |

写真138 硅藻化石顯微鏡写真 (スケール 20 μm)

第6節 放射性炭素年代測定

山形秀樹（株式会社 バレオ・ラボ）

1. はじめに

新上小阪遺跡より検出された木材の加速器質量分析法（AMS法）による放射性炭素年代測定を実施した。

2. 試料と方法

試料は、A12-d9グリッド第6面南側溝掘削中から出土した自然木の根1点、A13-e2グリッド第7b面上坑633から出土した輪切りになった木材（No.4木4）1点、A13-d2グリッド第8b面検出土坑867から出土した板状の木片1点の併せて3点であり、それぞれ年輪の外側部分から採取したもの用いた。

これら試料は、酸・アルカリ・酸洗浄を施して不純物を除去し、石墨（グラファイト）に調整した後、加速器質量分析計（AMS）にて測定した。測定された¹⁴C濃度について同位体分別効果の補正を行なった後、補正した¹⁴C濃度を用いて¹⁴C年代を算出した。

3. 結果

表9に、各試料の同位体分別効果の補正值（基準値-25.0%）、同位体分別効果による測定誤差を補正した¹⁴C年代、¹⁴C年代を曆年代に較正した年代を示す。

¹⁴C年代値（yrBP）の算出は、¹⁴Cの半減期としてLibbyの半減期5,568年を使用した。また、付記した¹⁴C年代誤差（±1σ）は、計数値の標準偏差σに基づいて算出し、標準偏差（One sigma）に相当する年代である。これは、試料の¹⁴C年代が、その¹⁴C年代誤差範囲内に入る確率が68%であることを意味する。

なお、曆年代較正の詳細は、以下の通りである。

曆年代較正

曆年代較正とは、大気中の¹⁴C濃度が一定で半減期が5,568年として算出された¹⁴C年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の¹⁴C濃度の変動、および半減期の違い（¹⁴Cの半減期5,730±40年）を較正し、より正確な年代を求めるために、¹⁴C年代を曆年代に変換することである。具体的には、年代既知の樹木年輪の詳細な測定値を用い、さらに珊瑚のU-Th年代と¹⁴C年代の比較、および海成堆積物中の繊維状の堆積構造を用いて¹⁴C年代と曆年代の関係を調べたデータにより、較正曲線を作成し、これを用いて¹⁴C年代を曆年代に較正した年代を算出する。

¹⁴C年代を曆年代に較正した年代の算出にCALIB 4.3 (CALIB 3.0のバージョンアップ版)を使用した。なお、曆年代較正值は¹⁴C年代値に対応する較正曲線上の曆年代値であり、1σ曆年代範囲はプログラム中の確率法を使用して算出された¹⁴C年代誤差に相当する曆年代範囲である。カッコ内の百分率の値はその1σ曆年代範囲の確からしさを示す確率であり、10%未満についてはその表示を省略した。1σ曆年代範囲のうち、その確からしさの確率が最も高い年代範囲については、表中に下

線で示した。

4. 考察

各試料は、同位体分別効果の補正および曆年代較正を行なった。曆年代較正した 1σ 曆年代範囲のうち、その確からしさの確率が最も高い年代範囲に注目すると、それぞれより確かな年代値の範囲として示された。

<引用文献>

中村俊夫 (2000) 放射性炭素年代測定法の基礎.日本古史時代の ^{14}C 年代、p.3-20.

Stuiver, M. and Reimer, P. J. (1993) Extended ^{14}C Database and Revised CALIB3.0 ^{14}C Age Calibration Program. Radiocarbon, 35, p.215-230.

Stuiver, M., Reimer, P.J., Bard, E., Beck, J.W., Burr, G.S., Hughen, K.A., Kromer, B., McCormac, F.G., v.d. Plicht, J. and Spurk, M. (1998) INTCAL98 Radiocarbon Age Calibration, 24,000-0 cal BP. Radiocarbon, 40, p.1041-1083.

測定番号 (測定法)	試料データ	$\delta^{13}\text{C}_{\text{PPM}}$ (‰)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を曆年代に較正した年代	
				曆年代較正值	1σ 曆年代範囲
PLD-1661 (AMS)	木片 No.586 (自然木の集) A12-49 第6面の立ち木 南側塗掘削中	-29.3	2365 \pm 25	cal B.C. 400	cal B.C. 480 - 470 (17.8%) cal B.C. 410 - 390 (75.2%)
PLD-1662 (AMS)	木片 No.988 (No.4木4) A13-e2 第75面 土塊633	-26.9	2265 \pm 25	cal B.C. 300	cal B.C. 390 - 360 (57.5%) cal B.C. 285 - 260 (36.6%)
PLD-1663 (AMS)	木片 No.1093 (板状の木片) A13-d2 第86面検出 土塊867	-27.1	2355 \pm 30	cal B.C. 400	cal B.C. 480 - 470 (10.3%) cal B.C. 410 - 385 (86.7%)

表 9 放射性炭素年代測定および曆年代較正の結果

第7章　まとめ

今回の調査で検出された遺構、遺物の主要なものは、弥生時代中期前半（Ⅱ様式～Ⅲ様式前半）、古墳時代前期（布留式前後）、古代（8～9世紀）の3時期である。以上の各時期を中心として、今回の新上小阪遺跡における初めての調査成果を簡単にまとめておきたい。

地形の変遷　まず、やや時期が不正確ではあるが、弥生時代中期前半以前には、調査区西半に大きな落ち込みが形成されていた（第9面）。この落ち込みの成因は不明であるが、中期初頭には埋没していた。河内平野一帯における様相では、縄文時代晩期末までの開析谷（流路）が、前期にはほとんど埋没されるようであり【松田2001】、この落ち込みも前期に埋没したものであろう。次の、弥生時代中期前半段階には調査区西側に微高地があり、同東側が低まりであった（第8面～第6面）。その後、この微高地上では面の更新が頻繁になされるが、時期はほとんど変わることはない。微高地上では比較的粗粒の堆積物が見られ、低まり部分では逆に細粒の堆積物が見られたことから、微高地上の西側にその供給源があったことが窺える。河内平野一帯における様相では、先述の開析谷（流路）の充填後、側方堆積作用に転ずるとされる【松田2001】。このことから、当遺跡周辺においても同様な現象が起こったものと考えられ、その結果、頻繁な面の更新が起こったものと推定される。

中期前半の面廃絶後、調査区一帯にはしばらく湿地性の堆積が見られたのち、調査区東端には粗粒の堆積物が湿地性の堆積物を抉るように分厚く堆積する（第5b層）。これは弥生時代中期に形成されていた東側の高まりに規制されたものと考えられる。なお、堆積の時期であるが、僅かに見られる遺物からは、Ⅲ様式の時期が考えられる。第5章でも記したように、Ⅳ様式の様相が不明であり、この時期をどこに設定するかは未解決である。今後の調査に期待されるが、運くとも庄内式後半～布留式初頭段階には安定していたものと考えられる（第5面）。微高地上ではV様式土器出土の遺構も見られるが、周辺の遺構がそれ以降の時期を中心とするものであり、伝統的第V様式の可能性を考えると、V様式＝後期とは言い切れない。しかし、V様式土器やわずかな庄内式土器の出土が微高地上に限られることから、それらは地表面化後の上面からの混入と考え、堆積時期はそれ以前と考えておく。

さらにその後、微高地を除く低地部一帯に湿地性の堆積があり、東側微高地の西側を中心に複数回の粗粒の堆積が見られる（第4b層）。微高地上（第5面）には、布留式を中心とした遺構が見られるが、その最新の時期は6世紀後半である。低地部の堆積層中（第4b層）から出土した遺物には、同時期の遺物を含むので、その時期には既に低地部は埋積しつつあったと考えられる。なお、同堆積層中に含まれる布留式の遺物（図41-305・306）は、微高地部分を検出中に出土した遺物であり、上層に巻き上げられた資料の可能性が高く、除外しておく。最終的に調査区東半を中心に、比較的粗粒の堆積物をもたらし、東半に微高地を形成し（第4面）、その微高地上には古代の地表面が形成される。なお、堆積の最終時期は、一部で見られる古墳時代の面（第5～0面）が7世紀初め頃であり、4層に安定的に含まれる時期が8世紀以降であることから、7世紀後半頃と考えられる。

そして、古代段階においてもやや低まっていた調査区西側に、古代末～中世にかけて堆積があり（第3～4～3～3層）、調査区一帯がほぼ平坦化する。そして、これ以降、居住に関わる遺構の形成はなく、生産に関わる遺構が形成されることになる（第3面～第1面）。以上の、地形変遷の概略を踏まえ、次に各時期の様相をまとめておく。

各時期の様相・遺構の変遷

弥生時代中期前半以前 この段階の様相は遺構の検出がほとんどなく不明瞭である。なお、第10層や第11層のような黒色土壤化層は確認されている。これらの時期は遺物の出土がなく不明であるが、縄文時代後期～晩期に対応する可能性が考えられる。一部前期まで遡る可能性がある第9面東半では、畦畔の検出がなされ、この部分では水田が営まれていたものと考えられる。しかし、花粉分析からはそれを積極的に裏付けるデータは得られなかった。ただし、珪藻分析からは湿地であったことは確かようである。畦畔も一部で検出されたのみであり、その継続時期は短かったのであろう。なお、前期段階の居住域と水田域は隣接する状況が、近畿自動車道の一連の調査で確認されている〔若林1999〕。近畿自動車道での調査成果では、山賀遺跡居住域から500m程離れた地点で水田が確認されており、当調査区も同様な距離に当たる。また、当調査区でも西側で大規模な落ち込みが検出されたことから、居住域は東側に存在したものと考えられる。これらから、山賀遺跡の居住域との関連性が窺える。

弥生時代中期前半 今回の調査では、第5章第4節に記したように、調査区西半で弥生時代中期前半の遺構面が複数検出された。これらの時期はいずれも類似したものである。この居住域は西側の小若江遺跡で出土した遺物〔布施市史編纂委員会1962〕とはほぼ同時期であり、同一居住域の東限であると考えられ、東西300m程の居住域が広がっていた可能性もある。なお、美園遺跡のように前期から中期初頭まで継続する集落ではなく、中期初頭になり出現する集落である。

居住域の東側には高まりが検出されており、東側の不安定な低地との区分を目的に構築されたものであろう。また、この高まりのすぐ東側では、第7b面で祭祀的な土坑（土坑633・657）や掘立柱建物が、第7面低まり部分からの土器の集中出土などが見られた。掘立柱建物の性格は不明であるが、土坑633のような遺構は西側の微高地上では見られず、居住城縁辺部分における廃棄空間をも含む、祭祀的空間であったと考えられる。

この低地部は溝や不定形な落ち込みが検出されており、さらに東側の調査区東端では、第6面で畦畔が検出された。低地部は、当初（第7面段階）は利用するには不安定な調査区中央部からやや高まった調査区東端部分を水田として使用していたものと考えられるが、その後、水田域と不安定な低湿地とを区分する目的で高まり（第6面高まり523）が構築されたものと考えられる。このように、第6面の景観は、弥生時代中期前半における居住域と水田域との境界部分の景観を窺い知れ、また第7面との対比においては土地利用の変化を窺う上で、ある種の完成形態とも言え、興味深い。また、居住域、祭祀域、生産（水田）域といった集落構成要素の配置が窺える興味深い資料であるといえる。なお、水田は前段階と同様の場所に築かれており、山賀遺跡でこの段階に墓域が見られることも含めれば、前期から中期前半にかけての山賀遺跡からの居住域の移動も考えられ、中期前半の集落構成を考える上でも、山賀遺跡、小若江遺跡、新上小阪遺跡の成果は興味深い。

なお珪藻分析からも、調査区西側が陸域環境、同東側が沼沢湿地環境と推定されており、検出遺構との整合性が見られる。また、東側の高まり523に含まれる珪藻が湿地性のものであることから、湿地の堆積物を盛土したことが推定される。

なお、第6章第5節で記したように、その中でも最上面である第6面の立ち木、最も遺構が密に検出された第7b面の遺構から出土した木片の年代測定を実施した。その結果は、第6章第6節で記したように、¹⁴C年代で、第6面立ち木が 2365 ± 25 yr BP（曆年代較正値でcal B.C.400）、第7b面土坑633出土木片が 2265 ± 25 yr BP（曆年代較正値でcal B.C.380）、第8b面土坑867出土木片が 2355 ± 30 yr BP（曆

年代較正值でcal B.C.400) という、いずれも類似した年代が確認された。分析対象とした時期は概ねⅡ様式であるが、この時期の¹⁴Cデータは全国的に少ないので現状であり、このデータが適切か否かの判断は難しい。しかし、滋賀県野洲郡中主町湯ノ部遺跡出土、前期末炭化材のβ線計測法による¹⁴C分析結果(Gak-16350)で 2880 ± 8040 yr BP、岡山県岡山市百間川原尾島遺跡出土、中期前葉井堰の杭材の液体シチュレーション分析(KSU-426)では 2180 ± 30 yr BP、同南方(済生会)遺跡出土、Ⅲ様式建築部材の年輪年代分析ではB.C.243・248・270の各年代が報告されている[埋蔵文化財研究会編1996]。また、池島・福万寺遺跡におけるASH法による¹⁴Cデータに換算すれば、前期中頃層中(14~2層)出土の自然木(Beta-140901)は、¹⁴C年代で 2560 ± 40 yr BP、前期末~中期初頭面(13面)の立ち木(Beta-140902)は、¹⁴C年代で 2290 ± 40 yr BPの結果が報告されている[徳島県科学研究所・岸本2002]。地域的にもばらばらで、それぞれの分析方法についても不明な点が多いものの、池島・福万寺遺跡のデータから主に判断すると、今回の年代測定結果は概ね妥当であると考えられる。

弥生時代中期後半 今回の調査では、第5章でも記したように遺物の出土はⅢ様式前半までに収まり、Ⅲ様式後半~Ⅳ様式にかけての、弥生時代中期後半の様相は不明である。なお、生産域でもないようである。弥生時代中期前半の第6面は、その直上を覆う層が湿地性の堆積であることから、突然の大規模な洪水により廃絶した様子は窺えず、自然的な要因により集落が廃絶したのではないものと考えられる。ただし、正確な時期は不明ながら、この時期から後期頃に大規模な氾濫堆積物が見られる。

弥生時代後期~古墳時代 第6面で形成されていた東側の高まり523に規制され、その東側では微高地が形成される。この微高地で最も古い遺構は、弥生土器V様式のものである(第5b面土坑497)が、第5章でも記したように、庄内式以降の伝統的第V様式の可能性もあり、弥生時代後期とは断言できない。ただし、微高地を形成した堆積層中に含まれる遺物からは、微高地の形成は後期以前と考えられる。この微高地上で多くの遺構が見られる時期は古墳時代前期である。なお、この微高地は東側に展開するものと推定され、当調査区で検出された遺構群はその西端に当たるものと考えられる。東側約500mにあたる山質遺跡その2調査区では、後期に堆積した砂層の上面で掘立柱建物が2棟検出されているが、時期的にやや古い。微高地の形成は当調査区より新しいものの、遺跡検出面はT.P.3.0m前後と当調査区同様である[森井ほか1983]。なお、弥生時代後期には北東約400mにあたる上小阪遺跡で居住域が見られ、ほぼ同時期に形成された別の微高地が存在するようである。

微高地上では布留式段階の、西縁辺で複数回建て替えた掘立柱建物が、東側で溝がそれぞれ検出された。数棟の建物を復元したが、この復元が妥当ではないにしても、この部分に複数回の建て替えが行われたことは確実であろう。この掘立柱建物が西側の低地部と東側の溝に囲まれていることを評価すれば、北側へ展開する居住域の南端と考えられる。また、断面の観察では溝の東側にも微高地は展開し、別の居住域が東側にも存在する可能性が考えられる。なお、掘立柱建物間の空隙地では高壙の集中出土が見られ、祭祀的行為が行われていたようである。ただし、微高地上も布留式以降には生産に関すると思われる遺構が見られるようになる。

なお、調査区西半は、これ以前とは逆転し、生産域になっていた。必ずしも畦畔が明瞭に検出されたのではなく、擬似畦畔の検出のみであるが、この部分がある程度の期間水田域であったことは確かであろう。なお、水田の時期であるが、先述のように擬似畦畔のみの検出であり、不明確ではあるが、ベース面(第5b面)で検出された溝(溝382)から出土した遺物が弥生時代後期~布留式の遺物を含むことから、布留式頃の可能性が考えられる。ただし、微高地上の居住域に伴う遺構の時期よりやや先行

するようにも思われる。

古代 8世紀後半～9世紀になると、さらに拡大された微高地で掘立柱建物や溜め井状遺構が見られるようになる。掘立柱建物は、その微高地西側に築かれており性格は必ずしも明確ではないが、軒丸瓦や埴、また上層出土であるが円面鏡の出土から、小規模な仏教施設であった可能性が考えられる。当調査区は古代において若江郡の中心地である錦織郷に属していたと考えられ、周辺では不明瞭であった古代前半（奈良時代～平安時代前半）の郡内の様相の一例を加えることができたといえる。

なお、この微高地では掘立柱建物と同時並存し、耕作地が展開していたようである。これは、多くの溝が検出されたことから窺え、溝の検出状況からは、掘立柱建物への意識が看取される。この同時並存の想定は、溝出土遺物からのものであるが、溝に意図的、積極的に伴うとは考えにくい。しかし、溝が掘立柱建物を避けるように掘削されていることからも、とりあえず同時並存の可能性を考えておく。今回はこの掘立柱建物の性格を先述のように小規模な仏教施設と考えたが、当時の同様な掘立柱建物周辺の景観を窺う上でも興味深い成果であろう。また、調査区東端で検出された水溜め状遺構（第4b面土坑252）は、その最終的な廃絶においては墨書き器が見られやや特殊であるが、機能段階においては耕作に伴い使用されたものであろう。なお、掘立柱建物や水溜め状遺構が廃絶する時期以降は当調査区は全域が生産域になっていたようである。

なお、今回の調査における条里施工の時期は、必ずしも明確ではない。しかし、検出された溝が方位に沿ったものであることから、8世紀のある段階（後半？）の可能性が考えられる。また、溝207から出土した土器埋納ビット出土の可能性がある土器（図39-239）や、溝200から出土した土器（同258）も同時期である。この時期に条里施工が掘立柱建物建立とほぼ同時に行われたものと考えられ、掘立柱建物の性格を考える上で興味深い。なお、坪境が検出されていないこともあると思われるが、条里に伴い検出されることのある置き石は調査区内で若干の出土は見られたものの不明であった。

また、西半の7世紀後半頃の堆積層中（第4b層）からは飛鳥時代の土師器と木製の履物が出土した。この段階は初現的な条里施行が見られる段階にあたるが、少なくとも当調査区ではその段階には安定した地表面は形成されていなかった可能性が高い。

中世以降 古代後半以降一帯は耕作域であった。鎌倉時代になると島畠も築かれるようになる。当調査区では、その島畠の拡大状況を明らかにした。また、その地割りにおいて調査区の東半と西半で異なる状況も明らかになった。この地割り異常の原因は、先述の古代の掘立柱建物にあると考えられる。調査区西半は、古代において遺構の検出がなくその開発時期は検出された遺構からは12世紀後半に下る。

遺物の様相

土器などについて ここでは、土器を中心に古代以前の面・層で出土した瓦も含めて記す。

弥生時代中期前半以前 今回の調査で最も古い遺物は、第8面溝836出土の縄文晩期突帯文土器の深鉢片である（図125-770）。同遺構からは、I様式の壺胴部片も出土している（同769）。しかし、これらはいずれも摩滅が著しく下層の自然堆積層からの巻き上げと考えたほうが妥当である。他にも、I様式の土器が若干見られるが、いずれも摩滅気味であることから巻き上げと考えられ、当遺跡における積極的な土地への働きかけは、弥生時代中期以前には、遙らないものと考えられる。

弥生時代中期前半 今回の調査ではII様式～III様式前半にかけて多くの土器が出土した。なお、III様式に下るもののは少数であり、そのほとんどはII様式に収まる。その一つについての詳述は、既に第5章に記してあるので避けるが、まず壺は焼成したものが多く見られ、炭化物が分厚く付着するものも

見られた（例えば図97-622など）。また、壺と思われる器形の幾つかにも媒化が見られた。壺の総量に比し壺蓋の出土量は少なく、蓋内側に二重の炭水化物付着箇所が見られる資料（図89-551、写真図版28）からも、壺と蓋が1：1ではないことが推定される。壺は、いわゆる河内形といわれるミガキ調整を基調とする壺以外にも、いわゆる折津型といわれる壺が一定量見られた他、それに類似する大和型や外面を削る紀伊型と思われる壺も少量見られた。また、タキ調整の可能性が考えられる痕跡を残す壺も見られた（図71-435）。胎土については細かく観察できなかったが、明らかに白色を呈するものが一定量みられた。ただし、河内形と考えられた壺のうちでも、中期後半の生駒西麓型に見られるものや、庄内式に見られるものとは胎土が異なるようである。

壺では赤彩を施すものが見られた。赤彩の残存度が悪いこともあるが、その施し方に特定の傾向は看取されなかつた。ただし、図109-692のようにやや正面觀を意識したかのような赤彩も見られた。施文は櫛描直線文を基本とするが、ヘラ状工具による流文（図97-632）、稚拙な波状文（図97-630など）、擬流水文、扇形文などが見られた。また、口縁端部に鋸歯状の文様を施すもの（図95-600）も見られた。なお、淀川流域からの搬入の可能性が高い胎土が白色を呈する壺（図81-474）も1点見られた。他にも、同様な白色を呈する胎土の土器が見られた。

なお、土器に見られるおそらく用途外と思われる穿孔では、胴部最大径部分に施すもの（図71-435）、胴部最大径よりやや下に施すもの（図76-452、図104-662）、底部直上部分に施すもの（図92-586）の3者が見られた。

また、壺、壺以外にも鉢が見られたが量的に少なく、高杯も見られたが微量であった。

古墳時代前期前後 この時期で最も多く見られたのは布留式であり、弥生土器V様式や庄内式は僅かにとどまる。特に、庄内式は破片が僅かに見られたのみである。まず壺は、定型化した布留式壺は少量であり、それ以降の所産と考えられる壺が多く見られた。これらは、部分部分で布留式的要素を残しながら、典型的な布留式から逸脱しているものである。特に、口縁端部への意識の欠如が著しく、端部を肥厚させないものが多く見られた。また、外面のハケも粗雑なもののが多かった。なお、いずれの壺も、先述の弥生土器同様、媒化が著しく使いこまれた感のあるものが多かった。

なお、この段階で最も多いのが高杯である。一部の高杯は第5章で記したように複数の型式のものがまとまって出土しており、祭祀的な意味あいの可能性が考えられた。壺と高杯以外の壺や小型精製器種などもみられたが、僅かにとどまる。

布留式の資料は第5章に記したように、一部須恵器出現以降の時期を含むが、併行する段階の須恵器は見られない。布留式が見られなくなり、居住域に伴うと考えられる遺構の多くが廃絶した以降になり、初めて須恵器が見られるようになる。ただし、須恵器は居住域に伴わないこともあり、量的には少ないものの、時期的には大きな断絶は見られず古墳時代後期までのものが見られる。

古代 まとめて検出された遺構や包含層からは、8～9世紀の遺物が多く出土した。この中でまず特筆すべきは綠釉陶器である。これらはいずれも破片であり、全体の形状を推定するのも容易ではないような破片である。ただし、綠釉陶器は、一般の小規模な集落から出土する類の遺物ではなく、一定規模の集落が当遺跡に営まれていたことが推定される。

また、「村主」銘の墨書き土器の出土も見られた（図39-250）。この「村主」については、第5章第2節で詳述したので繰り返しを避けるが、当遺跡が錦織郷に属すると推定されることからも、錦織村主などとの関連が考えられる資料である。なお、製塙土器もいずれも破片ながらまとめて出土した。

また、古代の層を中心に、さらに上層に巻き上げられてややまとまって瓦の出土が見られた。中でも特筆すべきは、青瓦式の複弁七弁軒丸瓦（図33-222）である。また、土師質の壇（同231）の出土も見られた。いずれも一点のみであるが、掘立柱建物付近からの出土である点が興味深い。

これらについても第5章第2節で既に記してあるとおりだが、先述の墨書き土器や綠釉陶器、掘立柱建物などの遺構も含めて、8世紀後半～9世紀における錦織郷の一小地域における様相を掲げができる資料であろう。

なお、古代以降の遺物は当調査区が生産域になることもあり、特筆すべきものはない。ただし、上層からも古代の遺物は多く巻き上げられて出土した。

木器・木製品について 今回の調査では、さほど量は多くないものの、木器・木製品が出土した。そのほとんど全てを実測し、掲載した（表19参照）。

弥生時代の各層、遺構からは、不明木製品が多いものの、用途が推定された製品が数点見られた。それらには、農耕具はもとより、紡織具も見られた。また、祭祀土坑と考えられる土坑633から出土した刻み日の施された木製品（図109-695）は、性格不明ながら刻み目を施した面を上にして出土しており興味深い。さらに、自然堆積層中（第6 b層）出土ながら、刀子状木製品（図85-524）の出土も興味深い。なお、これらの樹種は、羅列するとカヤ、ヒノキ、コナラ亜属、ケヤキ、サカキ、ヤマグワ、アカガシ亜属、クリ、スギ、クスノキである。花粉分析に拠れば、アカガシ亜属を主体にシノキ属、ヤマモモ属などをまじえた照葉樹林が発達し、針葉樹のスギも主要な要素であったと報告されている。このことから、近在する木材を利用したことが窺える。

古墳時代末、7世紀初め頃の堆積層中（第5-0 b層）からは、紡織具の出土が見られた。樹種はヒノキ。当層を含む古墳時代の層は花粉分析に供していないが、弥生時代から古代の間で照葉樹林が発達する状況などは基本的に類似するようである。この遺物の出土は自然堆積層中からであるが、さほど大きな摩滅の痕跡は見られず、近接地からの流入と考えられ、近在する木材を利用したことが窺える。

古代（8～9世紀）の面（第4面・第4 b面）では、掘立柱建物に作るビットから基礎板として使用されたと考えられる板材が出土した。その全てを持ち帰ることは、検出段階で劣化していたものが多く不可能であった。また、溜め井状の遺構からは橋も出土した。また、同包含層や、下層の7世紀後半頃の堆積層中からは農具や建築部材、そして特異なものとして履物が見られた。それらの樹種は、スギもしくはヒノキである。花粉分析に拠れば、照葉樹林が発達し、針葉樹のスギも主要な要素であり、ヒノキ科も普通の要素であったと報告されていることから、近在する木材を使用したことが窺える。また、第5章でも記したように、履物が出土したことは、当遺跡周辺の7世紀後半頃を考える上で重要な位置を占めるものと考えられる。同様な遺物は、難波宮や長原遺跡で出土しており、当該期の中心的遺跡が近在したものと考えられる。当遺跡に南接する遺跡はないものの、南側約1.4kmに見られる美園遺跡では自然河川（FNR401）から7世紀代の遺物が集中して出土しており、祭祀的な様相も見受けられるという。今回出土した7世紀代の遺物は、この美園遺跡の河川と一連のものかもしれないし、より近接する当遺跡の南側に当該期の集落が存在するのかもしれない。（市村）

石器・石製品について 石器・石製品については多くを図化し、サヌカイト剥片については、出土層位・遺構面の確実にわかり打点が残存しているものを中心に図化した（表20参照）。

弥生時代の面では、中期前半の遺構面・包含層から磨製石器・砥石・サヌカイト製の打製石器・剥片が合計134点出土した。全体の組成比は、図化していないものをふくめて、剥片60%、刃器B類（ス

クレイパー) 19%、刃器A類(石小刀・両面調整石器) 6%、石庖丁4%、磨製石斧、砥石、未製品が2%、独鉛石、石錐または石錐・尖頭器、未製品再加工品、楔形石器が各1%である。

石器の大半は各層・面とも西半の高まりより西半側で出土し、中央部、東半と出土量が減少する。

サヌカイト製石器・剥片に関しては次のような特徴が見受けられる。まず、同時期の他遺跡で比較的数の多い石錐がない。石核も出土しなかった。また、製品よりもスクレイパーが目立つ。未製品からは背面に自然面を残す素材剥片を石小刀などに使用している例(532・760)や、製作失敗品を刃器に転用している例(562)がある。やや条件の悪い素材も使用し失敗品を利用する様子がみてとれる。剥片類は全体の60%を占め、久宝寺北、久宝寺南、亀井、城山、瓜生堂遺跡の組成比との比較を試みると、他の遺跡の剥方の割合(20~40%)に比べ非常に高い[松山ほか1993]。また、サヌカイト製石器中に占める剥片の割合は64%で、亀井遺跡H3~H8区 S D19で55%、唐古、鍵遺跡第20次S X-101で62%と大きな差はない[塚田1990](註)。剥片には、母岩に近い背面に大きく自然面の残るもの(574・614・652など)、両面調整石器を作成する際に産出される調整剥片(565・657・658)などが数は少ないながらも存在する。石材は数種類の自然面が観察でき、亜円礫を使用例や大型剥片の存在もあり、石材の大きさにもいくつかあることから、数カ所の原産地遺跡で採掘された可能性がある[塚田1990]。

磨製石器であるが、石庖丁は自然堆積層中出土資料を含むものの、形状が残るものは4点のみ出土した。石材は石英片岩、千枚岩、緑泥片岩である。いずれも使いこまれた感のあるものであり、使用と砾ぎ直しが繰り返されたようだ。磨製石斧は、大型蛤刃石斧が2点出土した。2点とも刃部に使用感はあるまい破損品である。石材は緑泥岩石英片岩、長石質~砂岩質である。

なお、第7層・第7b層から出土した赤色顔料が付着した砾(592・758)のうち、592は擦り石の可能性はあるが、類例とは形状が違う。758は擦り石ではないとの分析がなされており、その意図は不明ながら興味深い。

石材は、肉眼での観察によるとサヌカイトはいずれも二上山産であり、他の砥石に使用された砾や圓化していないものの、遺構から出土した砾の類も近在する石材を利用している様相が明らかになっている。このように、Ⅱ様式段階の短期間小規模集落における河内平野の石器群の様相を提示できたといえる。

古代以降では砥石がほとんどを占める。流紋岩がもっとも多く、他にシルト岩などが使用された。砥石の使い分けにより石材が選択されたと考えられる[野崎1985]。(野口)

おわりに

以上、やや羅列気味ながら今回の調査をふりかえった。各時期とも居住域であれ、生産域であれ、その中心的な位置を検出したものではなく、縁辺部分が検出されたものが多い。今後の調査では、地形においては、微高地や低地部の広がりが確認され、その上でその各地点における遺構の検出や、遺物の出土から、土地利用の様相がより明確にされることが期待される。その中で、当調査区では遺構、遺物が見られない時期である、弥生時代中期後半や7世紀などの様相が明らかにされることにも期待が持てる。

今回は、新上小阪遺跡における初めての調査であったこともあり、当遺跡の基本的様相を提示するよう心がけたが、担当者の力量不足から充分なものとはなってなく、不明瞭な点が多く残る結果となったが、各時期の景観・様相の復元に供することができるのであれば、幸いである。なお、多くの不備については今後展開する新上小阪遺跡における調査成果とあわせて再考を期したい。(市村)

<参考文献>

- (株) 地球科学研究所・岸本広樹2002「放射性炭素年代測定」[池島・福万寺遺跡発掘調査概要X X種] (財) 大阪府文化財調査研究センター／堀田良道 1990「弥生時代における二上山スカイトの獲得と石器生産」『古代学研究』122 古代学研究会／布施市史編纂委員会1962「布施市 第1巻」布施市役所／野崎 錦一 1985「東北地方を主とした「石器」に関する二、三の資料」『東北学院大学 東北文化研究会報要』第17号 東北学院大学東北文化研究所／埋蔵文化財研究会編1996「考古学と美年代」埋蔵文化財研究会／松山 稔・佐伯公子・渕川陽子1993「第3回 石器」「河内平野遺跡群の動態」(財) 大阪文化財センター／松田順一郎2001「河内平野沖積平野南斜における完新世後半の旧大和川分流水路発達と人間活動」『環境と人間社会』埋蔵文化財研究会／若林邦彦1999「大阪平野における浜矢集落の性格—河内平野遺跡群を中心として—」「みづは」第31号 大和弥生文化の会
- 註) ただし、[松山ほか1993]では中期全般を対象としていること、[堀田1993]では四段文出現段階以前の資料を対象としている。また、各遺跡ごとに石器回収率が異なるため、データ条件が完全に一致しないことが前提条件になる。

[周辺遺跡の調査報告書]

山賀遺跡 (大阪文化財センター調査分)

- 杉本二郎ほか1983「山賀 その1」大阪府教育委員会・(財) 大阪文化財センター／森井真雄・高橋雅子ほか1983「山賀 その2」大阪府教育委員会・(財) 大阪文化財センター／西口福一・當野洋一・上西美佐子ほか1984「山賀 その3」大阪府教育委員会・(財) 大阪文化財センター／石神幸子・小林義孝・生田維道ほか1983「山賀 その4」大阪府教育委員会・(財) 大阪文化財センター／田中和弘・岸本道昭ほか1986「山賀 その5-6」大阪府教育委員会・(財) 大阪文化財センター

山賀遺跡 (近畿大学調査分)

- 山本昭・西村歩・田代克巳・村川行弘1985「山賀遺跡」近畿大学／山本昭1989「近大山賀遺跡Ⅱ」近畿大学

山賀遺跡 (東大阪市調査分)

- 阿部朝治・勝田邦夫・松田順一郎・上野利明1981「若江遺跡・山賀遺跡発掘調査報告」『東大阪市遺跡保護調査会発掘調査概要集 1980年度』東大阪市遺跡保護調査会／若江遺跡・山賀遺跡 東大阪市遺跡保護調査会1981「東大阪市遺跡保護調査会発掘調査概要集」東大阪市遺跡保護調査会／下村晴男1990「山賀遺跡発掘調査報告」「山賀遺跡発掘調査概要一付 弥刀・瓜生堂・绳手・若江遺跡発掘調査概要一」東大阪市教育委員会／福永信雄1997「山賀遺跡第4次発掘調査報告」『東大阪市文化財協会報集—1996年度（1）—』(財) 東大阪市文化財協会／金村浩一1995「山賀遺跡第6次調査報告」「山賀遺跡第7次調査報告」「東大阪市下水道事業団体発掘調査概要報告 1993年度」(財) 東大阪市文化財協会／藤谷泰一・別所秀高1999「山賀遺跡8次・若江北遺跡6次調査」『瓜生堂・若江北・山賀遺跡発掘調査報告書』(財) 東大阪市文化財協会／松田順一郎1996「山賀遺跡第9次発掘調査報告」『東大阪市文化財協会ニュース』vol.6 No.4 (財) 東大阪市文化財協会／別所秀高・井上伸一1999「山賀遺跡第10次・若江北第7次調査」「瓜生堂・若江北・山賀遺跡発掘調査報告書」(財) 東大阪市文化財協会

山賀遺跡 (八尾市調査分)

- 近江秀俊1988「山賀遺跡（63-044）の調査」「八尾市文化財調査報告19 八尾市内道路網と63年度発掘調査報告！」八尾市教育委員会／八尾市教育委員会編1990「山賀遺跡（80-213）の調査」「八尾市文化財調査報告20 八尾市内道路網と63年度発掘調査報告！」八尾市教育委員会／(財) 八尾市文化財調査研究会編1994「山賀遺跡（第1次調査）」「山賀遺跡（第2次調査）」「財団法人八尾市文化財調査研究会報告43」(財) 八尾市文化財調査研究会／米田敏章1995「山賀遺跡（94-306）の調査」「山賀遺跡（94-401）の調査」「八尾市文化財調査報告31 八尾市内道路網と63年度発掘調査報告！」八尾市教育委員会／(財) 八尾市文化財調査研究会編1995「山賀遺跡（第3次調査）」「平成6年度」(財) 八尾市文化財調査研究会事業報告書」「(財) 八尾市文化財調査研究会／原田昌則1998「山賀遺跡（第4次調査）」「八尾市文化財調査研究会報告60」(財) 八尾市文化財調査研究会／森本めぐみ1998「山賀遺跡（第5次調査）」「八尾市文化財調査研究会報告61」(財) 八尾市文化財調査研究会／森本めぐみ2000「山賀遺跡（第6次調査）」「山賀遺跡（第7次調査）」「八尾市文化財調査研究会報告65」(財) 八尾市文化財調査研究会／高橋千秋2000「山賀遺跡（第10次調査）」「八尾市文化財調査研究会報告67」(財) 八尾市文化財調査研究会

上坂遺跡

- 東大阪市遺跡保護調査会編1975「上坂遺跡試掘調査報告書」東大阪市遺跡保護調査会／勝田邦夫編1976「上坂・瓜生堂・新家遺跡開拓報告」東大阪市遺跡保護調査会／福永信雄編1998「上坂遺跡第3次発掘調査報告書」(財) 東大阪市文化財協会／上野利明1992「上坂遺跡第4次調査」『東大阪市下水道事業団体発掘調査概要報告 1991年度』(財) 東大阪市文化財協会／松田順一郎1997「上坂遺跡第5次発掘調査」『東大阪市下水道事業団体発掘調査概要報告 1995年度』(財) 東大阪市文化財協会

小若江遺跡 (東大阪市調査分)

- 菅原草太2000「小若江遺跡第4次発掘調査」『東大阪市埋蔵文化財発掘調査概報 平成11年度』東大阪市教育委員会／東大阪市教育委員会編2001「小若江遺跡第5次発掘調査」『東大阪市埋蔵文化財発掘調査概報 平成12年度』東大阪市教育委員会

小若江遺跡 (近畿大学調査分)

- 近畿大学考古学研究会編1986「小若江遺跡」近畿大学小若江遺跡調査運営委員会／藤田義成・西森忠幸1991「小若江遺跡（第5次調査）・山賀遺跡（第4次調査）」近畿大学

基礎データ編

表10 遺構の種類・数一覧

	溝	土坑	井戸	ピット	高まり	落込み	駐畔	島島	溝
第1面	2	1	1	0	0	0	1	6	11
第2面	0	0	0	0	0	0	1	6	7
第3a面	0	6	0	0	0	0	8	5	19
第3b面	4	0	0	0	0	0	6	4	14
第3-3面	2	1	0	1	0	0	0	1	5
第3-4面	4	5	0	0	0	0	0	0	9
第4面	57	21	0	40	0	0	0	0	118
第4b面	69	43	0	42	0	0	0	0	154
第5-0面	1	0	0	0	1	0	0	0	2
第5-0b面	0	0	0	0	1	0	0	0	1
第5面	1	2	0	2	3	0	11	0	19
第5b面	30	38	0	81	1	2	0	0	152
第6面	6	4	0	1	2	0	10	0	23
第6b面	3	0	0	0	2	2	0	0	7
第7面	6	0	0	1	1	3	3	0	14
第7b面	55	53	0	165	0	2	0	0	274
第8面	2	4	0	21	0	0	0	0	27
第8b面	2	4	0	4	0	0	0	0	10
第9面	0	1	0	0	0	1	5	0	7
合計	245	181	1	358	11	10	45	22	873

表11 落ち込み一覧

第5b面

番号	グリッド	幅(m)	深さ(cm)	埋土
409	A12-c7	3	14~38	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粘質シルト
410	A12-c7	6	35~50	図52

第6b面

番号	グリッド	幅(m)	深さ(cm)	埋土
552	A13-d-c2-3	28~45	2~24	10Y3/1オリーブ黒色 粘土~シルト

第7面

番号	グリッド	幅(m)	深さ(cm)	埋土
560	A12-c-d9-10	(4.4~6.2)	25	5Y4/1灰色 粗~極粗砂混粘質シルト
561	A12-c-d10	(7.6)	10	5Y3/2オリーブ黒色 シルト~極細砂
562	A13-c-d1	(1.8~4.8)	8	5G3/1暗緑灰色 粘土~シルト

第9面

番号	グリッド	幅(m)	深さ(cm)	埋土
892	A13-f-g3-4	(6.5)	12~44	図5-6

※ 表15~17の遺物の有無の凡例

◎：出土遺物があり、固化されている

○：出土遺物はあるが、固化はされていないもの

×：出土遺物がないもの

表12 畦畔一覧

第1面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
7	A13-c-3-4	東西	(30~50)	5~7	(20)

第3面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
18	A13-f-3-4	東西	(60~80)	(10)	(2)

第3-1面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
23	A12-c-06	南北	(30)	1~6	(14.5)
24	A12-c-d8	南北	(50~80)	5~7	(15.3)
25	A12-c-d10	南北	50~70	3~6	(15.2)
26	A13-d1-2	東西	(55~70)	2~8	(13.7)
28	A13-c2-3	東西	60~100	(10)	(19.7)
29	A13-f3-4	東西	(110)	5~12	(16)
30	A13-e-1	南北	(30)	(5)	(1.3)
31	A13-e-1	南北	(30~110)	(6)	(2.2)

第3-2面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
42	A12-c-d6	南北	(30)	3~6	(13.6)
43	A12-c-d8	南北	60~70	3~8	(15.1)
44	A12-c-d10	南北	50~70	2~6	(15)
45	A13-e2-3	東西	60	5~8	(16.5)
46	A13-f3-4	東西	(70)	7	(17)
48	A13-g3-4	東西	40~50	2~5	(8)

第5面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
341	A13-e-3	北西	(4)	—	(2.3)
342	A13-e-3	北西	(4)	—	(3)
343	A13-e-3	東西	(4)	—	(4.2)
344	A13-e-3	南北	20~30	—	(4.1)
345	A13-e-3	南北	40	—	(2.5)
346	A13-e-2	北風	40	—	(5.6)
347	A13-e-2	北風	40	—	(3)
348	A13-e-2	東西	30	—	(1)
349	A13-e-2	南北	50	—	(4.0)
350	A13-e-3	北東	20~30	—	(6.3)
351	A13-e-3	北西	20~30	—	(3.7)

第6面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
524	A12-c-7	北東	70	3~15	(1.4)
525	A12-c-7	南北	100~130	3~19	(9.7)
526	A12-c-d6-7	東西	120	15	(2.4)
527	A12-d7	北東	50	2~7	(4)
528	A12-d7	北風	40	2~7	0.6
529	A12-d7	北風	60	2~5	0.7
530	A12-c-7	南北	70~80	3~11	(3.7)
531	A12-c-7	南北	110~120	11~18	(4.1)
532	A12-d9	北東	90	3~10	2.3
533	A12-d9	北西	60~80	2	3.2

第7面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
554	A12-c6-7	北東	(80~180)	12~26	(14)
555	A12-c-d6-7	東西	(200)	8~41	(5.2)
557	A12-c-d9	北西	(20)	—	(9.0)

第9面畦畔

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
876	A12-c8	東西	50	2~3	(2)
877	A12-c-d8	北東	40~50	2~4	(15)
878	A12-c-d8	北西	50	2~5	(3.5)
879	A12-c-d8	北西	50	3	(2)
880	A12-c-d8	北西	50	3	(1.5)

表13 島島一覧

第1面島島

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
1	A12-c-d7	南北	(29)	—	(15.3)
2	A12-c-d8	南北	(21.2)	—	(15.1)
3	A13-c1	東西	(0.5)	—	(2.9)
4	A13-d1-2-3	東西	(5.8)	—	(15)
5	A13-e1-2-3-4	東西	(9.4)	—	(21.6)
6	A13-f-g3-4	東西	(8.8)	—	(20)

第2面島島

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
12	A12-c-d7	南北	(4.2)	16~20	(15.2)
13	A12-c-d8-9-10	南北	(20.2)	15~20	(15.3)
14	A13-c1	東西	(0.8)	12	(3.4)
15	A12-d1-2-A13-d1-2	東西	(4)	17	(20.7)
16	A13-e2-3-4	東西	(8.3)	13	(22)
17	A13-f-g3-4	東西	(9.3)	16	(21)

第3-1面島島

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
19	A12-c-d7	南北	3.2~3.4	14~34	(15.3)
20	A12-c-d8-9	南北	10.3~11	5~39	(15.3)
21	A13-c1	東西	(1.6)	(18)	(6.5)
22	A13-f-g3-4	東西	(6.5)	(11)	(15.2)
27	A13-d-c2-3	東西	(1.2)	15~25	(13.8)

第3-2面島島

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
38	A12-c-d7	南北	2.5~3	17~26	(15.1)
39	A12-c-d8	南北	(4.5~5.2)	17~37	(15.3)
40	A13-c1	東西	(1.5)	19	(3.5)
41	A13-e2-3-4	東西	(1)	4~7	(18.1)

表14 高まり一覧

第5面高まり

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
337	A13-e-f-13	北西	1.6~28	2~17	(14.5)

第5面高まり

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
338	A12-c-d6-7	北西	(0.4~1.7)	(3~7)	(11.5)
339	A12-c-d7	南北	(4.6)	(5~15)	(11.5)
340	A12-c-d8	南北	(0.6~2.5)	(2~10)	(10)

第5b面高まり

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
357	A13-d2	北西	0.7~1.4	—	(5.5)

第6面高まり

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
522	A12-c-d8-9	北西	(7.2~8.6)	(53~81)	(16.5)
523	A13-d-e-f-2-3	北西	(3.5~5)	(60)	(15.2)

第7面高まり

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
545	A12-c-d8-9	北西	(8)	(40)	(16.8)
547	A13-d-e-f-2-3	北西	(4.7)	—	(15)

第8面高まり

番号	グリッド	主軸方位	幅(cm)	高さ(cm)	突出長(m)
553	A13-d-e-f-2-3	北西	(4)	40~70	(15)

表15 ピット一覧

第3-3面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
55	A13-f4	円形		30	30	(1)	N3/暗灰色 シルト	×	

第4面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
135	A12-c6	円形		20	20	5	2.5Y5/4 黄褐色～5/2 暗灰色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
136	A12-c7	円形	南北	40	30	7	2.5Y5/4 黄褐色～5/2 暗灰色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
137	A12-d7	円形		40	40	6	10YR5/1 暗灰色～4/6 棕色 粗砂混砂質シルト	○ 8世紀?	
141	A12-d7	円形		30	30	13	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
142	A12-c8	円形		40	(30)	5	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
143	A12-d8	円形		30	30	7	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
144	A12-d8	円形		20	20	6	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
145	A12-c8	円形	南北	40	30	3	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
146	A12-d8	円形		40	(30)	7	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	○	
148	A12-d8	円形		30	30	7	10YR4/1 暗灰色～2/2 棕褐色 粗砂(ブロック状に含む)	×	
149	A12-d8	円形		20	(10)	14	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
150	A12-d8	円形		20	20	(1)	10YR4/1 暗灰色～2/2 棕褐色 砂質シルト(粗砂をほとんど含まない・粗砂膠(ブロック状に含む))	×	
151	A12-c8	楕円形	南北	45	20	24	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	○ 8世紀後半?	
152	A12-c8	円形		20	20	8	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
153	A12-c8	円形		20	20	8	10YR5/1 暗灰色～3/2 棕褐色 砂質シルト(粘性やあり・粗砂含む)	×	
154	A12-c9	円形		30	30	10	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
155	A12-c9	円形		40	(6)	6	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
156	A12-c9	円形		30	30	9	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
157	A12-c9	円形		30	30	10	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
158	A12-c9	円形		30	30	5	10YR5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
159	A12-c9	円形		30	30	11	10YR5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
160	A12-c9	円形		40	40	11	10YR5/1 暗灰色～3/3 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○ 10世紀後半～11世紀前半	
161	A12-d9	円形		20	20	9	10YR5/1 暗灰色～3/3 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
162	A12-d9	円形		20	20	(1)	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
164	A12-d9	円形		40	40	14	10YR5/1 暗灰色～3/3 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○ 12世紀?	
165	A12-d9	円形		(40)	(30)	6	10YR5/1 暗灰色～3/3 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
169	A12-c9	円形		30	30	9	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
171	A12-d9	円形		35	25	5	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
172	A12-d9	円形		30	30	12	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
173	A12-d9	円形		20	(10)	15	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
174	A12-d9	円形		30	30	7	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
175	A12-d9	円形		40	40	2	10YR2/1 黑色 動・土質シルト (機械砂ブロック多く含む)	○	
176	A12-c10	円形		40	40	9	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
177	A12-c10	円形		45	45	9	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○ 10世紀?	
178	A12-d10	円形		30	30	15	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
179	A12-d10	円形		30	(20)	3	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
180	A12-d10	円形		30	30	22	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	
181	A12-d10	円形		40	40	(1)	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
182	A12-c10	円形		20	20	9	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
183	A13-d1	円形		20	20	4	2.5Y5/1 暗灰色～3/2 暗褐色 粗・極粗砂混砂質シルト	○	

第4b面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
255	A12-c7	円形		40	40	8	2.5Y5/1～4/1 暗灰色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
256	A12-c7	円形		45	45	10	2.5Y5/1～4/1 暗灰色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
257	A12-c7	円形		30	30	9	2.5Y5/1～4/1 暗灰色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
258	A12-d8	円形		30	(10)	6	2.5Y5/1～4/1 暗灰色 粗・極粗砂混砂質シルト	×	
259	A12-c8	円形		(45)	(40)	29	10YR5/1 暗灰色～4/2 黄褐色 砂混砂質シルト	○	
262	A12-d8	円形		30	20	7	10YR5/1 暗灰色～4/2 黄褐色 砂混砂質シルト	×	
263	A12-d8	円形		30	30	10	10YR5/1 暗灰色～4/2 黄褐色 砂混砂質シルト	×	
268	A12-d8	円形		30	(20)	11	10YR5/1 暗灰色～4/2 黄褐色 砂混砂質シルト	×	

269	A12-c9	円形	45	45	(1)	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
270	A12-d9	円形	30	30	11	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
271	A12-d9	円形	30	30	8	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト	○	
272	A12-d9	円形	20	20	5	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
273	A12-d9	円形	20	20	8	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
274	A12-d9	円形	30	40	17	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
277	A12-d9	円形	40	(30)	9	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
278	A12-d9	円形	20	20	6	10YR5/1褐色色~4/2灰褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
279	A12-c9	円形	30	20	11	10YR5/1褐色色~4/2灰褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
295	A12-d10	円形	20	(10)	5	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
297	A12-d10	円形	40	30	7	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト	○	
300	A12-c10	円形	20	20	16	5Y6/1灰白色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
302	A12-c10	円形	20	(10)	12	5Y6/1灰白色 粗~極粗砂混粒質シルト 圖37	○	
304	A12-c10	円形	40	40	17	10YR4/4褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
306	A12-c10	薄丸方形 東北	(25)	25	5	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
309	A12-d10	橢円形	25	15	6	10YR6/1褐色色~3/2褐色 砂質シルト	○	
310	A12-d10	橢円形	30	15	6	10YR6/1褐色色~3/2褐色 砂質シルト		x
311	A12-d10	円形	40	40	22	10YR6/1褐色色~3/2褐色 砂質シルト		x
312	A12-c10	円形	30	30	12	10YR6/1褐色色~3/2褐色 砂質シルト		x
313	A12-c10	円形	20	20	13	10YR6/1褐色色~3/2褐色 砂質シルト		x
315	A12-d10	円形	20	20	6	10YR5/1褐色色~4/2灰黃褐色 砂泥質シルト		x
317	A12-d10	円形	30	30	8	10YR5/1褐色色~4/2灰黃褐色 砂泥質シルト		x
320	A12-d10	円形	20	20	7	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
322	A12-d10	円形	20	20	8	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
323	A12-d10	円形	10	10	3	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
326	A13-d1	円形	南北	(10)	3	2.5Y5/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		○
327	A13-d1	円形	20	20	4	2.5Y5/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
328	A13-d1	円形	30	30	7	2.5Y5/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
329	A13-d1	円形	40	40	9	2.5Y5/1暗灰黃褐色~4/6オリーブ褐色 粗~極粗砂混粒質シルト	○	
330	A13-d1	円形	35	35	3	10YR4/4褐色 基岩帶~無機混質シルト		x
333	A13-d1	円形	30	30	11	2.5Y5/2暗灰黃褐色~4/6オリーブ褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
334	A12-c8	円形	20	20	13	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
895	A12-d7	橢円形	45	50	-	10YR5/1褐色色~4/2灰黃褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
896	A13-d1	円形	10	12	-	2.5Y5/1~4/1黄灰色 粗~極粗砂混粒質シルト		x

第5面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時間
355	A12-c7	円形		30	30	(1)	10YR5/4にぶい黄褐色~4/2灰黃褐色 粗砂~細粒混粘質シルト	x	
356	A12-c8	円形		30	30	(1)	10YR5/4にぶい黄褐色~4/2灰黃褐色 粗砂~細粒混粘質シルト	○	

第50面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時間
389	A12-c6	円形		20	20	11	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
390	A12-c7	円形		35	(20)	11	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
392	A12-c7	橢円形	南北	40	(20)	11	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
393	A12-c7	円形		25	20	11	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
394	A12-c7	円形		30	30	10	深67		○
395	A12-c7	円形		40	40	6	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
397	A12-c7	円形		25	25	10	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		布留式商半
398	A12-c7	橢円形	北西	45	(35)	11	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		布留式商半
399	A12-c7	円形		40	35	6	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		○
400	A12-c7	円形		30	30	3	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強) 圖59	○	布留式商半
401	A12-c7	円形		25	25	11	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)		○
402	A12-c6	円形		30	30	5	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)		○ 布留式商半
403	A12-d6	円形		40	(20)	15	深52		○ 布留式商半
404	A12-d6	円形		40	35	5	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
405	A12-d7	橢円形	北西	45	33	22	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
407	A12-c6	橢円形	東西	(30)	30	5	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
408	A12-c7	円形		45	45	18	深67		○ 布留式商半
413	A12-c7	円形		25	25	(1)	10YR4/4褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
414	A12-d7	円形		30	30	3	2.5Y4/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
416	A12-c7	円形		35	30	5	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
420	A12-c7	円形		35	35	6	10YR4/4褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
421	A12-c7	橢円形?	北西	30	(20)	35	深65		○
422	A12-c7	円形		40	40	5	10YR4/4褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
424	A12-d7	円形		30	30	(1)	5Y2/1黒色 粗~極粗砂混粒質シルト (粘性強)		x
426	A12-d7	円形		30	30	3	10YR4/4褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x
427	A12-d7	円形		15	15	3	10YR4/4褐色 粗~極粗砂混粒質シルト		x

428	A12-d7	円形	20	20	4	10YR4/4黒色 粗粒砂漠質シルト	×	
429	A12-d7	円形	30	30	(1) 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×		
431	A12-e7-8	円形	35	25	14 5Y2/1黒色 中~粗粒砂泥粘質シルト 地65	×		
432	A12-c8	椭円形	西北	40	30	16 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
433	A12-c7	円形		45	40	18 地67	○	6世紀後半
434	A12-d7	椭円形	南北	(20)	25	(1) 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
435	A12-d7	椭丸方形	東西	45	30	7 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
436	A12-d7	円形		20	20	3 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
440	A12-d8	円形		40	40	4 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	○	布留式
452	A12-c8	円形		25	(15)	21 地65	○	布留式
454	A12-c8	椭円形	東西	40	20	1 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
455	A12-c8	円形		25	25	6 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
457	A12-c8	椭円形	南北	40	25	6 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強) 地65	○	
458	A12-c8	円形		25	25	3 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
460	A12-c8	円形		35	35	27 地67	×	
461	A12-c8	円形		40	35	28 地67	×	
462	A12-c8	円形		40	40	16 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む) 地65	×	
463	A12-c8	円形		30	25	24 地67	×	
464	A12-c8	円形		30	30	40 地67	×	
465	A12-c8	円形		30	30	18 地67	×	
467	A12-c8	円形		45	40	21 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む) 地67	×	
470	A12-c8	円形		30	30	5 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
471	A12-c8	円形		40	40	(1) 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	○	
472	A12-c8	円形		25	25	4 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	○	
473	A12-c8	円形		30	25	43 地65	×	
474	A12-c8	円形		40	40	10 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	○	布留式
475	A12-c8	円形		30	30	6 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
476	A12-c8	円形		40	40	8 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	×	
479	A12-c8	椭円形	南北	43	33	20 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
480	A12-c8	円形		40	40	16 地67	×	
481	A12-c8	円形		25	25	25 地67	×	
482	A12-c8	円形		40	40	6 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
483	A12-c8	円形		35	35	5 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
484	A12-c8	円形		30	25	3 5Y2/1黒色 粗質シルト (砂をほとんど含まない)	×	
485	A12-c8	円形		25	20	5 5Y2/1黒色 新質シルト (砂をほとんど含まない)	○	
486	A12-c8	円形		35	30	5 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	○	
487	A12-d8	円形		40	40	5 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (第5b層のブロック明瞭に含む)	○	布留式
488	A12-d8	円形		30	(20)	5 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
491	A12-c8	椭円形	南北	35	25	1 3Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	○	布留式
492	A12-c8	円形		40	(30)	(1) 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
495	A12-c8	円形		30	25	6 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	○	布留式
496	A12-c8	円形		30	25	4 6Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
500	A12-c8	円形		25	(20)	1 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
501	A12-c-d8	椭円形	南北	45	35	15 地67	×	
502	A12-d8	椭円形	南北	40	30	5 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
504	A12-d8	椭円形	南北	43	35	21 地67	×	
505	A12-d8	円形		40	35	17 地67	×	
506	A12-d8	円形		30	30	4 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
507	A12-d8	円形		35	30	5 5Y2/1黒色 粘質シルト (砂をほとんど含まない)	×	
512	A12-d8	円形		40	40	4 5Y2/1黒色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
515	A12-c9	円形		30	30	13 N3/暗灰色 粗~長粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
516	A12-c9	円形		20	20	11 N3/暗灰色 粗~長粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
517	A12-c10	円形		20	20	3 N5/灰色 細粒質粘質シルト	×	
518	A12-c10	円形		40	40	(1) 2.5Y3/3暗オリーブ褐色~5Y2/1黒色 黃土~シルト	×	
519	A12-c10	円形		30	30	15 2.5Y3/3暗オリーブ褐色~5Y2/1黒色 黄土~シルト	○	
516	A12-c9	円形		20	20	11 N3/暗灰色 粗~極粗砂泥粘質シルト (粘性強)	×	
517	A12-c10	円形		20	20	5 N5/灰色 粗粒質粘質シルト	×	

518	A12-e10	円形	40	40	(1) 2.5Y3/3暗オリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	×	
519	A12-e10	円形	30	30	(1) 2.5Y3/3暗オリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	○	布留式

第6面ピット

番号	グリッド	平面形	主輪 方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
543	A13-e2	円形		45	45	(1) 2.5Y4/1～3/1暗オリーブ褐色 粘土～樹根跡	×		

第7面ピット

番号	グリッド	平面形	主輪 方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
567	A13-e5	円形		30	30	4	10Y2/1缺粘土 シルト～樹根跡	×	

第7b面ピット

番号	グリッド	平面形	主輪 方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
568	A13-f4	円形		40	40	7	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オリーブ黒色シルトブロックの 接合部(第7層)	○	弥生
571	A13-f4	円形		45	40	24	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オリーブ黒色シルトブロックの 接合部(第7層)	×	
634	A13-d3	円形		15	15	14	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
635	A13-d3	円形		15	15	14	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	○	
636	A13-e3	円形		15	15	15	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
637	A13-e3	円形		10	10	11	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
638	A13-e3	円形		30	20	12	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
639	A13-e3	円形		20	20	10	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
640	A13-e3	円形		20	15	34	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
641	A13-e3	円形		20	20	10	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
642	A13-e3	円形		20	15	43	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	○	弥生中期盛
643	A13-e3	円形		15	15	15	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
644	A13-e3	円形		25	25	10	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
645	A13-e3	円形		25	25	15	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	○	
646	A13-e3	円形		30	30	30	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	○	弥生中期盛
647	A13-e3	楕円形	北西	45	20	11	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	○	弥生中期盛
648	A13-e3	円形		15	15	15	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
649	A13-e3	円形		10	10	7	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
650	A13-e3	円形		15	15	11	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
651	A13-e3	円形		13	13	11	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
652	A13-e3	円形		30	30	6	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
653	A13-e3	円形		30	30	8	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
654	A13-e3	円形		25	25	3	10Y3/2オリーブ黒色 細砂に植物遺体を含む	×	
655	A13-e3	楕円形	南北	45	30	4	10Y3/2オリーブ黒色 細砂に植物遺体を含む	×	
656	A13-e3	円形		10	10	3	10Y3/2オリーブ黒色 細砂に植物遺体を含む	×	
659	A13-e3	円形		15	15	33	5H2/2/1泥炭色 粘土～シルト～細～中砂	×	
660	A13-e3	楕円形	南北	20	13	8	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
661	A13-e3	楕円形	南北	20	10	9	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
662	A13-e3	楕円形	北西	15	10	5	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
664	A13-e3	円形		18	15	140	N1.5/黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
666	A13-e3	円形		40	40	7	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
668	A13-e3	円形		15	15	9	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
669	A13-e3	円形		40	40	8	10Y3/2オリーブ黒色 シルト中にやや淡色のシルトと植物 遺体を含む	○	弥生
670	A13-e3	円形		25	25	4	10Y3/2オリーブ黒色 シルト中にやや淡色のシルトと植物 遺体を含む	×	
671	A13-e3	円形		20	20	4	10Y3/2オリーブ黒色 シルト中にやや淡色のシルトと植物 遺体を含む	×	
672	A13-e3	円形		20	20	4	10Y3/2オリーブ黒色 シルト中にやや淡色のシルトと植物 遺体を含む	×	
674	A13-e3	円形?		(40)	(40)	9	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
679	A13-e2	円形		40	40	5	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	弥生
680	A13-e2	円形		40	40	9	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	弥生中期盛
681	A13-e2	円形		30	30	8	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	弥生中期盛
682	A13-e2	円形		30	30	21	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	弥生中期盛
683	A13-e2	円形		20	20	4	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
684	A13-e2	円形		20	20	16	N1.5/ 黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
685	A13-e2	円形		15	15	5	10Y3/2オリーブ黒色シルト～7.5Y2/1黒色シルト～細砂 植物遺体を含む	×	
687	A13-e3	円形		20	20	6	5Y2/1黒色～10Y3/2オリーブ黒色 シルト～細砂	×	
688	A13-e3	楕円形	北西	40	(20)	(1)	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オリーブ黒色シルトブロックの 接合部(第7層)	×	
689	A13-e3	円形		45	45	6	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オリーブ黒色シルトブロックの 接合部(第7層)	×	

690	A13-e3	円形	40	30	3	SY2/1黒色 中紗と10Y3/2オーリーブ黒色シルトブロックの 複合糸(第7層)	×	
691	A13-e3	円形	30	30	5	SY2/1黒色 中紗と10Y3/2オーリーブ黒色シルトブロックの 複合糸(第7層)	×	
696	A13-e4	円形	25	25	10	SY2/1黒色 中紗と10Y3/2オーリーブ黒色シルトブロックの 複合糸(第7層)	×	
700	A13-e4	円形	10	10	4	SY2/1黒色 中紗と10Y3/2オーリーブ黒色シルトブロックの 複合糸(第7層)	×	
701	A13-e4	円形	10	10	19	SY2/1黒色 中紗と10Y3/2オーリーブ黒色シルトブロックの 複合糸(第7層)	×	
702	A13-e4	円形	10	10	20	SY2/1黒色 中紗と10Y3/2オーリーブ黒色シルトブロックの 複合糸(第7層)	×	
707	A13-f4	円形	30	30	15	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
709	A13-f4	円形	10	16	16	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
710	A13-f4	円形	10	16	29	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
711	A13-f4	円形	10	16	14	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
712	A13-f4	円形	20	10	29	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
713	A13-f4	円形	20	20	32	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
714	A13-f4	円形	20	20	18	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
715	A13-f4	円形	20	20	9	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
716	A13-f4	円形	30	25	14	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
717	A13-f4	円形	35	30	32	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
718	A13-f4	円形	25	25	11	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	○ 逃生中期糸	
720	A13-f4	円形	40	40	(1) [W111]		×	
721	A13-f4	円形	25	20	33	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
725	A13-f4	円形	10	10	26	10Y2/1黒色 織~織糸 シルトブロックを含む	×	
726	A13-f4	円形	30	30	15	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
727	A13-f4	円形	15	15	15	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
728	A13-f4	円形	20	20	7	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
729	A13-f4	円形	30	30	7	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
730	A13-f4	円形	30	30	27	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
731	A13-f4	円形	40	40	31	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
732	A13-f4	円形	40	49	25	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
734	A13-f4	筋内形	(35)	30	(1)	10Y2/1黒色 織~粗紗 シルトブロックを含む	○ 逃生中期糸	
735	A13-f4	筋内形	45	48	16	10Y2/1黒色 織~粗紗 シルトブロックを含む	○ 逃生中期糸	
737	A13-f4	円形	30	30	8	10Y2/1黒色 織~粗紗 シルトブロックを含む	×	
738	A13-f4	円形	25	25	5	10Y2/1黒色 織~粗紗 シルトブロックを含む	×	
739	A13-f4	円形	30	30	5	10Y2/1黒色 織~粗紗 シルトブロックを含む	×	
740	A13-f4	円形	40	40	36	10Y2/1黒色 織~粗紗 やや淡色のシルトブロックを含む	×	
741	A13-f4	円形	30	30	32	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
742	A13-f4	円形	30	30	10	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
743	A13-f4	円形	30	30	(1)	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	○ 逃生中期糸	
744	A13-f4	円形	30	30	5	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
745	A13-f4	円形	35	30	(1)	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
746	A13-f4	筋内形	40	15	12	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
748	A13-f4	筋内形	(45)	35	(1)	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
749	A13-f4	筋内形	(40)	40	4	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
750	A13-f4	円形	(15)	20	4	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
751	A13-f4	円形	20	20	5	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
752	A13-f4	円形	20	(15)	10	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
753	A13-f4	円形	20	20	(1)	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	○ 逃生中期糸	
754	A13-f4	筋内形	40	25	28	10Y2/1黒色 織~粗紗 やや淡色のシルトブロックを含む	○ 逃生中期糸	
755	A13-f4	円形	45	45	5	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	○ 逃生中期糸	
756	A13-f4	円形	40	40	25	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	○ 逃生中期糸	
757	A13-f4	円形	25	25	9	凤114	○ 逃生中期糸	
759	A13-f4	円形	20	20	(1)	10Y3/2オーリーブ黒色 織~織糸 7.5Y4/3暗オーリーブ色 織糸のシルトブロックを含む	○ 逃生中期糸	
760	A13-f4	円形	20	20	(1)	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	○ 逃生中期糸	
761	A13-f4	円形	30	25	(1)	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
762	A13-f4	円形	20	20	(1)	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
763	A13-f4	筋内形	(20)	15	4	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
764	A13-f4	円形	20	(10)	3	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
765	A13-f4	円形	20	15	5	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
766	A13-f4	円形	25	20	10	7.5Y3/1オーリーブ黒色 織~中紗	×	
769	A13-f4	円形	25	25	23	N15/1黒色 シルト~粗紗	×	
770	A13-f4	円形	15	15	1	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
771	A13-f4	円形	30	30	14	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
774	A13-f4	円形	20	20	5	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
775	A13-f4	円形	20	20	5	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
777	A13-f5	円形	10	10	12	10Y3/2オーリーブ黒色 ~7.5Y2/1黒色 織~中紗	×	
778	A13-f4-5	円形	20	20	8	N15/1黒色 シルト~植物遺体を大量に含んだ織糸	○ 逃生中期糸	
779	A13-f4	円形	35	35	(1)	N15/1黒色 シルト~植物遺体を大量に含んだ織糸	○ 逃生中期糸	

780	A13-f4	円形	30	30	26	N15/黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	先生中層直下
782	A13-f4	円形	30	30	12	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
783	A13-f4	円形	20	20	11	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
784	A13-f4	円形	30	25	(1)	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	○	
785	A13-f4	円形	20	15	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
786	A13-f4	円形	10	10	(1)	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
787	A13-f4	円形	40	40	12	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	○	先生中層直下
788	A13-f4	円形	20	15	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
790	A13-g4	円形	40	(30)	17	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
791	A13-g4	円形	20	20	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
792	A13-g4	円形	15	10	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
793	A13-g4	円形	15	15	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
796	A13-g4	楕円形	45	35	45	FI114.	×	
798	A13-g4	円形	30	30	40	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
799	A13-g4	楕円形	南北	30	15	5 N15/黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
803	A13-f4	円形	20	20	12	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく浸透されている	×	
803	A13-f4	円形	45	45	4	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
805	A13-f4	円形	25	25	8	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
806	A13-f4	円形	15	15	5	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
807	A13-f4	円形	(15)	(15)	(1)	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
808	A13-f4	円形	(20)	(20)	1	75Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
810	A13-f4	円形	20	20	21	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
811	A13-e3	楕円形	北東	40	30	18 10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
812	A13-e3	円形	20	20	4	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂	×	
813	A13-d2	円形	30	25	42	FI115	×	
814	A13-d2	円形	20	20	27	FI115	○	先生中層直下
815	A13-d2	円形	10	10	9	FI117	×	
816	A13-d2	円形	20	20	29	FI115	×	
817	A13-d2	円形	30	25	32	FI115	×	
818	A13-d2	円形	20	20	20	FI115	×	
819	A13-d2	円形	20	20	11	FI117	×	
820	A13-d2	円形	20	20	22	FI117	○	先生中層直下
821	A13-d2	円形	20	20	5	FI117	×	
822	A13-e2	円形	15	15	2	FI117	×	
823	A13-e2	円形	20	20	29	FI117	×	
824	A13-e2	円形	15	15	18	FI117	×	
825	A13-e2	円形	20	20	15	FI117	×	
826	A13-d2	円形	15	15	19	FI117	×	
827	A13-d2	円形	20	20	28	FI115	×	
828	A13-d2	楕円形	東西	35	25	27 FI115	×	
829	A13-d2	円形	20	20	32	FI115	○	
830	A13-d2	円形	20	20	26	FI115	×	
831	A13-d2	円形	20	20	36	FI115	×	
832	A13-d2	円形	25	25	23	FI117	×	
833	A13-d2	円形	20	20	12	FI117	×	
861	A13-d2	円形	25	20	8	10Y6/1灰褐色・5G2/1緑黒色 粘土～細砂	×	
862	A13-d2	円形	10	(5)	15	FI117	×	
863	A13-d2	円形	20	20	19	FI117	×	
864	A13-d2	円形	10	10	11	FI117	×	
865	A13-d2	円形	20	20	6	FI117	×	
866	A13-d2	円形	20	20	10	FI117	×	
893	A13-f4	円形	15	15	9	10Y6/1灰褐色・5G2/1緑黒色 粘土～細砂	×	
894	A13-f4	円形	20	20	(1)	10Y3/2オリーブ黒色～10Y2/1黒色 細～中砂	○	先生中層直下

第8面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	標上	遺物の有無	時期
840	A13-d2	円形	20	20	(1)	5G4/4/1原オリーブ灰色 粘土～シルト (第7層)	×		
843	A13-e2	円形	20	20	7	10Y3/2オリーブ黒色 粘土～シルト かなり疎直 (第7層)	×		
844	A13-f2	円形	15	15	3	10Y3/2オリーブ黒色～2/1黒色 組織砂 有機物を多く含む	×		
845	A13-f2	円形	15	15	4	10Y3/2オリーブ黒色～2/1黒色 組織砂 有機物を多く含む	×		
847	A13-f4	円形	20	20	(1)	5Y7.3/3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
848	A13-f4	円形	20	20	4	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
849	A13-f4	円形	10	10	(1)	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
850	A13-f4	楕円形	東西	45	20	4	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×	
851	A13-f4	円形	20	20	(1)	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
852	A13-f4	円形	15	15	4	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
853	A13-f4	円形	15	15	7	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
854	A13-f4	円形	25	25	8	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
855	A13-f4	円形	25	25	9	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
856	A13-f4	円形	20	20	8	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		
857	A13-f4	円形	15	15	4	5Y7.3浅黄色～10Y4/1灰褐色 シルト やや土壌化している	×		

858	A13-4	円形	25	25	5	5Y7/3淡黄色～10Y4/1灰色	シルト やや土炭化している	×	
859	A13-4	円形	20	20	5	5Y7/3淡黄色～10Y4/1灰色	シルト やや土炭化している	×	
860	A13-4	円形	30	25	3	5Y7/3淡黄色～10Y4/1灰色	シルト やや土炭化している	×	
862	A13-4	円形	20	20	6	5GY4/1暗オリーブ灰色	粘土～シルト (第7b層)	×	
863	A13-4	円形	20	20	(1)	5GY4/1暗オリーブ灰色	粘土～シルト (第7b層)	×	
864	A13-4	円形	15	(10)	(1)	5GY4/1暗オリーブ灰色	粘土～シルト (第7b層)	×	
865	A13-g4	円形	40	40	32	5GY4/1暗オリーブ灰色	粘土～シルト (第7b層)	×	
866	A13-g4	円形	30	30	5	5GY4/1暗オリーブ灰色	粘土～シルト (第7b層)	×	

第8b面ピット

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	厚さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時間
868	A13-e2	円形		25	25	16	5Y3/1オリーブ黒色	粘性の強いシルト	×
869	A13-e2	円形		25	25	33	5Y3/1オリーブ黒色	粘性の強いシルト	×
870	A13-e2	円形		25	25	39	5Y3/1オリーブ黒色	粘性の強いシルト 植物遺体を含む	○ 遺生中期後半
871	A13-e2	円形		40	40	6	5Y3/1オリーブ黒色	粘性の強いシルト	×

表16 土坑・井戸一覧

第1面土坑・井戸

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時期
10	A12-d8	円形	北西	80	(60)	18	5GY4/1頭オーリーブ灰色 中~細緻羽質シルト	×	
11	A13-c2	円形		130	(70)	230	图11	○	

第3-1面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時期
32	A12-d9	南北方形	北西	100	90	60	8E16	○	現代
33	A12-d9-10	不整円	東西	540	(260)	120	8E16	○	近世後半
34	A12-d9	南北方形?	東西	(260)		150	8E16	○	近世後半
35	A12-c10	円形	東西	120	(90)	31	10Y3/2オーリーブ灰色 中~粗緻羽質シルト	○	近世後半
36	A13-d2	南北方形	北西	120	110	45	7SY2/1黒色・2SG3/3頭オーリーブ灰色の捺されたシルト	○	現代
37	A13-d2	南北円形	東西	100	80	25	7SY4/2・5Y4/2頭オーリーブ色 シルト~粗緻	×	

第3-3面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時期
56	A13-g3	円形		50	50	15	2SY4/2頭灰黄色 粗緻	○	13世紀前半

第3-4面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時期
61	A13-c-d2	南北方形		210	210	54	8E25	○	
62	A13-c-d2	椭円形	南北	(250)	220	56	8E25	×	
63	A13-d2	南北方形		160	160	51	8E25	×	
64	A13-d2	南北方形	南北	190	160	57	8E26	×	
65	A13-c2-3	南北方形	東西	380	210	48	9E26	×	

第4面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時期
123	A12-d7	椭円形	南北	110	50	6	10YR3/1黒褐色ブロック多く含む、10YR4/4褐色・4/1褐色 粗緻泥砂質シルト	○	
124	A12-d7	椭丸形	南北	170	140	3	10YR3/1黒褐色ブロック多く含む、10YR4/4褐色・4/1褐色 粗緻泥砂質シルト	○	8世紀
125	A12-d6-7	不整円形	(160) (130)	(7)	10YR4/6褐色・5/1褐色 粗緻泥砂質シルト	(8世紀?)	○		
126	A12-c7	不整円形	(100) (100)	5	10YR3/1褐色 5秒を含む	○			
127	A12-c-d8	南北方形	南北	230	210	55	9E30	×	13世紀?
128	A12-d8	南北方形	南北	240	220	70	9E30	○	13世紀?
129	A12-d8	円形		80	65	6	10YR5/1褐色 粗緻を含む	○	10世紀?
130	A12-d8	椭円形	東西	70	50	19	10YR5/1褐色 粗緻を含む	○	
131	A12-d8	椭円形	南北	110	50	20	粗緻を含む	○	
132	A12-c7	椭円形	南北	90	25	25Y5/1青灰色~3/2墨褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	8世紀後半	
133	A12-c10	円形		80	70	21	25Y5/1青灰色~3/2墨褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	
134	A12-d6	円形		(60) (40)	7	25Y5/1褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○		
138	A12-c7	円形?	(50) (20)	(1)	10YR3/3褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○			
139	A12-d7	円形		50	50	5	25Y5/1褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	
140	A12-c7-8	円形		50	50	15	25Y5/1褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	×	
147	A12-d8	円形		50	50	(19)	10YR5/1褐色 粗緻を含む	○	
163	A12-d9	椭円形	東西	75	30	12	10YR5/1褐色 粗緻を含む	○	
166	A12-d9	椭円形?	南北	(60)	100	7	25Y5/1青灰色~3/2墨褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	
167	A12-d9	椭円形	南北	60	40	9	10YR5/1褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	
168	A12-c9	椭円形	南北	55	35	19	10YR5/1褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	8世紀後半
170	A12-c9	椭円形	南北	65	40	11	25Y5/1青灰色~3/2墨褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	×	

第40面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の有無	時期
251	A12-c7	南北方形	東西	100	(50)	8		×	
252	A12-c7	南北方形	南北	200	150	90	K35	○	9世紀前半
253	A12-d6-7	小盤円形?	(250) (150)	14	25Y6/1青灰色~10YR4/4褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○			
254	A12-d7	不整円形	(650)	550	52	6E35		○	11世紀
261	A12-d8	椭円形	南北	50	30	5	25Y6/1青灰色~10YR4/4褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	
264	A12-c8	椭円形	南北	50	40	6	10YR5/1褐色 粗~粗緻泥砂質シルト	○	

265	A12-d8	楕円形	北西	110	40	11	10YR5/1黒灰色～4/2赤褐色	砂混砂質シルト	x	
266	A12-d8	不整円形	北西	90	70	12	10YR5/1黒灰色～4/2赤褐色	砂混砂質シルト	x	
267	A12-d8	楕円形	東西	50	30	5	10YR5/1黒灰色～4/2赤褐色	砂混砂質シルト	x	
275	A12-d9	円形	南北	60	50	19	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	○	
280	A12-c9	楕円形	北東	65	45	5	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	x	
281	A12-d9	楕円形	南北	100	75	12	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	○	
283	A12-d9	楕円形?	東西	50	40	17	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	x	
283	A12-c10	円形?	東西	95	(40)	9	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	x	
284	A12-c10	圓丸方形	南北	70	60	36	FI37		○	9世紀
285	A12-c10	圓丸方形	北東	110	90	49	FI37		○	
286	A12-c10	円形	南北	70	70	36	FI37		○	9世紀前半
287	A12-c10	円形	南北	80	60	55	FI37		○	9世紀前半
288	A12-d10	不整円形	南北	90	90	38	FI37		○	9世紀前半
289	A12-d10	不整円形	南北	90	80	(26)	FI37		○	9世紀前半
290	A12-c10	円形	南北	110	110	42	FI37		○	
291	A12-c10	不整円形	南北	100	95	45	FI37		○	9世紀
292	A12-c10	円形	南北	100	80	26	FI37		○	9世紀
293	A12-c10	圓丸方形	南北	110	100	29	FI37		○	
294	A12-c10	楕円形	南北	145	115	25	FI37		○	
296	A12-d10	楕円形	南北	100	40	21	FI37		x	
298	A12-c10	楕円形	北京	360	200	57	FI38		○	13世紀
299	A12-c10	楕円形	北京	250	130	21	FI37		○	
301	A12-c10	楕円形	東北	260	140	37	FI37		○	
303	A12-e10	不整円形	東西	300	130	50	FI37		x	
305	A12-d10	不整円形	南北	175	125	33	FI38		x	
307	A12-c10	圓丸方形	南北	380	230	42	FI38		○	12世紀後半
308	A12-d10	円形	南北	100	(40)	34	FI37		x	
314	A12-d10	不整円形	南北	75	65	18	10YR6/1褐色～3/2黒褐色	砂質シルト	○	
316	A12-d10	円形	南北	55	55	13	10YR5/1褐色～4/2赤褐色	砂混砂質シルト	x	
318	A12-d10	圓丸方形?	(50)	(30)	7	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	x		
319	A12-d10	圓丸方形?	(50)	(25)	5	2.5Y5/1～4/1黄灰色	粗～極粗砂泥質シルト	x		
321	A12-d10	椭円形	東西	75	50	13	10YR5/1褐色～3/2黒褐色	砂質シルト	○	
324	A13-c1	椭円形	南北	110	80	4	2.5Y5/1黄灰色	粗砂混砂質シルト	x	
325	A13-d1	円形	南北	70	70	11	10YR4/4褐色	粗粒砂～堆疊混砂質シルト	○	8世紀?
331	A13-d1	不整円形	(130)	(40)	4	10YR4/4褐色	粗粒砂～堆疊混砂質シルト	○		
332	A13-c1	円形	南北	140	130	11	10YR4/4褐色	粗粒砂～堆疊混砂質シルト	○	

第5a面土坑

番号	グリッド	平面形	主輪 方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時間
353	A12-c-d7	圓丸方形	北東	420	110	11	10YR5/4にぼい青褐色～4/2赤褐色	粗粒混粘質シルト	○
354	A12-c1	円形	南北	120	(80)	35	FI46	x	

第5b面土坑

番号	グリッド	平面形	主輪 方位	長径 (cm)	短径 (cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時間	
388	A12-c6	円形	南北	35	20	(1)	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	x	
391	A12-c6	円形	南北	50	50	(1)	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	x	
396	A12-c7	不整円形	南北	70	40	11	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	○	
406	A12-c6	椭円形	南北	(60)	40	11	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	○	
411	A12-c7	椭円形	南北	170	130	11	2.5Y3/2暗オリーブ褐色～SY2/1黒色	粘土～シルト	○	
412	A12-d7	椭円形	南北	130	100	10	WS61	○	布留式後半	
415	A12-d7	椭円形	南北	(170)	130	49	WS67	○	布留式後半	
417	A12-c7	圓丸方形	北京	80	45	2	10YR4/4褐色	粗砂混砂質シルト	x	
418	A12-c7	不整円形	南北	90	70	8	10YR4/4褐色	粗砂混砂質シルト	○	布留式
419	A12-c7	椭円形	南北	60	50	11	10YR4/4褐色	粗砂混砂質シルト	○	
423	A12-c7	不整円形	北京	75	45	47	WS67	x		
425	A12-d7	円形	南北	50	50	5	10YR4/4褐色	粗砂混砂質シルト	○	
430	A12-d7	椭円形	南北	50	40	12	10YR4/4褐色	粗砂混砂質シルト	x	
437	A12-d7-8	圓丸方形	東西	210	200	32	WS66	○	布留式	
438	A12-d7-8	椭円形	北京	(50)	40	7	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(第5b層のブロック) 利根川に含む	○	布留式浅半
439	A12-d7-8	椭円形	北京	(55)	40	6	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(第5b層のブロック) 利根川に含む	x	
450	A12-c8	圓丸方形	東西	80	30	4	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	x	
451	A12-c8	椭円形	東西	30	35	7	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	x	
453	A12-c8	椭円形	北京	80	35	3	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(第5b層のブロック) 明治に含む	○	布留式
456	A12-c8	圓丸方形	東西	180	110	15	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(第5b層のブロック) 明治に含む	○	布留式前半
466	A12-c8	円形	南北	53	50	9	SY2/1黒色	粗～極粗砂泥質シルト(粘性強)	○	布留式後半

468	A12-c8	楕円形	北東	60	40	7	5Y2/1黒色 糙～極粗砂混粒質シルト（第5b層のブロック 明瞭に含む）	○	布留式
478	A12-c8	楕円形	北西	50	40	31	8B67	×	
490	A12-c8	隅丸方形	南北	190	180	16	2.5Y3/3暗オーリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	○	布留式
493	A12-c8	楕円形	北西	65	50	33	8B67	○	布留式半
494	A12-c8	不規円形	北西	80	60	8	5Y2/1黒色 粘質シルト（砂をほとんど含まない）	○	布留式半
497	A12-c8	円形	180	180	(1)	2.5Y3/3暗オーリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	○	先生後原?	
498	A12-c8	楕円形	北西	180	125	(1)	2.5Y3/3暗オーリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	○	先生後原?
499	A12-c8	不規円形	北東	230	210	7	2.5Y3/3暗オーリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	×	
502	A12-d8	楕円形	北西	85	40	23	8B67	○	
508	A12-d8	隅丸方形?		(75)	75	(1)	5Y2/1黒色 糙～極粗砂混粒質シルト（粘性強）	×	
509	A12-d8	隅丸方形	北東	150	85	27	8B65	○	布留式半
510	A12-d8	楕円形	南北	(60)	60	8	5Y2/1黒色 糙～極粗砂混粒質シルト（粘性強）	○	
513	A12-d9	楕円形	北東	(120)	45	31	2.5Y3/3暗オーリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	○	6世紀前半
514	A12-e9	円形		50	40	12	N3/暗灰色 糙～極粗砂混粒質シルト（粘性強）	×	
520	A12-d9	楕円形	北東	(90)	70	9	2.5Y3/3暗オーリーブ褐色～5Y2/1黒色 粘土～シルト	×	
521	A12-f4	円形		50	45	8	5G2/1鉛色 粘土（粗粒砂など粗い砂を含む）	×	

第6面土坑

番号	グリッド	平面形	主輪方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
541	A13-d3	楕円形	北西	(70)	100	40	2.5GY4/1～3/1暗オーリーブ褐色 植被砂～粘土 全体に黄 色の細砂を含む	○	先生中期前半
542	A13-e2	円形		60	55	(1)	2.5GY4/1～3/1暗オーリーブ褐色 植被砂～粘土	×	
544	A13-e3	楕円形	南北	400	250	29	7.5Y6/2灰オーリーブ色～4/1鉛色 植被砂 一部に粗砂含む	×	
545	A13-f4	楕円形		(90)	(40)	22	7.5Y7/1灰白～3/1オーリーブ色 黒土～細砂	○	先生中期前半

第7面土坑

番号	グリッド	平面形	主輪方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
569	A13-f4	円形		50	60	20	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第5層）	○	先生中期前半
570	A13-f4	楕円形	北東	70	50	(1)	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第5層）	○	先生中期前半
572	A13-f4	円形		50	45	11	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第5層）	○	先生中期前半
630	A12-d8	円形		(220)	(190)	13	8B103	○	先生中期前半
631	A12-d8	隅丸方形	北東	(120)	125	9	5BG2/1青黒色 粗粒砂含む粘土～シルト	○	先生中期前半
632	A13-e2	楕円形	北東	200	160	56	10Y3/2オーリーブ褐色 粘土～シルト	○	
633	A13-e2	不規円形		420	(335)	72	8B107	○	
657	A13-e3	不規円形	更西	95	70	13	8B111	○	先生中期前半
658	A13-e3	隅丸方形	北西	(180)	240	24	8B113	○	先生中期前半
663	A13-e3	楕円形	南北	210	(100)	132	10Y3/2オーリーブ褐色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺 体を含む	○	先生中期前半
665	A13-e3	楕円形		(80)	(40)	(1)	10Y3/2オーリーブ褐色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺 体を含む	×	
667	A13-e3	円形		50	45	8	10Y2/2オーリーブ褐色 シルト中にやや淡色のシルトと植物遺 体を含む	×	
673	A13-e3	円形		70	(30)	17	N1.5/2鉛色 植物遺体が大量に入った細砂～シルト	○	先生中期前半
675	A13-e3	円形		50	50	16	10Y3/2オーリーブ褐色 精緻に植物遺体を含む	×	
676	A13-e3	円形		230	(120)	6	10Y3/2オーリーブ褐色 精緻に植物遺体を含む	○	先生中期前半
677	A13-e2	円形		70	70	16	10Y3/2オーリーブ褐色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺 体を含む	×	
678	A13-e2	円形?		90	(40)	4	N1.5/2鉛色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	先生中期前半
686	A13-f2	円形?		(60)	(50)	12	5Y2/1黒色 精緻～中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトの擬拌層	×	
692	A13-f3	円形		60	60	10	5Y2/1黒色 精緻～中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトの擬拌層	×	
693	A13-f3	楕円形	南北	100	85	22	10Y2/1黒色 精緻～中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックを含む 擬拌層（第7層）	○	先生中期前半
694	A13-f3	円形		60	60	7	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第7層）	×	
695	A13-f3	円形		60	60	7	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第7層）	○	先生中期前半
697	A13-e4	円形?		70	70	20	8B111	○	先生中期前半
698	A13-e4	隅丸方形?		(50)	(40)	6	10Y2/1黒色 精緻～細砂 やや淡色のシルトブロックが入る	○	先生中期前半
699	A13-e4	円形		60	(45)	16	10Y2/1黒色 精緻～細砂	○	先生中期前半
703	A13-f4	楕円形		(50)	50	35	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第7層）	○	先生中期前半
704	A13-f4	楕円形		(45)	50	7	5Y2/1黒色 中砂と10Y3/2オーリーブ褐色シルトブロックの 擬拌層（第7層）	○	先生中期前半
705	A13-f4	楕円形		(90)	80	34	10Y3/2オーリーブ褐色～7.5Y2/1黒色 精緻～中砂	○	先生中期前半
706	A13-f4	隅丸方形?		50	(30)	(1)	10Y3/2オーリーブ褐色～7.5Y2/1黒色 精緻～中砂	○	先生中期前半
708	A13-f4	円形		85	(35)	21	8B111	○	先生中期前半
719	A13-f4	隅丸方形		100	55	15	8B111	○	先生中期前半

722	A13-f4	隅丸方形?	(90)	(90)	19	10Y3/2オリーブ黒色～75Y2/1黒色 細～中砂	○	弥生中期後半
723	A13-f4	隅丸方形	(80)	50	4	10Y3/2オリーブ黒色～75Y2/1黒色 細～中砂	×	
724	A13-f4	円形	60	55	6	N15/品色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
733	A13-f4	隅丸方形	100	100	12	10Y2/1黒色 細～粗砂 やや淡色のシルトブロックを含む	○	弥生中期後半
736	A13-f4	楕円形	(150)	(50)	19	10Y2/1黒色 細～粗砂 やや淡色のシルトブロックを含む	○	弥生中期後半
747	A13-f4	楕円形	110	80	18	粗111	○	弥生中期後半
758	A13-f4	楕円形	130	110	23	10Y3/2オリーブ黒色～75Y2/1黒色シルトが複数されている	○	弥生中期後半
767	A13-f4	楕円形	(130)	80	7	10Y3/2オリーブ黒色～75Y2/1黒色シルトが複数されている	×	
768	A13-f4	円形	50	50	(1)	N15/黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	×	
772	A13-f4	隅丸方形	120	(90)	(1)	N15/黒色 シルト～植物遺体を大量に含んだ細砂	○	弥生中期後半
773	A13-f4	不整円形	90	(40)	7	10Y3/2オリーブ黒色～75Y2/1黒色 細～中砂	○	弥生中期後半
776	A13-f4	隅丸方形	65	45	4	10Y3/2オリーブ黒色～75Y2/1黒色 細～中砂	×	
781	A13-f4	円形	65	65	(1)	7.5Y3/2オリーブ黒色 細～中砂	×	
788	A13-f4-g5	楕円形	80	60	14	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～粗砂 よく混拌されている	○	弥生中期後半
794	A13-f4d	不整円形	(60)	50	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～粗砂 よく混拌されている	○	弥生中期後半
795	A13-f4d	不整円形	(100)	(30)	(1)	7.5Y3/2オリーブ黒色 細～中砂	○	弥生中期後半
797	A13-f4d	楕円形	(80)	(50)	13	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～粗砂 よく混拌される	○	弥生中期後半
800	A13-f4	円形	70	70	23	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～粗砂 よく混拌される	×	
801	A13-f4-g5	円形	80	(70)	20	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～粗砂 よく混拌される	×	
802	A13-f4	(円形)	55	55	7	7.5Y3/1オリーブ黒色 細～中砂	×	
897	A13-f4	(円形)	(50)	(25)			×	
898	A13-f4	(円形)	(70)	(15)			×	

第8a面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
834	A13-d2	円形?	(40)	50	31	図126		×	
842	A13-d3	楕円形	北西	170	140	59	図124	○	弥生中期後半
846	A13-C3	楕円形	北西	150	100	14	5GY4/1暗オリーブ灰色 耕土～シルト	×	
887	A13-f4	円形		70	65	11	5GY4/1暗オリーブ灰色 耕土～シルト	×	

第8b面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
867	A13-d2	隅丸方形	南北	130	100	50	5Y3/2オリーブ黒色 シルト～粗砂 25Y4/2灰黄褐色 粗砂をブロック状に含む(ラミナ)か	○	弥生中期後半
872	A13-f4	楕円形	東西	(100)	70	(1)	10Y4/1黒色 耕土～シルト	×	
873	A13-f4	楕円形	南北	120	(40)	8	10Y4/1黒色 耕土～シルト	×	
891	A13-d2-3	隅丸方形	南北	270	(170)	10	10Y3/2黒褐色～2/1黒 耕土～シルト 耕粗砂・有機物を含む	×	

第9面土坑

番号	グリッド	平面形	主軸方位	長径(cm)	短径(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
881	A12-d8	楕円形	東西	85	60	36	図134	○	弥生中期～中期初

表17 溝一覧

第1面溝

番号	グリッド	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
8	A12-47-9	東西	28.6	20~60	3~8	25Y3/2黒褐色 粗粒砂質シルト・細砂	×	
9	A12-47-9	東西	27.4	40~60	7~12	5Y3/2オーブ黒色 粗砂	○	

第2面溝

番号	グリッド	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
47	A13-d1-3	東西	(16.2)	50~90	2~8	25Y6/2灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む(粘性土より 強い)	×	
49	A13-d1-2	東西	(11.8)	70~90	1~4	25Y6/2灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む(粘性土より 強い)	×	
50	A13-d1-2	東西	(14.0)	20~60	2~5	25Y6/2灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む(粘性土より 強い)	×	
51	A13-d1-3	東西	(15.9)	30~50	1~7	25Y6/2灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む(粘性土より 強い)	×	

第3-1面溝

番号	グリッド	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
53	A13-c1-2	東西	(14.4)	50	3~6	25Y3/2暗灰褐色 シルト・極細砂 中・極細砂多く含む	×	
54	A13-d1-2	東西	(14.9)	40~100	(1)	25Y6/2灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む(粘性土より 強い)	×	

第3-4面溝

番号	グリッド	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
57	A13-cd1-2	東西	(4.2)	50	5~8	25Y5/2暗灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む	×	
58	A13-e3-4	北東	(12.7)	60~90	(1)	25Y5/2暗灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む	×	
59	A13-f3-4	東西	(14.5)	40~60	(1)	25Y5/2暗灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む	×	
60	A13-f4	北東	(6.0)	60	(1)	25Y5/2暗灰褐色 シルト・極細砂 粗・極細砂含む	×	

第4面溝

番号	グリッド	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
66	A12-c-67	南北	(10.6)	30~50	5~7	10YR5/1褐色 4~6褐色 粗粒混砂質シルト	○	古代?
67	A12-c-67	南北	(14.2)	20~30	3~5	10YR4/3に近い 黄褐色 粗粒混砂質シルト	×	
68	A12-c-67	南北	(8.5)	20~40	3~3	10YR4/3に近い 黄褐色 粗粒混砂質シルト	×	
69	A12-d7	南北	(2.4)	30	2~4	10YR5/1褐色 4~6褐色 粗粒混砂質シルト	×	
70	A12-c7	南北	(4.4)	20~40	2~5	10YR4/3に近い 黄褐色 粗粒混砂質シルト	×	
71	A12-c7	南北	(6.5)	50~80	2~12	10YR4/3に近い 黄褐色 粗粒混砂質シルト	×	
72	A12-c7-8	南北	(5.9)	20~70	4~7	10YR5/1褐色 4~6褐色 粗粒混砂質シルト	○	古代?
73	A12-d8	南北	(1.2)	40	5	10YR5/1褐色 4~6褐色 粗粒混砂質シルト	×	
74	A12-c-68	南北	(11.6)	30~40	5~8	25Y4/4灰褐色 粗砂混質シルト	×	
75	A12-c-68	南北	(15.2)	50~70	1~16	25Y4/4灰褐色 粗砂混質シルト	○	13世紀前半
76	A12-c-67	北東	26	30	2~4	10YR5/1褐色 4~6褐色 粗砂混質シルト	×	
77	A12-c-68	南北	39	30	5~7	10YR4/3に近い 黃褐色 粗砂混質シルト	×	
78	A12-c-68	南北	32	30	1~6	10YR5/1褐色 4~6褐色 粗砂混質シルト	○	8世紀?
79	A12-c-69	南北	(15.2)	50~70	3~7	10YR5/1褐色 (上部) 粗・極細砂混質シルト 4~1褐色 粗・極細砂混質シルト	○	古代?
80	A12-c-69	南北	(15.2)	60~70	2~9	7.5YR4/5褐色 4~1褐色 粗・極細砂混質シルト (やや修復)	○	10世紀
81	A12-c9	南北	4.5	20~30	1~4	7.5YR4/3褐色 砂混質シルト	×	
82	A12-c-69	南北	(11.3)	80~130	2~8	7.5YR5/8褐色 粗・極細砂 (第4b層) 泥質質シルト	×	
83	A12-c-d9-10	南北	(11.3)	80~110	4~5	7.5YR5/8褐色 粗・極細砂 (第4b層) 泥質質シルト	×	
84	A12-c-d10	南北	(11.3)	60~70	2~6	7.5YR5/8褐色 粗・極細砂 (第4b層) 泥質質シルト	×	
85	A12-c-d10	南北	(14.5)	30~60	6~9	7.5YR5/8褐色 粗・極細砂 (第4b層) 泥質質シルト	○	8世紀
86	A12-c-d10	南北	(13.2)	40~60	2~8	7.5YR5/8褐色 粗・極細砂 (第4b層) 泥質質シルト	○	10世紀前半
87	A12-c-d11	南北	(13.5)	30	2	7.5YR5/8褐色 粗・極細砂 (第4b層) 泥質質シルト	○	13世紀?
88	A12-c-8-9	東西	133	30~50	4~19	10YR4/1褐色 粗質シルト 10YR4/1褐色 粗質シルト	○	古代?
89	A12-c-8-9	東西	135	20~40	3~15	10YR4/1褐色 粗質シルト 10YR4/1褐色 粗質シルト	○	10世紀?
90	A12-c-8-9	東西	133	20~40	3~17	10YR4/1褐色 粗質シルト 10YR4/1褐色 粗質シルト	○	古代?
91	A12-c9	東西	(5.0)	30~40	6~8	10YR4/2灰褐色 3~2黒褐色 粗・極細砂混粘土質シルト (やや修復)	○	8世紀?
92	A12-c9	東西	(2.1)	30	5	10YR4/2灰褐色 3~2黒褐色 粗・極細砂混粘土質シルト (やや修復)	○	古代?
93	A12-c-8-9	東西	129	30	5~15	10YR4/1褐色 粗質シルト 10YR4/2灰褐色 3~2黒褐色 粗・極細砂混粘土質シルト (やや修復)	○	10世紀?
94	A12-c9	東西	26	30	(1)	10YR4/2灰褐色 3~2黒褐色 粗・極細砂混粘土質シルト (やや修復)	×	
95	A12-d8	東西	29	30	5~13	10YR4/2灰褐色 3~2黒褐色 粗・極細砂混粘土質シルト (やや修復)	○	9世紀?

96	A12-d9	東西	2.2	(10~30)	(1)	10YR4/2灰黄色・3/2黑褐色 粗粒砂混粘土質シルト (やや砂質)	×	
97	A12-d8-9	東西	12.9	20~40	4~20	10YR4/2灰黄色・3/2黑褐色 粘土質シルト	○	10世紀後半
98	A12-d9	東西	(4.6)	10~30	3~9	10YR4/2灰黄色・3/2黑褐色 粗粒砂混粘土質シルト (やや砂質)	○	8~9世紀
99	A12-d8-9	東西	13.1	20~30	6~10	10YR4/1灰灰色 粘土質シルト・砂質シルト 上層：25Y5/2灰黑色～4/2灰黄色 砂混粘土質シルト 下層：10YR2/1黑色 粘土質シルト（第4層ブロック混） <上・下層の分層は施して明瞭>	○	11世紀？
100	A12-d8	北西	1.7	30	18	25Y5/1灰黑色～3/2黑褐色 粗粒砂混粘土質シルト (ビニッケート付)	○	9世紀？
101	A12-d8	東西	1.1	30	11	25Y5/1灰黑色～3/2黑褐色 粗粒砂混粘土質シルト (薄100-102-103) など比べて上部に乳鉢の跡多く含む 下層はぼぼ同様	○	古代
102	A12-d8-9	東西	(13.3)	20~40	4~13	10YR4/1灰黑色 粘土質シルト・砂質シルト が第1層より砂質	○	古代
103	A12-d8	東西	2.5	30	9~15	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 砂質シルト (粘性ややあり・粗砂含 む)	○	9世紀？
104	A12-d8	東西	(5.8)	20~40	7~14	10YR4/1灰黑色 粘土質シルト・砂質シルト	○	9~10世紀
105	A12-d8	東西	0.7	30	8~9	10YR4/6灰白色・5/1灰黑色 粗粒砂混粘土質シルト	○	古代
106	A12-d7	東西	(1.0)	50	6	10YR4/6灰白色・5/1灰黑色 粗粒砂混粘土質シルト	×	古代
107	A12-d10	東西	(2.9)	50	6~13	25Y5/1灰黑色 粗粒砂混粘土質シルト	×	
108	A12-d10	東西	(2.8)	50~60	14~21	25Y5/2灰黑色 粗粒砂混粘土質シルト	○	8世紀？
109	A12-d10	東西	(2.8)	30~50	9~12	25Y5/2灰黑色 粗粒砂混粘土質シルト	×	
110	A13-d1	東西	(1.1)	30	3	25Y5/2灰黑色 砂質粘土質シルト	×	
111	A13-d1	東西	(1.8)	60	1~3	25Y5/1灰黑色 砂質粘土質シルト	○	古代
112	A12-c8	南北	(5.4)	30	3~17	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	
113	A12-c8	南北	(5.4)	20~30	4~7	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
114	A12-c8-d8	南北	(15.2)	30~40	3~20	25Y4/1灰黑色 粗砂混粘土質シルト	○	10世紀？
115	A12-c8-d8	南北	(3.0)	20	5	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
116	A12-c9	南北	(3.4)	20	4~5	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	○	古代
117	A12-c9-d9	南北	(11.4)	30	3~9	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	○	古代
118	A12-d9	南北	(1.0)	30	7~8	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	○	古代
119	A12-c10	南北	(2.5)	(16)	2	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	×	
120	A12-d10	南北	(2.5)	20	4~5	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	○	
121	A12-c9-d10	南北	6.7	20~50	3~5	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	○	古代
122	A12-c10	南北	(2.0)	20	3~5	7.5YR4/3褐色 沙質砂質シルト	×	

4b面溝

番号	グリッド	主軸方位	長径 (cm)	幅 (cm)	深さ (cm)	地土	遺物の有無	時期
184	A12-c7	東西	(1.3)	40	7	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 沙混粘土質シルト	○	9世紀
185	A12-c7	東西	2.9	40~50	6~12	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 沙混粘土質シルト	○	9世紀
186	A12-c7	東西	3.4	70~80	9	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 沙混粘土質シルト	○	8世紀末～9世紀
187	A12-c7	東西	2.4	50	15	10YR5/1灰黑色～3/2黑褐色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代
188	A12-c7	東西	(0.6)	30	9	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	×	
189	A12-c7	東西	(5.7)	50	7~9	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	○	古代
190	A12-c7	東西	(2.2)	40	9	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	×	
191	A12-c7	東西	(0.5)	50	4	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代？
192	A12-c7-8	東西	1.4	40	6	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
193	A12-c7	東西	(1.0)	20	2	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
194	A12-c7	東西	(4.4)	40	7	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
195	A12-d7-8	東西	6.0	30~50	5~8	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代
196	A12-d7-8	東西	(2.8)	20~40	2~6	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代
197	A12-c-d7	南北	(9.0)	30~60	5~12	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	○	9世紀後半
198	A12-c7	南北	(0.6)	30	8	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	×	
199	A12-c7	南北	(9.0)	20~60	5~12	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	○	8世紀後半
200	A12-c-d7	南北	(9.0)	30~40	5~8	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	○	8世紀
201	A12-c-d7	南北	(9.0)	30~40	4~12	10YR5/1灰黑色～4/2灰黑色 沙混粘土質シルト	○	8世紀
202	A12-c-d7	南北	(7.5)	30~40	7~11	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
203	A12-c-d7	南北	(15.5)	30~70	5~11	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	8世紀中盤
204	A12-c-d7	南北	(15.5)	30~50	4~9	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	8世紀後半
205	A12-c-d7	南北	(1.3)	10~20	5	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
206	A12-c-d7	南北	(15.5)	20~60	4~10	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代
207	A12-c-d8	南北	(15.4)	40~60	5~7	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	8世紀後半
208	A12-c8	南北	(4.9)	30	2~5	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	8世紀
209	A12-c8	南北	(3.5)	20~30	2~5	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
210	A12-d8	南北	(2.3)	(50~60)	8~9	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代
211	A12-d8	南北	(2.3)	(20~40)	4~15	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	×	
212	A12-c-d8	南北	(3.5)	30	6~14	10YR6/1灰黑色～3/2黑褐色 沙質シルト	○	古代
213	A12-c-d8	南北	(3.9)	40	3~6	10YR6/1灰黑色～3/2黑褐色 沙質シルト	×	
214	A12-c-d8	南北	(6.6)	20~30	1~3	10YR6/1灰黑色～3/2黑褐色 沙質シルト	×	
215	A12-c-d8	南北	(6.4)	10~40	3~6	10YR6/1灰黑色～3/2黑褐色 沙質シルト	○	古代
216	A12-d8	南北	(2.5)	60	4~5	10YR6/1灰黑色～3/2黑褐色 沙質シルト	×	
217	A12-c9	南北	(3.5)	30	4~5	2.5Y5/1~4/1灰黑色 粗・極粗砂混粘土質シルト	○	古代

218	A12-d9	南北	(2.5)	20~30	3~13 25Y5/1~4/1黄灰色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	x		
219	A12-c-g9	南北	(8.6)	20~30	3~5 25Y5/1~4/1黄灰色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	x		
220	A12-c9	南北	(6.0)	30	3~7 25Y5/1~4/1黄灰色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	○	8世紀前半	
221	A12-c-d9	南北	(11.0)	30~50	3~11 25Y5/1~4/1黄灰色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	○	8世紀	
222	A12-d10	南北	(3.0)	40~50	3~5 25Y5/1~4/1黄灰色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	x		
223	A13-c1	南北	(1.8)	30	3~7 25Y5/1黄灰色 粘砂混泥质シルト	x		
224	A13-c1	南北	(4.7)	40	1~5 25Y5/1黄灰色 粘砂混泥质シルト	○	古代	
225	A13-c-d1	南北	(13.5)	30	3~9 25Y5/2黄灰色~4/6オリーブ色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	○	古代	
226	A13-c-d1	南北	(13.8)	5~10	25Y5/2~2黄灰色~4/6オリーブ色 粘~粘粗砂泥质带隙シルト	○	古代	
227	A12-c8	東西	(6.9)	50	5~8 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
228	A12-c8	東西	(10.0)	30~70	3~12 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
229	A12-c8	東西	(5.4)	30	3~7 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
230	A12-c8	東西	(6.8)	30~60	4~17 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
231	A12-c8	東西	(6.8)	40~50	5~9 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	8世紀前半	
232	A12-c8	東西	(7.0)	20~70	5~10 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	8世紀中頃	
233	A12-c9	東西	(2.7)	30~40	2~4 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
234	A12-c8	東西	(6.5)	50	3~7 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
235	A12-d8	東西	(3.3)	40	5~7 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
236	A12-d8	東西	(5.5)	40~50	6~16 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	8世紀前半	
237	A12-d8	東西	(5.5)	50~70	13~17 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	8世紀前半	
238	A12-d8	東西	(3.0)	30	9 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
239	A12-d8	東西	(3.0)	40	5 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
240	A12-d8	東西	1.1	30	4 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
241	A12-d8	東西	(5.8)	70	4~5 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	9世紀前頃	
242	A12-d8	東西	(5.8)	40~50	4~6 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
243	A12-d8	東西	24	30	6~7 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
244	A12-d9	東西	23	20~40	3~5 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
245	A12-d9	東西	35	50	7~11 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
246	A12-d10	東西	36	50	4~6 10YR6/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	x		
247	A13-c1	南北	4.5	50	3~13 25Y5/1黄灰色 粘砂混泥质シルト	x		
248	A13-d1	南北	11	50	4~5 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	x		
249	A13-d1	東西	20	40	3~5 25Y5/2黄灰色~4/6オリーブ色 粘~粘粗砂泥质シルト	○	8世紀	
250	A12-d1	東西	0.9	50	6 25Y5/2黄灰色~4/6オリーブ色 粘~粘粗砂泥质シルト	○	古代	
442	A12-c7	南北	29	40~60	7 10YR5/1褐灰色~3~2褐褐色 砂質シルト	○	古代	
888	A12-d7-8	南北	(0.4)	20	3~5 25Y5/1~4/1黄灰色 粘~粘粗砂泥质シルト	x		

第5-9面溝

番号	グリット	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
336	A13-c3-4	北西	(13.1)	110~400	12	25Y7/1灰白色~6/4にぶい黄色 粘~粘粗砂主体	x	

第5面溝

番号	グリット	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
352	A12-c8	南北	2.6	35~60	2~6 10YR4/4褐色 砂質混粘質シルト	x		

第5面溝

番号	グリット	主輪 方位	長径 (cm)	幅(cm)	深さ (cm)	埋土	遺物の 有無	時期
358	A12-c6	北東	(1.6)	20	4 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	○		
359	A12-c7	北東	1.0	35	7 5Y2/1黒色 粘~粘粗砂泥质シルト(粘性度)	○	布留式	
360	A12-c7	北東	1.1	20	3 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	x		
361	A12-c7	北東	1.2	30~10	7 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	x		
362	A12-c7	北東	1.2	20	2 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	x		
363	A12-c7	北東	1.3	30	4 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	x		
364	A12-c7	北東	2.0	20	2~4 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	○		
365	A12-d8	北東	1.4	20	4 5Y2/1黒色 粘~粘粗砂泥质シルト	○	布留式前半	
366	A12-c6-7	北西	(5.1)	120~140	50 10YR4/4褐色 粘砂混泥质シルト	x		
367	A12-c-6-7	北西	(9.9)	(90~160)	15~17 壱52	○	布留式	
368	A12-c-6-7	北西	(12.0)	100~230	31~50 壱52	○	布留式	
369	A12-c-6-7	北西	(11.6)	60~80	21~40 壱52	○	布留式	
370	A12-c-6-7	北西	(18.4)	90~190	25 壱52	○	布留式	
371	A12-d7	北東	(4.3)	40	6 壱52	○	布留式	
372	A12-d7	東西	(1.2)	(20)	2 壱52	x		
373	A12-d7	北東	(3.7)	(40~70)	25 壱52	○	布留式後半	
374	A12-d7	南北	(2.3)	55~70	12 5Y2/1黒色 粘質シルト(含む)	x		
375	A12-c-d7-8	北西	(17.6)	90~170	7~19 5Y2/1黒色 粘~粘粗砂泥质シルト(粘性度)	○	布留式	
376	A12-c-d8	北西	(7.5)	40~75	38 5Y2/1黒色 粘~粘粗砂泥质シルト(粘性度)	○	布留式	
377	A12-c-d8	北西	(16.3)	20~60	2~8 5Y2/1黒色 粘~粘粗砂泥质シルト(粘性度)	x		
378	A12-c-d10	北東	(21.0)	50~110	4~16 5G5/1緑灰色 粘土~シルト(粘土を含む・土壤化弱い)	x		
379	A12-c-d9-10	北西	(20.2)	30~80	1~15 5G5/1緑灰色 粘土~シルト(粘土を含む・土壤化弱い)	x		

380	A12-13-c [*] d10-1-2	東西	20.3	40~70	24	IS650		×	
381	A13-d1	北西	(4.7)	50~90	1~4	10GY3/1暗灰色 粘土+シルト (細砂を含む・土壤化度い)		×	
382	A13-c [*] -d [*] -e [*] 2	北西	(14.6)	190~380	45	IS650		○	布留式前半
383	A13-e1-2	北西	(3.4)	20	3~5	SB2/1青黑色 粘土+シルト		×	
384	A13-e2	南北	4.2	30	5~6	25Y3/3暗オリーブ褐色 粘土+シルト (細砂を含む所により粘性強い)		×	
385	A13-f2	北西	(3.0)	40	15	25Y3/3暗オリーブ褐色 粘土+シルト (細砂を含む所により粘性強い)		○	
386	A13-f3	北西	(6.0)	50~100	4~8	5G2/1暗黑色 粘土+シルト (粗い砂を含む)		×	
387	A13-f4	北西	(6.4)	40~60	4~11	5G2/1暗黑色 粘土+シルト (粗い砂が含む)		×	

第6面表

番号	グリッド	主軸方位	長径(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
355	A13-e2	北西	2.5	40~50	10~13	25GY4/1~3/1暗オリーブ灰色 粘土+細砂	×	
356	A13-d-e2-3	北西	(15.0)	70~200	3~51	25GY4/1~3/1暗オリーブ灰色 粘土+細砂	○	発生中期前半
357	A13-c-f3-4	北西	(15.0)	770~860	12~87	IS75	○	発生中期後半
358	A13-c-f3-4	北西	(15.9)	35~150	2~16	75Y7/1灰白~3/1オリーブ風色 シルト+細砂	×	
359	A13-f4	北西	(6.0)	115~210	11~36	75Y7/1灰白~3/1オリーブ黒色 シルト+細砂	○	発生中期後半
360	A13-f3-4	北西	(13.6)	170~310	68	IS77	○	発生中期後半

第6b面表

番号	グリッド	主軸方位	長径(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
548	A12-c-d9	北西	4.8	45	3~8	25GY3/3暗オリーブ灰色~10Y3/1オリーブ黒色 シルト	○	発生中期後半
549	A12-c9-10	北東	5.7	50	3	25GY3/3暗オリーブ灰色~10Y3/1オリーブ黒色 シルト	×	
550	A13-e3-4	北東	(15.0)	90	(1)		×	

第7面表

番号	グリッド	主軸方位	長径(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
558	A12-c-d9	南北	(10.5)	90~190	19~38	IS65	○	発生中期前半
559	A12-c-d9-10	北東	(14.2)	30~35	19~38	IS68	○	発生中期前半
563	A13-e-13-4	北西	(15.0)	360~620	35~85	IS65	○	発生中期前半
564	A13-f4	東西	(8.7)	130~330	21~52	IS75	×	
565	A13-f-g3	北西	(7.5)	50~80	3~13	10G2/1暗黑色 植物根を含むシルト+粘土	○	発生中期後半
566	A13-f4	北東	1.9	30~40	3~9	10G2/1暗黑色 植物根を含むシルト+粘土	×	

第7b面表

番号	グリッド	主軸方位	長径(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
573	A12-c6-7	北東	(3.7)	50~100	12	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
574	A12-c7	北西	(2.5)	30~80	7~9	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
575	A12-c6-7	東北	(5.8)	50~100	4~22	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
576	A12-c-6-7	東北	(12.5)	25~60	1~6	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
577	A12-c6-7	東北	(2.5)	20	2~4	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
578	A12-c-d6	南北	(3.8)	10	1~4	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
579	A12-d6-7	北東	(4.3)	40	6~7	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
580	A12-d6-7	東西	1.4	35	4	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
581	A12-d7	南北	(5.3)	15~30	4~10	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
582	A12-d7	東北	(2.5)	30	4~6	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
583	A12-d7	東北	(5.7)	20~50	1~8	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
584	A12-d8	東北	(3.0)	60~80	2~11	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
585	A12-d8	北東	(2.5)	30~40	5~9	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
586	A12-c9	北東	(2.2)	60	2~8	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
587	A12-c9	北東	(4.1)	50~85	1~4	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
588	A12-c9	北東	(5.6)	15~30	2~5	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
589	A12-d10	北東	(5.9)	110	3~8	5BG2/1青黒~N2/黑色 植物+細砂混粘土+シルト	×	
591	A13-d2	北東	(2.0)	20~40	5~13	75GY4/1~5G3/1暗灰色 黏土+ヘンリト	○	発生中期後半
592	A13-d1-2	東西	(6.3)	60~145	8~24	75GY4/1~5G3/1暗灰色 黏土+シルト	○	発生中期後半
594	A13-d2	南北	(2.5)	25~40	4~14	5Y3/2オリーブ黒色 シルト+植物	○	発生中期後半
596	A13-d3	南北	(1.8)	20	2~6	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	○	発生中期後半
597	A13-d3	南北	(1.2)	20~50	4~6	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	×	
598	A13-d-3	東西	(1.6)	40~60	4~5	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	○	発生中期後半
599	A13-e3	東西	(0.8)	20	4	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	×	
600	A13-e3	東西	(3.8)	30~130	2~16	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	○	発生中期後半
601	A13-e3	北東	(2.6)	10	3	10Y3/2オリーブ黒色 シルト中にやや淡色のシルト+植物茎体を含む	○	発生中期後半
602	A13-e3	南北	(0.9)	20	4~7	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	×	
603	A13-e3	東西	1.5	10~30	3~5	10Y3/2オリーブ黒色~75Y2/1黑色 細~中砂	×	

604	A13-e3	南北	(0.4)	20	2	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂		x		
605	A13-c3	南北	(0.7)	10	3	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 細～中砂		x		
606	A13-e-f2	西北	(5.5)	20	3～7	10Y3/1オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺体を含む		x		
607	A13-f2	西北	(1.1)	20	2～4	10Y3/1オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺体を含む		x		
608	A13-e2	西北	(1.9)	50	7～11	10Y3/1オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺体を含む 一部: 5Y3/2暗赤褐色の粗砂を含む		○	滋生中耐候性	
609	A13-f2	西北	(1.6)	30	4	10Y3/1オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺体を含む 一部: 5Y3/2暗赤褐色の粗砂を含む		x		
610	A13-f2	北西	(1.9)	10	1～3	10Y3/1オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺体を含む 一部: 5Y3/2暗赤褐色の粗砂を含む		x		
611	A13-f2	北東	(0.8)	25	6～7	10Y3/1オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 シルト～細砂 植物遺体を含む 一部: 5Y3/2暗赤褐色の粗砂を含む		x		
612	A13-f3	北西	(2.0)	60	2～21	10Y3/2オリーブ黒色 シルト中にやや淡色のシルトと植物遺体を含む		○	滋生中耐候性	
613	A13-f3	北東	(1.2)	25	1～5	5Y2/1黒色 粗～中砂 シルトブロックを含む		○	滋生中耐候性	
614	A13-e-f4	北西	(7.4)	30～60	9～27	10Y2/1黒色 粗～中砂 やや淡色のシルトブロックが入る		○	滋生中耐候性	
615	A13-f4	北西	(1.3)	190	13	10Y2/1黒色 粗～中砂 やや淡色のシルトブロックが入る		○	滋生中耐候性	
616	A13-f4	北東	0.6	15	6	10Y3/2～7.5Y2/1黒色 粗～中砂		x		
617	A13-f4	北西	(3.0)	60	10	10Y2/1黒色 粗～中砂 やや淡色のシルトブロックが入る		○	滋生中耐候性	
618	A13-f4	北東	(1.4)	20	8	7.5Y2/1黒色 粗～中砂		○	滋生中耐候性	
619	A13-f4	北東	(7.1)	30～75	3～8	7.5Y2/1黒色 粗～中砂		○	滋生中耐候性	
620	A13-f4	北東	(1.0)	10～20	3	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 粗～中砂		x		
621	A13-f4	北東	(1.0)	25	2～7	10Y3/2オリーブ黒色～7.5Y2/1黒色 粗～中砂		x		
622	A13-f4	北東	(0.8)	35	(1)	7.5Y3/1オリーブ黒色 粗～中砂		x		
623	A13-f4	北東	(1.4)	25	8～18	10Y2/1黒色 粗～粗砂		○	滋生中耐候性	
624	A13-f4	北東	(1.3)	60	10	7.5Y3/1オリーブ黒色 粗～中砂		○	滋生中耐候性	
625	A13-f4	東西	(0.5)	10	3	7.5Y3/1オリーブ黒色 粗～中砂		x		
626	A13-f4	東西	(0.5)	20	5	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく風化されている		x		
627	A13-f4	東西	(0.3)	20	3	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく風化されている		x		
628	A13-f4-g3	北東	(2.4)	80～100	18	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく風化されている		○	滋生中耐候性	
629	A13-e-f4-g3	北西	(15.0)	270～700	(1)	5Y3/1オリーブ黒色 シルト～細砂 よく風化されている		○	滋生中耐候性	
809	A13-f4	北東	0.7	15	3	7.5Y3/1オリーブ黒色 粗～中砂		x		

第8面溝

番号	グリッド	主軸方位	長径(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
836	A13-e-f4-g3-4	南北	(17.0)	780～1180	75～137	IIIS	○	滋生中耐候性
837	A13-f4-g4	北東	(9.7)	150～200	34	IIIC23	x	

第8b面溝

番号	グリッド	主軸方位	長径(cm)	幅(cm)	深さ(cm)	埋土	遺物の有無	時期
875	A13-f4	北東	1.5	50	9～13	10YR3/2黒褐色～2/1黒色 粘土～シルト	x	
889	A13-c1	北西	5.2	40～75	2～27	10YR3/2黒褐色～2/1黒色 粘土～シルト	x	

表18 実測土器觀察表

図番号	実測標 記番号	面	遺構 層別	測点 (K)	器種	径・高 (cm)	高森、厚 (cm)	色調	埴土	焼成	特徴	時期
1		1層	A13-d-2	波佐見燒灰陶瓶	(11.4)	(3.5)	10YR1/灰白	黒	良好	脚部端のみ露胎、草花文、赤付口	18世紀	
2		1層	A13-d-3	波佐見燒灰付瓶	(10.6)	(3.1)	7.5GY8/1明灰灰	黒	良好	脚部端のみ露胎、草花文、赤付口	18世紀	
3		1層	A13-d-4	波佐見燒灰付瓶	(9.7)	(3.4)	8.5E	黒	良好	脚部端のみ露胎、草花文、赤付口	18世紀	
4		1層	A13-d-5	波佐見燒灰付瓶	(9.7)	(3.0)	8.5E	黒	良好	外面二重圓口、赤付口	18世紀	
5		1層	A13-d-7	波佐見燒灰陶瓶	(4.2)	(2.3)	10YR1/灰	黒	良好	脚部端のみ露胎、赤付口	18世紀	
6		1層	A13-d-2	波佐見燒灰陶瓶	(4.2)	(3.6)	8YR1/灰白	黒	良好	脚部端のみ露胎	18世紀	
7		1層	A13-d-4	波佐見燒灰陶瓶	(4.6)	(2.1)	乳灰白	黒	良好	I0G5/1灰灰の埴土日掛 無口	18世紀	
8		1層	A13-d-1	波佐見燒灰付瓶	3.5	(3.1)	10YR1/灰白	黒	良好	脚部端のみ露胎、赤付口	18世紀	
9		1層	A13-d-2	清津淡火口高級	(4.2)	(2.6)	2.5YR5/1-2.5YR5/1 赤R-2.5Y3/1	黒	良好	内面のみ露胎	17世紀後半	
10		1層	A13-d-2	京阪奈系陶器 小耳	(6.0)	3.2	3Y7/3灰黄	黒	良好	脚部露胎	18世紀	
11		1層	A12-d-10	京阪奈系陶器	(11.6)	(3.1)	2.5Y7/2灰黄	黒	良好	外面のみ露胎	18世紀	
12	17	1層	A13-d-3	伊万里焼瓶	(8.4)	(1.6)	10GY8/1明灰灰	黒	良好	円錐形底付口による 五弁花	19世紀	
13		1層	A13-d-1	瀬戸灰釉付瓶	(4.8)	(2.6)	7.5I7/2灰オリ -ヲ、乳2.5Y1/2 灰	黒	良好	口縁部露胎白線状	18世紀	
14	17	1層	A13-d-6	伊万里燒变形瓶	—	1.8	乳灰白	黒	良好	脚部端のみ露胎、赤付口	19世紀	
15		1層	A13-d-2	瓦質土器鉢	(16.8)	(5.3)	N5-K-5Y7/1 灰白	黒	良好	—	15世紀	
16		1層	A13-d-2	哥窯盤外	—	(6.5)	I0B5-4本白	黒	良好	細引筋各段上、 白神腳付口大型	19世紀	
17		1層	A12-d-3	平底	(7.5- 3.6)	1.9	9Y7/1灰白	黒	秋	上斜引足付、巴彌付方 向相反の各段	中世後期	
18	33	1層	A13-d-2	上乳頭・丸 底	(3.5- 3.6)	1.1	2.5Y7/2灰黄	黒	良好	土師付、中空無孔 安政元年正月三日	18世紀	
19	17	2層	A13-d-1	波佐見燒灰有柄 瓶	(0.7)	5.3	8GY8/1灰白	黒	良好	高台輪山山頂	18世紀	
20		2層	A13-d-1	波佐見燒灰曲瓶	(1.6)	(4.6)	8YR1/灰白	黒	良好	外面無口	18世紀	
21		2層	A13-d-2	波佐見燒灰陶瓶	(4.7)	(3.2)	10Y7/1明灰 露2.5Y7/1灰白	黒	良好	脚部露胎	18世紀	
22		2層	A13-d-3	波佐見燒灰陶瓶	(4.1)	(2.6)	7.5GY8/1明灰灰	黒	良好	脚部コバルトによる赤渲染	17世紀後半	
23		2層	A12-d-10	京阪奈系陶器 小耳	(3.6)	(2.9)	2.5YS8/2灰白 露10Y7/3灰-5 灰	黒	良好	脚部付近露胎	18世紀	
24	17	2層	A13-d-8	吉州美濃青花 刷毛口瓶	(3.7)	(2.1)	2.5Y7/2灰白 露2.5Y5-2灰-5 灰	黒	良好	脚部端のみ露胎、内面 左垂右弧文様	18世紀	
25		2層	A13-d-2	吉州美濃青花土 器	—	(1.5)	8YR8-4本-1灰 白	黒	良好	内面輪、外面口による 文様	19世紀	
26		2層	A13-d-3	鹿児二島子瓶	—	(1.8)	9.5Y7/2灰白- 2.5Y7/1墨黒 露2.5Y1/1灰白	黒	良好	點土押痕張りあり	17世紀	
27		2層	A13-d-1	瓦質土器火舟	(5.0)	NS-K	黒	黒	良好	二重凸沿四にスタンプ白 印	16世紀	
28		3-1層	A13-d-2	高麗青白青花 瓶	(2.9)	(4.5)	N7-K-5灰 白	黒	良好	金輪番模様か 金丸輪番模様か	金丸輪半	
29		3-1層	A12-d-7	磁器陶器	(8.6)	(3.6)	8Y7/1灰白-6-1灰	黒	良好	京都系-黃緑地の細白内 面輪分格、巴彌付 平底分格1-1-1-1-1-1	9世紀後半-10世紀後半	
30	17	3-1層	A12-d-7	磁器陶器	(8.6)	(3.6)	8Y7/1灰白-6-1灰	黒	良好	—	10世紀後半-10世紀後半	
31		3-1層	A13-d-4	波佐見燒灰陶瓶	(2.8)	(3.7)	7.6GY7/1明灰灰	黒	良好	—	18世紀	
32		3-1層	A13-d-2	土師器	(7.2)	(4.7)	16YR8-2灰白	やや黒	やや良	器種不明	—	
33		3-1層	A13-d-4	瓦質器	(10.0)	(1.4)	N5-K-5Y8/1灰白	黒	やや良	暗文見られず	14世紀	
34		3-1層	A13-d-4	土師器	(5.8)	1.2	2.5Y8/1灰白	黒	やや良	—	14-15世紀	
35		3-1層	A12-d-6-7	丸瓦	(7.8- 6.8)	2.0	7.5Y6/1灰	やや黒	やや良	凹面引目取、赤面ナメ	14-15世紀	
36		3-1層	A13-d-4	唐前燒泥供	—	(3.1)	2.5YR8-4本-5 灰-5灰-5灰	黒	良好	斜め方向の捺口あり	16世紀末	
37		3-1層	A12-d-10	鹿窓燒泥供	—	(5.3)	7.5YR8/1明灰	黒	良好	—	16世紀	
38	17	3-2層	A13-c-d-1	白磁玉孫口-2	(14.0)	(3.9)	7.5Y7/1灰白	黒	良好	太宰府縮や白磁焼1m	12世紀後半	
39	17	3-2層	A12-d-9	紺白陶器	(0.0)	(1.58)	5Y7-6灰白	黒	良好	比較的適度	9世紀	
40	16	3-2層	A12-d-7	磁器陶器	(6.4)	(1.65)	2.5Y7/1灰白-5 オリーブ灰-5Y9-3 オリーブ灰-2.5Y-2 6-2.5灰-2.5灰-3 6-3-3-3-3-3-3-3 露2.5Y8/1灰白	黒	良好	平尾分格1-1b(秋賀)	9世紀	
41		3-2層	A12-d-10	黒土器A脚部	(12.6)	(2.7)	YR6-4C-5A-5 2.5Y3/1黒白	青(白色移染含む)	良好	—	9-10世紀	
42		3-2層	A12-d-10	土師器	(9.8)	(1.8)	7.5YR7/3C-5 露-10YR6-2灰白	青(白色移染含む)	良好	伊賀Abタイプ	12世紀中期	
43		3-2層	A12-d-8	瓦質器	(7.6)	1.6	10YR8/1灰白	黒	良	—	13世紀	

番号	写真図 設置場所	面	地盤 種類	周囲	器種	保. 長. 幅 (cm)	器高. 厚 (cm)	色調	地土	造成	特徴	時期
44	3-2番	A12-e9	黒色土壁D型II	(8.8)	(1.6)	2.5YR7-1黒褐	黒(1mm以下の白 色鉢合む)	灰			10~11世紀	
45	3-2番	A12-e10	瓦器窯	(6.0)	(1.0)	N5灰	黒	良好	尾上Ⅱ-2周前	12世紀後半		
46	3-2番	A12-e10	瓦器窯	(6.4)	(1.0)	N5灰	黒	良好	尾上Ⅱ-2周前	12世紀後半		
47	3-2番	A12-e9	土師器台付瓶	7.0	(1.8)	7.5YR8-4浅黄褐	黒(1mm以下の白 色鉢合む) 黒(2mm以下の白色 鉢合む2mm以下に灰 色鉢やや多合む)	灰	良好		11世紀?	
48	3-2番	A12-e9	土師器瓶?	6.8	(0.9)	7.5YR8-3H2-4H4	黒(3mm以下の白 色鉢合む)	灰	良好		11世紀?	
49	3-2番	A12-e9	須恵器环口瓶	2.75	(1.8)	N7灰白	黒(3mm以下の白 色鉢合む)	灰		B級記録字		
50	3-2番	A12-e8	瓦器窯	3.2	(1.5)	N2灰	黒(0.2~1mmの白 色鉢合む)	灰	尾上Ⅱ-1周前	13世紀後半		
51	3-2番	A13-e-d1	瓦器窯	(5.0)	(0.8)	N7灰白	やや黒(0.2~1mm程 度の灰色鉢合む)	やや灰	尾上Ⅱ-3周前	12世紀後半		
52	3-2番	A12-d10	瓦器窯	6.0	(1.1)	N3暗灰	黒(白色鉢合む)	灰	尾上Ⅱ-3周前	12世紀後半		
53	3-2番	A12-e8	土師器蓋	(22.0)	(6.3)	5YR8-4H2-5H4 率高	黒(白色鉢合む) 灰(馬鹿頭状、雲母、 くさり鉢合む)	灰		9世紀		
54	3-2番	A12-e9-7	土加杵壺	(7.4)	(0.3)	10YR7-2H2-5H4 灰灰	黒(2mm以下の白 色鉢合む)	灰		9世紀		
55	3-2番	A12-e9	土師器窓器	(4.8)	(1.9)	10YR7-2H2-5H4 灰灰	黒(2mm以下の白色 鉢合む)	灰		9世紀		
56	3-2番	A12-d8	土師器环D	(6.7)	(4.9)	7.5YR8-4H2-5H4 率高	黒(2mm以下の白 色鉢合む)	灰		9世紀		
57	3-2番	A12-e10	土師器環口手水	—	(4.3)	5YR7-6灰	黒(3mm以下の白 色鉢合む)	灰		9世紀		
58	3-2番	A12-e10	土師器環口手水	—	(7.0)	10YR8-4H2-5H4 率高	黒(1mm以下の白 色鉢合む)	灰		9世紀		
59	3-2番	A12-e9	土加杵壺?	—	(3.6)	7.5YR8-3H2-4H4 率高	黒(1mm以下の白 色鉢合む)	灰		9世紀?		
60	21	3-2番	A12-e10	須恵器手取	—	(3.9)	N7灰白	黒		9世紀		
61	3-2番	A12-d13	須恵器直底器 蓋	(26.0)	(2.3)	N6灰	黒(0.5mm以下の白 色鉢合む)	灰		13世紀頃		
62	3-2番	A12-e6-7	須恵器环口瓶	(18.8)	(1.9)	N6灰	黒(1mm以下の白 色鉢合む)	灰		8世紀		
63	21	3-2番	A12-d7	須恵器环口壺	(18.6)	(0.8)	5H7-1明青	黒(0.5mm以下の白 色鉢合む)	灰		8世紀	
64	3-2番	A12-d7	須恵器环口壺	13.7	(0.8)	N6灰	黒(0.3~1mm程度 の白・白色鉢合む)	灰		8世紀		
65	3-2番	A12-e6-7	須恵器环口瓶	(14.0)	(1.9)	N7灰白	黒(白色鉢合む)	灰		8世紀		
66	3-2番	A12-e10	須恵器蓋	(10.7)	(3.2)	N8灰白	黒(1mm程度の白 色鉢合む)	灰		8~9世紀?		
67	3-2番	A12-e9	須恵器蓋	(8.4)	(4.35)	N6灰	黒(2mm以下の白 色鉢合む)	灰		8~9世紀?		
68	3-2番	A12-d10	須恵器环II	(8.6)	(3.2)	N7灰白	黒(0.5mm以下の白 色鉢合む)	灰		8世紀後半		
69	3-2番	A12-e9	須恵器环B	(11.8)	5.1	5Y6-1H	黒(白色鉢合む)	灰		8世紀後半		
70	3-2番	A12-e6-7	須恵器环	(13.4)	(4.1)	N7灰白	黒(白色鉢合む)	灰		8世紀後半		
71	3-2番	A12-e8	須恵器环	13.6	(2.4)	10YR8-4灰	黒(1~2mm程度の 白・白色鉢合む)	灰		8世紀後半		
72	3-2番	A12-d10	須恵器环D	12.4	(2.6)	5Y8-1灰白	黒(白色鉢合む)	灰		8世紀後半		
73	3-2番	A12-e9	須恵器蓋	(9.6)	(2.5)	N4灰	黒(0.2mm以下の白 色鉢合む)	灰		8~9世紀?		
74	21	3-2番	A12-e8	須恵器側腹 円筒状	(16.6)	(1.5)	N6灰	黒(0.3~1mm程度 の白・白色鉢合む) (くさり鉢合む)	灰		8~9世紀?	
75	3-2番	A12-d8	須恵器环 II 或 III	(7.2)	(1.7)	N8灰白	黒(0.5~1.5mm程度 の黒灰・白色鉢合む) (くさり鉢合む)	灰		8世紀後半		
76	3-2番	A12-e8	須恵器环 II 或 III	7.6	(1.9)	10YR8-1青灰	黒(0.5~1.5mm程度 の黒灰・白色鉢合む)	灰		8世紀後半		
77	21	3-2番	A12-e10	須恵器环A	(7.8)	(2.6)	N5灰	黒	良好	8世紀		
78	3-2番	A12-e9	須恵器盖M	(3.8)	(5.05)	N7灰白	黒(0.5mm以下の白 色鉢合む)	灰		8世紀後半?		
79	21	3-2番	A12-e8	須恵器盖L	(5.3)	(3.5)	5PDR7-1明青	黒(0.5~1mm程度の 白・白色鉢合む)	灰		8世紀後半?	
80	3-2番	A12-e6-7	須恵器盖M	3.8	(2.3)	N7灰白	黒(1mm以下の白 色鉢合む)	灰		8世紀後半		
81	18	3-2番	A13-e-d1	鉢底土器	(7.6)	(3.05)	10YR8-3H2-4H4 率高	黒(白色鉢合む)	灰		8世紀	
82	18	3-2番	A12-e9	鉢底土器	(7.0)	(3.15)	10YR7-3H2-4H4 灰灰	黒(2mm以下の白 色鉢合む) 黒(1.5mm以下の 白色鉢合む) (くさり鉢合む)	灰		8世紀	
83	18	3-2番	A12-e10	鉢底土器	—	(4.0)	10YR8-3H2-4H4 灰灰	やや黒(1~3mm程度 の黒鉢合む)	灰		8世紀	
84	18	3-2番	A12-c10	鉢底土器	—	(3.7)	10YR8-3H2-4H4 灰灰	黒(1~4mm(5~6mm) の黒鉢合む)	灰		8世紀	
85	3-2番	A12-d9	唐津燒碗	—	(2.65)	5Y6-2灰ナゾーブ	黒	良好		17世紀		

国番号	考古学名	面	高さ 横幅	地区	層級	基 高さ (cm)	器高さ (cm)	色調	胎土	焼成	特徴	時期
86		3-2相	A12-e9	須恵器	—	(3.2)	0.2	青	密	良好		近世
87		3-2相	A12-e9	須恵器土器	3.1	1.2	N4/灰	密	良好		近世	
88		3-2相	A13-c-d1	つばつぼ	(3.3)	0.25	2SY3-2SY4白	密	良好		16~17世紀	
89		3-2相	A13-e3	波佐見燒	—	(2.1)	乳白色の釉にやや 黄味を含むた透明 の釉	青(0.3mm程度の 黒色の鉢底付)	良好		18世紀	
90		3-2相	A12-c-7	瓦質土器三足足 鍋	(9.2)	2.75	2SY8/1灰白	青(1mm以下の白色 度多く含む)	良好		14世紀	
91		3-2相	A12-c-8	瓦質土器三足足 鍋	(10.4)	2.55	N8/灰	中や青(0.5~2mmの 灰-白-白粉粒食 む)	良好		14世紀	
92		3-2相	A12-e10	平瓦	(7.6)	2.1	10YR7/1灰白	青(1mm以下の白色 度多く含む)	やや軟		13世紀前?	
93		3-2相	A12-e-7	平瓦	(5.7)	2.8	2SY7/1灰白	青(0.5mm以下の白色 度多く含む)	やや軟		古代	
94		3-2相	A12-c8	平瓦	(12.2- 11.6)	2.1	10YR8-2MK-7.5Y R2-1黑褐	青(0.5mm以下の白 色度多く含む)	良好		古代	
95		3-2相	A12-c8	平瓦	(11.8- 9.9)	2.55	N8/灰-4灰 黑-褐色斑合む	青(3mm以下の白 色度多く含む)	良好		古代	
100	33	3-2相	A13-e2	目貫	14.2-3.1	1~2	—	—	—	銅合金(おそらく赤銅)質	江戸後期	
101	17	3-3 筋垂	A13-e-g1	龍泉窯系青磁	—	(3.6)	2SY6-2灰オリーブ	青	良好		15世紀後半	
102	17	3-3相	A13-d-9 1-2	輸入白磁模倣3	(5.1)	(1.8)	N7/灰白	青	良好		12世紀後半- 13世紀初半	
103		3-3相	不明	頬唐詩	15.5	(2.9)	5F96/4青磁	青(1.5~2mmの白 色度多く含む)	青磁		8~9世紀質	
104		3-3相	A13-e-d2	土器器皿	(3.4)	(3.1)	7.5YR8-2MK	青(1~2mmの白 色度多く含む)	良好		9世紀後半	
105		3-3相	A13-d-9 1-2	此州陶	11.8	(2.8)	2SY7/1灰白	青(0.5mm以下の白 色度多く含む)	秋		13世紀後半	
106		3-3相	A12-d-7	須恵器目貫	(10.2)	(1.0)	5YR7/1灰白	青	秋		9世紀前半	
107		3-3相	A12-d-7	土器情況	(8.0)	(1.2)	10YR8-2MK- R2	青(白色度合む)	良好	佐藤平安古直	9世紀前半	
108		3-3相	不明	頬唐詩器	30.4	(3.7)	N7/灰白	青(0.5~3mm程度の 白色度合む)	良好		11世紀前?	
109		3-3相	A12-d-10	土器器皿	21.1	(3.5)	5YR4-6青白	青(3.5~4mm程度の 白色度合む)	良好		8世紀	
110		3-3相	A13-d-1	頬唐詩器	(10.2)	(0.4)	N8/灰白	青(1~3mm程度の 白色度合む)	良好			
111		3-3相	A13-c-62	土器器皿B	(16.0)	(3.0)	7.5YR8-4灰青白	青(1~6mm程度 の白色度合む)	良好		8世紀	
112	19	3-3相	A13-c-42	土器器皿B	(0.6)	(1.9)	7.5YR8-4灰青白	青(1~3mm程度 の白色度合む)	良好		8世紀	
113		3-3相	A12-d-8	頬唐詩器M	3.6	(1.9)	N5-灰	青(1.5mm以下の白 色度合む)	良好		8世紀後半- 9世紀	
114	18	3-3相	A12-d-10	乳頭土器	(6.2)	(3.6)	7.5YR8-4灰青白	青(1.5~3mmの白 色度合む)	良好		8世紀	
115		3-3相	A13-e-3	土器器皿	—	(3.3)	2SY8/1灰白	青	良好			
116		3-3相	A12-d-10	灰陶器	—	(1.55)	灰白	青(0.5~1mm程度の 黑色度合む)	良好			
117		3-3相	A13-d-4 1-2	平瓦	(10.4- 6.9)	2.1	10YR7-2H-2MK- R2	青(1~2mm程度の 白色度合む)	良好			
118		3-3相	A13-d-10	平瓦	(10.5- 8.4)	2.2	N8/灰白-N3/青灰	青(1.5mm以下の白 色度合む)	良好			
119		3-3相	A13-c-42	平瓦	(4.5)	1.6	N7/灰白	青	良好			
120		3-3相	A13-c-42	平瓦	(6.6)	(2.0)	5Y7/1灰白	青(1~2mm程度 の白色度合む)	青			
121	23 筋垂	3-3相	A13-d-4 1-2	須恵器	(5.25- (5.2))	1.75	N4-灰	青(3mm以下の白 色度合む)	良好			
122		3-3相	A12-d-7	平瓦	(0.55- (4.1))	2.3	5Y5/1灰	青(0.5mm以下の白 色度合む)	良好			
124		3-4相	A13-e-3-4	土器器皿	(17.2)	(2.4)	5Y8/1灰白	青	良好			
125		3-4相	A13-d-2- e3	須恵器環B	(4.0)	(5.7)	N8-灰白	青(0.5~2mmの黑色 度合-0.5~3mm程度 の白色度合む)	良好		8世紀後半	
126		3-4相	A13-d-1-2	須恵器	(13.0)	(2.1)	N6-灰-N7-灰白	青	良好			
127		3-4相	A13-d-2- e3	須恵器	(12.0)	(3.1)	N8/灰白	青(0.5~3mm程度の 黑色度合む)	良好			
128		3-4相	A13-d-1	瓦塊陶	(6.4)	(1.45)	N4/灰	青(白色度合む)	良好		尾上二-1相	

器皿名	年代(西暦)	面	造形・施紋	地	器物	縦・横・高さ (cm)	縦・高さ (cm)	色調	釉上	識別	特徴	時期
129		3-4枚	A13-c-d 1-2	瓦器焼	48	(12)	N3-特徴	青	良好	尾上 2-3期	12世紀後半	
131		3-4枚	A13-c3-d4	平瓦	(63)	18	10YR27/3C-青-黒青	青	良好			
132		3-4枚	A13-c-d1	平瓦	(314- 11.25)	20	25YR7-1B白	中や板14cm以下の板 色灰、1.5cm以下の白 色及び多く含む(L1 cmの大い小石つぶ)	良好			
133		3-4枚	A13-d2- e3	土器器把手	(13.5- 1.25)	23	10YR8/3浅黄	青(6.5-~3cm程度の 白-灰-黒色夢想、 雲母、くろの合む)	良好			
134	4	土坂108	A12-d10	土器器削器	(336)	(7.3)	7.5YR4-2/黒陶	青(5cm以下の白色 较多含む)	良好		8世紀~ 9世紀前半	
135	4	ピット 137	A12-d7	土器器削器	179	(25)	10YR8-2B赤	青(1.5cm程度の 灰色夢想含む)	中や板		8世紀?	
136	4	廣76	A12-c4-d3	土器器削器	(18.5)	(225)	7.5YR6-4C-青-板	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好		8世紀?	
137	4	廣80	A13-d9	土器器削器A	198	(305)	10YR3-1/黒陶	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好	平安京上中東	8世紀後半	
138	20	4	廣108	A12-d10	土器器削器?	(8.3)	(20)	7.5YR8-4C-青	青	良好	8世紀前半	
139	4	ピット 151	A12-d8	土器器削器C	171	(27)	5YR7-9-6-青	青(0.3-~3cmの白色 夢想、雲母、くろの裡 含む)	良好		8世紀後半?	
140	4	廣80	A13-d9	土器器削器	(50)	(245)	7.5YR6-4C-2B-板	青(1.5cm以下の白色 较多含む)	良好	佐藤平安上古		
141	4	廣114	A12-c4-d8	土器器削器	(50)	(165)	9YR6-4C-4B-青	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好	佐藤平安上古?	10世紀?	
142	4	廣97	A12-d9	土器器削器	(11.8)	(26)	5YR6-6-青	青(白色夢想含む)	良好		10世紀後半?	
143	4	廣97	A13-d9	土器器削器C	(11.9)	(193)	5YR6-4C-4B-青	青(0.5cm以下の白色 较多含む)	良好		8世紀後半?	
144	4	廣66	A13-c- d10	土器器削器?	(3.3)	23	8YR6-6-青	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好		10世紀前半?	
145	4	廣86	A12-c- d10	土器器削器	(12.4)	(26)	7.5YR6-4C-2B-板	青(1.5cm以下の白色 较多含む)	良好		10世紀前半?	
146	4	土坂132	A13-d9	土器器削器A	(11.2)	(36)	5YR6-6-青	青	良好	8世紀後半		
147	4	廣86	A12-c- d10	土器器削器C	(10.4)	155	7.5YR7-2C-2B-板	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好		9世紀後半?	
148	4	ピット154	A12-d9	土器器削器?	(19.2)	(34)	7.5YR2-1/黒陶	青(0.5-~3cm程度の 白-褐色-黒-灰色夢想、 雲母、くろの裡含む)	良好		12世紀?	
149	4	土坂124	A12-d7	土器器削器	226	(42)	10YR8-4C-青	青(0.5-~3cm程度の 白-褐色-黒色较多含む)	良好		8世紀後半?	
150	4	廣86	A12-c-d10	頸器型B器	(90)	(15)	N7-灰白	青(白色夢想含む)	良好		8世紀?	
151	4	廣85	A12-c- d10	頸器型B器B	(15.8)	0.9	N7-灰白	青(0.3-~3cm程度の 白-褐色-黒色较多含む)	良好		8世紀?	
152	4	廣98	A13-d9	頸器型A	(14.5)	(31)	SGV7-1 明オーバー灰	青(1.5cm以下の白色 较多含む)	良好		8世紀	
153	4	土坂132	A12-c9	頸器型B器?	(10.8)	(3.6)	N8-灰白	青	良好			
154	4	廣121	A12-c-10	頸器型B器	(8.5)	(21)	N7-灰白	青	良好			
155	4	廣93	A12-d8	黑色土器A 黒帯	(6.0)	(135)	25Y3-1/黒陶	青(1.5cm以下の白色 较多含む)	良好		9世紀頃	
156	4	廣98	A13-d9	土器器環B	(6.1)	(0.85)	5YR6-6-青	青(0.3-~3cm程度の 白-褐色-黒色-青-深 度の白色の小石含む)	良好		9世紀後半?	
157	4	廣97	A13-d9	土器器環B	(5.8)	(1.3)	10YR6-2B灰青陶	青(0.5cm以下の白色 较多含む)	良好		9世紀後半?	
158	4	廣99	A12-d8	土器器台付器?	(9.0)	(22)	5YR6-6-青	やや青(1-~3cm程度 の静止感含む)	良好		11世紀	
159	4	廣100	A12-d8	土器器環B	(6.0)	(1.0)	10YR3-1/黒陶	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好		9世紀?	
160	4	廣85	A13-c- d10	頸器型B器M	(3.6)	(1.3)	N7-灰白	青(0.3-~3cm程度の 白-褐色-黒色较多含む)	良好		8世紀	
161	4	土坂120	A13-d8	頸器型B	—	(1.4)	N7-灰白	青(1.5cm以下の白色 较多含む)	良好		10世紀	
162	4	廣80	A13-d9	黒色土器A 黒帯	(7.1)	(0.9)	7.5YR6-4C-2B-板	青(白色を含む)	良好		9-10世紀?	
163	20	4	廣86	A12-c- d10	土器器高凸	6.0	(4.1)	5YR7-4C-2B-板	青(1cm以下の白色 较多含む)	良好		10世紀?
164	4	廣85	A12-c- d10	土器器把手	—	—	5YR5-6-青	青(0.5-~1cm程度の 白色夢想、くろの裡 含む)	やや 青			
165	18	4	廣108	A12-d10	製陶土器	—	(5.3)	10YR8-3灰青陶	やや青(1-~2cm程度 の紺糸多含む)	良好	駿山4期?	8世紀
166	18	4	廣86	A12-d10	製陶土器	(7.0)	(3.5)	7.5YR2-1/灰白	青(青色を含む)	駿山5期?	8世紀後半	
167	18	4	土坂124	A12-d7	製陶土器	5.8	(3.9)	5YR-1B白	青(0.5-~3cmの白色 夢想含む)	良好	駿山5期?	8世紀
168	18	4	廣114	A12-c-9B	製陶土器	(2.43)	(4.3)	7.5YR6-4C-2B-板	青(0.5cm以下の白色 较多含む)	良好		駿山6期
169	4	土坂133	A12-c10	平瓦	(95- 15.45)	2.1	N7-灰白-N3-陶板	やや青(1-~3cmの青 色较多含む)	良好			
170	4	廣99	A12-d8	平瓦	(52- 7.0)	2.1	10YR7-2B-2B- 青板	やや青(1-~3cmの青 色较多含む)	良好			

度量番号	写真類 参考写真 多寫ら	面	遺物 部位	地区	器種	性・良 好	高・厚 (cm)	色調	胎土	焼成	特徴	時期
172	20	4面	A12c9	土師器蓋	20.0	6.4	7.5YR6/3Cに赤い 縁	青(1mm以下の白色 粉合む)	良好		8世紀	
173		4面	A13c8	土師器蓋	31.2	4.4	7.5YR5/4Cに赤い 縁	青(1mm以下の白色 粉合む)	良好		8世紀～ 9世紀前半	
174		4面	A12c6-7	土師器蓋	(30.2)	(2.9)	7.5YR6/4Cに赤い 縁	青(1mm以下の白色 粉合む)	良好		8世紀～ 9世紀前半	
175		4面	A12c6	土師器坏A	16.2	3.2	9.10YR6/2Cに赤い 縁	青(1mm以下の白色 粉合む)	良好		9世紀	
176		4面	A13c-61	土師器底	(15.4)	(4.7)	7.5YR6/2Cに赤い 縁	青(白色含む)	良好	佐藤平安京古	9世紀	
177		4面	A12c9	土師器底	(16.6)	2.3	7.5YR6/4Cに赤い 縁	青(白色含む)	良好	佐藤平安京古	9世紀後半	
178		4面	A12c9	土師器底	(14.4)	2.5	7.5YR6/4Cに赤い 縁	青(白色含む)	良好	佐藤平安京古	9世紀	
179		4面	A12c6-7	土師器底	(14)	(2.1)	10YR5/3Cに赤い 縁	青(白色含む)	良好	佐藤平安京古	9世紀後半	
180		4面	A12c9	土師器底	(12.2)	(2)	7.5YR5/3Cに赤い 縁	青(白色含む)	良好	佐藤平安京古	10世紀	
181		4面	A12c10	土師器底	(8.7)	1.6	7.5YR5/3Cに赤い 縁	青(0.5mm程度の 黒色斑)	良好	佐藤平安京古	11世紀?	
182		4面	A13c-d1	土師器坏A	—	(GL)	10YR7/2Cに赤い 縁	青	やや 良好		8世紀後半	
183		4面	A13-d1	土師器底	—	2.5	7.5YR6/6Cに赤い 縁	青	良好		古代	
184	20	4面	A12c6-7	土師器底B	(20.3)	(2.2)	7.5YR6/4Cに赤い 縁	青(1mm以下の白色 粉合む)	良好		8世紀後半	
185		4面	A12c9	土師器底	(6.8)	(1.63)	7.5YR6/6Cに赤い 縁	青(1mm以下の白色 粉合む)	良好		8世紀?	
186		4面	A12c-67	土師器底	(7.4)	1.5	7.5YR6/4Cに赤い 縁	青(白色含む)	良好		8世紀?	
187		4面	A13c-e1	土師器底	(4.4)	(1.7)	7.5YR6/4Cに赤い 縁	青	やや 良好		8世紀?	
188		4面	A12c6-7	土師器底	(5.4)	(1.2)	10YR7/2Cに赤い 縁	青	良好	内面黒いれいが無色土器 A瓶の様ではない		
189		4面	A13-d1	黒色土器底	(8.2)	(0.95)	10YR7/2Cに赤い 縁	青	良好		10世紀?	
190		4面	A13-d1	黒色土器底	(7.4)	(1)	7.5YR5/1Cに赤い 縁	青(1～2mm程度の 黒色粉合む)	良好		10世紀?	
191		4面	A13-d1	瓦器底	(5.2)	(1.3)	N4灰		良好	地盤型瓦器 内面に暗緑	12世紀後半	
192	18	4面	A13c1-2	粘土器底	(5.2)	(2.15)	25YR5/1C白	青	良好	平均分厚約1.8	9世紀	
193	島 島屋9号	4面	A12c6	土師器底	—	5.7	25YR6/6Cに赤い 縁	青(0.5～5mm程度 の白・黒色粉合む)	良好		8世紀	
194		4面	A12c10	土師器底	(19.6)	7.4	10YR8-2Cに赤い 縁	青(0.5～3mm程度 の白・黒色粉合む)	良好	南向き内面	8世紀	
195		4面	A12d1	土師器底	(17.0)	(1.9)	10YR7/2Cに赤い 縁	青	良好		8世紀	
196	20	4面	A12c1	粘土器底	(7.2)	4.9	N7灰白	青(1mm程度の 白・黒色粉合む)	良好	口縁内面網刷		
197	20	4面	A13-d1	粘土器底	(16)	(2.2)	N7灰白	青	良好		9世紀後半	
198		4面	A12c8	粘土器底	(12.9)	(4)	N5灰	青(1mm以下) Yの白色粉合む	良好			
199		4面	A12c10	粘土器底B	14.7	3.3	N8灰	青(0.5～1mm程度 の白・黒・灰・黒色粉 合む)	灰		8世紀後半	
200		4面	A12c2	粘土器底B	(11.3)	(3.5)	25YR5/1C白	青(1mm程度の 白・黒色粉合む)	灰		8世紀後半	
201		4面	A13c-g1	粘土器底	(30.6)	(1.9)	N7灰白	青(1mm程度の 白・黒色粉合む)	良好		8世紀後半	
202	21	4 粘土	A12-d8	粘土器底	7.8	5.33	N7灰白	青(0.5～2mm程度 の白・黒色粉合む)	良好			
203		4面	A12c8	粘土器底	(11.4)	2.9	25YR4/灰	青(1mm以下) Yの白色粉合む	良好			
204		4面	A12c10	粘土器底	(13.1)	3.45	N7灰白	青(0.5～0.5mm程度 の白色粉合む)	良好			
205		4面	A12c6-7	粘土器底	(10.9)	(1.5)	N6灰	青(1mm程度の 白色粉合む)	良好			
206		4面	A13-d2	粘土器底	9	1.4-0.4	37Y-灰白	青(白色粉合む)	青	摩滅している		
207		4面	A13c-e1	粘土器底	7	(2.4)	N7灰白	青	良好		8世紀後半?	
208		4面	A13c1-2	粘土器底	6.05	2.8	N6灰	青(1mm以下) Yの白色粉合む	良好		12世紀後半	
209		4面	A13c1-2	粘土器底	(16.4)	6.9	5YR6/2C灰	青(0.5mm以下) Yの白色粉合む	灰	盗みあり	8世紀	
210	21	4面	A12c6-7	粘土器底	(13.6)	(1.4)	N7灰白	青	良好		8世紀	
211		4面	A12c8	粘土器底B	(13.2)	1.98	5YR4/灰白	青(白色粉合む)	やや灰		8世紀	
212	21	4面	A12c8	粘土器底A	(12.2)	2.4	N7灰白	青(0.5mm以下) Yの白色粉合む	良好		8世紀後半	
213	21	4面	A12c9	粘土器底	(7.1)	5.35	N6灰	青(1mm以下) Yの白色粉合む	良好		9世紀後半	
214		4面	A13c-e1	粘土器底	(3.2)	(4.8)	N7灰白	青(1mm程度の 白色粉合む)	良好			
215		4面	A13c-e1	粘土器底	(3.8)	(4)	N7灰白	青	良好			
216		4面	A13-d1	粘土器底	14	4.8	BB5-1灰青	青(0.5～0.5mmの 黑白色粉合む)	良好		9世紀	

番号	写真圖 版番号	面	地質 層位	地K	器種	徑・高・ 幅(cm)	器高・厚 (cm)	色調	粘土	流域	特徴	特徴	時期		
図 32	217	18	4組	A12-c8	乳白色土器	2.5	(3.25)	10YR6/2灰白		西(1.5cm以下の白色、3cm以下の灰 色を多く含む)	良好	稻山中期?	8世紀		
	218	18	4組	A12-c8	乳白色土器	—	(2.55)	7.5YR5/4灰・青・褐		西(4cm以下の白色 較多く含む)	良好				
	219	18	4組	A12-c4+2	裝埋土器	3.65- 2.95	1.3	2.5Y7/1灰白		西(2cm以下の白色 砂粒)	良好	稻山中期	8世紀		
	220	18	4組	A12-c9	乳白色土器	4.95- 8.7	0.9	7.5YR6/4灰・青		西(2cm以下の白色 較及く2.5cm以下の 白色较多や多く含 む)	良好	稻山中期	8世紀		
	221	4 精造	4組	A12-d8	瓦灰用土器円板	(3.8- 3.6)	(3.6)	N6-灰		西(2cm程度の厚度 含む)	やや 良好				
図 33	222	33	4組 (鳥居 部分)	A12-c8	瓶形七面神文 軒丸	(12.0)	3.1	N7-灰白・ 2.5YR7/3灰赤橙		西(3cm以下の白色 の砂粒含む)	やや 良好	平城宮G24型式を基と する首筒式(内側開口式)	8世紀小 峰		
	223	4組	A12-d6-7	丸瓦	(11.5- 3.6) 2.4	—	7.5YR6/4灰・青		やや青(1-4cm程度 の砂粒含む)	良好					
	224	4組	A12-c6-7	平瓦	(4.6- 2.7)	2.2	5Y7/1灰白		青	良好	純目あり				
	225	4組	A12-d-4+2	平瓦	9.5- 11.1	2.35	2.5Y7/1灰黄・ 10YR6/2灰白		青(2cm以下の白色 及2.5cm以下の 灰色の小片・2.5cm大 の小片)を含む)	良好		布目有り			
	226	4組	A12-c6-7	平瓦	9.5- 13.7	2.0	N6-灰		青(1.5cm以下の白色 及2cm以下の 灰色の程度の 砂粒、白セリ)	良好	純目と布目				
	227	4組	A12-c9	平瓦	10.8- 10.6	2.7	7.5YR6/4-5H-板		青(0.6cm、1.0cm 及2.1cm以上の 小片・2.4cm以下の 白色较多含む)	良好	純目と布目				
	228	4組	A12-d-1	平瓦	(5.9-8)	2.2	N6-灰		やや青(1-1cm程度 の砂粒や石多く含む)	良好	純目と布目				
	229	4組	A12-d-4+2	平瓦	8.25-7	2.35	2.5Y7/1灰白		青(1.5cm以下の白色 较多や多く含む)	良好	純目と布目				
	230	33	4組	A12-c8	軒瓦	5.75- 7.65	2.35	2.5Y7/1H灰白		青(白色较少)	良好	布目有り			
	231	33	4組	A12-c9	土師質薄	9.9-6.7	6.5	7.5Y6-6H-10YR 7.3H-4H-10青		やや粗 やや粗					
図 38	236	20	4b	土坑288	A12-c10	土師器羽茎	28.8- 33.9	5.3	5YR6/6板		青(3.3cmの白 黒・灰色參雜、雲母、 くさび・3cm程度の 白色の小石含む)	良好		8~9世紀後半	
	237	4b	土坑288	A12-d10	土師器羽茎	(31.6)	(5.6)	7.5YR6/4-5H-板		やや青(1-4cm程度 の砂粒含む)	良好	内・外面とも砂粒や砂 が多く付着	8~9世紀後半		
	238	4b	土坑254	A12-d7	土師器羽茎	(26.6- 31.6)	5.2	7.5YR6/4-5H-板		青(1.5cm以下の白色 较多や多く含む)	良好		10世紀前?		
	239	4b	唐207	A12-c- d7	土師器坏A	(3.8)	31.5	7.5YR6/4灰黃		青(0.3-1cmの白 黒・砂粒、2-3cmの 白色の小石含む)	やや 良好	平城宮? ~V?	8世紀飛半		
	240	20	4b	唐222	A12-c8	土師器坏A	(17.3)	2.7	5YR5/5H-10YR 8/3H-5H-板		青(0.3cm程度の白 黒・砂粒含む)	良好	平城宮? 内面に繪文	8世紀中頃	
	241	4b	唐212	A12-c8	土師器坏	(4.3)- (7.1)	(7.1)	2.5Y7/1H灰-2.5 YR7/4C-1N-板		青	良好		8~9世紀		
	242	4b	土坑222	A12-c- d7	土師器坏	(17.2)	2.5	10YR6/2灰白		青(0.3-0.5cmの白 黒・砂粒含む)	良好		8世紀後半~ 9世紀前半		
	243	20	4b	土坑261	A12-c10	土師器羽茎A	(3.1)	(5.0)	2.5Y7/2灰白		やや青	良好	半城宮?	8世紀後半	
	244	4b	清199	A12-c7	土師器羽茎A	(1.8)	1.9	3.5YR6/6H- 5YR6/2灰白		青(0.3-1cm程度の白 黒・砂粒含む)	良好		8世紀後半		
	245	4b	土坑291	A12-c10	土師器羽茎	(16.4- 14.0)	1.6	10YR7/3 に青・黄綠		青(白色较少)	良	佐藤平安寺占	9世紀?		
図 39	246	19	4b	土坑287	A12-c9	土師器坏A	(23.8)	(5.5)	2.5YR6/2灰白		青(0.3-1cm程度 の白・黒・砂粒含む)	良好		9世紀前半?	
	247	4b	土坑287	A12-c- d10	瓦	(17.9)	4.1	N6-5H-C-11S-灰 白・灰黑色		青(0.3-1cm程度の 白・灰黑色含む)	やや 良好	細葉茎二期	12世紀後半		
	248	4b	土坑288	A12-c-11D	瓦瓦塊	15.8	2.45	N5-灰		青(0.3cm以下の白色 砂粒含む)	良好	細葉茎三期	13世紀		
	249	4b	土坑294	A12-c7	黑色土器B類	(12.6)	3.65	5Y7/1黑		青(2cm以下の白色 砂粒含む)	良好		11世紀後半		
	250	19	4b	土坑292	A12-c7	土師器坏	14.1	6	2.5Y7/2灰白~ 2.5H-板		青	やや 良好	墨吉 村上(スア)	9世紀前半	
	251	4b	土坑289	A12-c10	土師器坏A	14	3.8	5YR6/6板		青(0.3-0.5cm程度 の白・黒・砂粒含 む、くさび・3cm程 度の白色の小石含 む)	やや 良好	佐藤平安寺古?	9世紀前半		
	252	4b	土坑254	A12-d7	土師器坏A	(16.8)	3.55	5YR6/6板		青(1.5cm以下の白色 砂粒含む)	良好	佐藤平安寺古?	9世紀前半		
	253	19	4b	土坑286	A12-c9- 10	土師器坏A	(12.5- 7.2)	4.1	5YR6/4H-3 に青・黄綠		青(1.5cm以下の白色 砂粒、3cm以下の 白色砂粒含む)	良好	佐藤平安寺古?	9世紀前半	
	254	4b	土坑254	A12-d7	土師器坏	(13.4)	2.6	10YR6/2灰圓		青(0.5cm以下の白色 砂粒、1cm以下の白色 砂粒含む)	良好		8~9世紀?		

図番号	実測標 識別号	面	測定 位置	地区	器種	高・廣 (cm)	厚・厚 (cm)	色調	歴史	形状	特徴	時期	
	255	4b	清186	A12-c7	土師器C	(15)	3.2	SYR6/4L-3H-1 板	青(1mm以下の白色 含む)	良好		8世紀後半～ 9世紀初頭?	
	256	4b	土坎292	A12-c10	土師器C	12.4	3.4	SYR6/6板	青(0.3-0.5mm程度 の白・白色砂粒、青 等、くびれ含む)	良好		9世紀頃?	
	257	20	4b	清185	A12-c7	土師器C	5.9-7	—	SYR6/4L-3H-1 板	青(1mm以下の白色 含む)	良好	輪削あり	8世紀頃?
	258	19	4b	清185	A12-c7	土師器手付 短脚底(直A)	(12-20, 7.5)	10.8	SYR7-6板	青(0.3-0.5mmの白 色砂粒、くびれ、青 等、くびれ含む)	良好		8世紀
	259	4b	土坎254	A12-d7	土師器C	(15.2- 15.9)	4.55	SYR6/4L-4H-1 板	青(1mm以下の白色 含む)	良好		10世紀頃	
	260	4b	土坎291	A12-c10	土師器C	(10.1)	(3.5)	7SYR5/1板	青	良好		8世紀末～ 9世紀初頭	
	261	4b	清201	A12-c7	土師器	(12.6)	(5.7)	10YR5/1板	青(1mm程度の白色 含む)	良好	器種不明		
	262	4b	L坎252	A12-c-d7	土師器C	11.3	2.6	10YR8/2灰白	青(0.3mm程度の白 色砂粒含む)	良好		8世紀後半～ 9世紀初頭	
	263	4b	土坎254	A12-d7	土師器C	(7)	1.3-0.5	7SYR6/4L-3H-1 板	青(0.5mm以下の白 色砂粒含む)	良好		9世紀頃?	
	264	4b	清186	A12-c7	短脚土器	(8.2)	(5.2)	2.5YR2/4L-3H-1 板	青(1mm以下の白色 含む)	良好	粗面あり	8世紀	
	265	4b	土坎307	A12-c, d10	土師器C	(11.2)	1.7	10YR8/2灰白	青(1mm以下の白色 含む)	良好		12世紀	
	266	4b	土坎307	A12-c, d10	土師器C	(9)	1.55	2.5YR/1灰-2. Y5-1黄	青(1mm以下の白色 含む)	良好		12世紀	
	267	18	4b	清201	A12-c7	乳頭土器	—	(2.2)	7SYR8/4H青黄	青(1mm以下の白色 含む)	やや 良好	粗面あり	8世紀
	268	20	4b	清197	A12-c-d7	短脚器?	—	(1.8)	N7灰白	青	良好	把手部分	
	269	4b	清201	A12-c-d7	短脚器C	(2.0)	6.9	N7灰白-N6灰	青	良好		8世紀後半	
	270	4b	清233	A12-c-d7	短脚器C	(1.6)	1.35	SYT/1白	青(1mm以下の白色 含む)	良好		8世紀中頃	
	271	4b	清231	A12-c8	短脚器C	(14)	1.3	N7灰白	青(1mm以下の白色 含む)	良好		8世紀中頃	
	272	21	4b	清199	A12-c7	短脚器C	(17.3)	6.1	5B6/1青	青(0.3-1.5mm程度 の白色砂粒含む)	良好	平底足	8世紀後半
	273	4b	清184	A12-c7	短脚器C	(16.4)	4.7	N6-灰	青(1mm以下の白色 含む)	良好		9世紀	
	274	4b	清442	A12-c7	短脚器C?	(14.4)	2.8	2.5YR/1灰白-2.5 Y5-1黄	青(0.5mm以下の白色 含む)	やや 良好			
	275	4b	土坎298	A12-c, d10	短脚器C	(11)	(2.1)	N7灰白	青(1-2mm程度の 白色砂粒含む)	良好			
	276	4b	清225	A13-c-d1	短脚器C	(8)	(1.45- 2.45)	N7-灰白	青(0.5mm以下の白色 含む)	やや 良好			
	277	4b	清206	A12-c-d7	短脚器C	6.75	12.5-0.4	3.5-灰	青(0.5mm以下の白色 含む)	良好			
	278	4b	清189	A12-c-7.8	短脚器C	(8.4)	2.75	N6-灰-5YR6-1 短板	青(1mm以下の白色 含む)	良好			
	279	4b	上298	A12-c-d10	短脚器C	(9.7)	(3.6)	N6-灰	青	良好			
	280	4b	土坎301	A12-c-10	短脚器C	(17.9)	(2.3)	N6-灰	青(1-2mm程度の 白色砂粒含む)	良好			
	281	20	4b	土坎254	A12-d7	短脚器C	(14- 11.8)	7	N6-灰-N7-YR8/1 短板	青(1mm以下の白色 含む)	良好		
	282	21	4b	清201	A12-c-d7	短脚器C	(5.6)	(6.1)	9Y7-1灰白-2.5 Y5-2灰オリーブ	青(1mm程度の白色 含む)	良好		8世紀?
	283	4b	清225	A13-c-d1	丸K	(9.15)	1.5	3YR6/4L-4H-1 短板	青(1mm以下の白色 含む)	良好			
	284	4b	土坎325	A13-d1	平K	(9.4- (2.2))	10YR8/4L-2H-1 青	青(1mm程度の白色 含む)	やや 良好				
	285	4b	土坎254	A12-d7	平K	9-5.7	1.7	10YR8/4L-2H-1 短板	青(1mm以下の白色 含む)	良好			
	292	18	4b 箱蓋	A12-d8	縦輪陶瓶	7.2	(2.45)	10YR2/1灰白	青(白色砂粒含む)	良好	平底分脚4段波(平安三 筋+並筋) 遠江系	930年頃～ 1010年頃	
	293	17	4b 箱蓋	A12-d7	縦輪陶瓶或蓋	9.2	(1.65)	7SYR7-3H-1 板	青(1mm程度の白色 砂粒含む)	良好	銀鏡	10世紀度?	
	294	19	4b 箱蓋	A13-c2	土師器C	12.85	3.75	10YR7-3H-1 板	青(白色砂粒含む)	良好	残部?	7世紀後半?	
	295	4b 箱蓋	(4b箱)	A12-d10	土師器C	(14.0)	3.3	7SYR7-3H-1 板	青(白色砂粒含む)	良好			
	296	4b 箱蓋	(4b箱)	A12-d10	土師器C	(14.2)	(2.8)	7SYR8/4L-2H-1 板	青(白色砂粒含む)	良好		8-9世紀 前半?	
	297	4b 箱蓋	(4b箱)	A12-d9	土師器C	(14.4)	(2.15)	SYR6/6板	青(白色砂粒含む)	良好		9世紀前半～ 中期	
	298	4b 箱蓋	(4b箱)	A12-d9	土師器C	(13.0)	(4.6)	SYR6/6板	青	良好		9世紀前半頃	
	299	4b 箱蓋	A12-d7	土師器C	(27.4)	(7.6)	10YR8-2灰白	青(1mm以下の白色 含む)	良好		8世紀		

図 90
91
92
93

番号	学芸会 規格番号	面	造形 状況	断面	森林	径・高・ 幅(cm)	高さ、厚 (cm)	色調	地土	成績	特徴	時期	
300	4~4b層	A12-c d10-A13 <-d1	土壌器葉	(05.0)	(7.5)	7.5YR7/4-4.5-1板	やや薄(1~2mm程度 の砂粒含む)	やや好			8世紀		
301	4b層	A13-c8	土壌器葉兼	(26.0)	(4.8)	7.5YR5-3C-4.5-1板 10YR6-3C-5.5-1板	やや薄(1~4mm程度 の石粉含む)	良好			8~9世纪前半		
302	4b層	A12-d8	土壌器葉	(15.0)	(8.8)	2.5YR4-6H赤褐 ~10YR4-2H黄褐	やや薄(5~3mm程度 の白・黒・灰色夢 模、くさび形、含み合 む)	やや軟			10世纪後半?		
303	4b層	A13-d7	土壌器葉	18.4	(4.6)	5YR7/6板	薄(0.5~2mmの白 色、黒色夢模、三瓣 <5mm含む)	良好			8世纪後半		
304	19	4b層	A13-c8	土壌器葉A	(18.0)	3.3	10YR8-2H白 ~8H黄褐	薄	良好		8世纪後半		
305	4b層	A12-c-d8	土壌器葉D	(12.0)	(8.7)	10YR7/3C-5.5-1板	薄(0mm程度の白 色、黒色夢模、S字 型、含み合む)	良好			布袋式古事記 相~幾多古物		
306	4b層	A12-c8	土壌器葉D	2.3	(8.3)	2.5YR7/4赤褐色	薄(0mm程度の白 色、黒色夢模、S字 型、含み合む)	良好			布袋式古事 記相~幾多古物 占相		
307	4b層	A12-d10	土壌器葉高	(4.1)	(11.5)	10YR7-2H白 ~5板	薄(1mm以下)の白色 模	良好			布袋式古事 記相		
308	4b層	A12-d8	1脚器把手	(5.5.0)	(0.05)	5YR8-1H-1板	薄(白色含む)	良好					
309	4b層	A12-c9	前蓋器環	(3.1)	(3.15)	N6/H	薄	良好		MT85	6世纪後半		
310	4b層	A12-c-d8	前蓋器環兼	(15.4)	(3.7)	10YR5-2H黄褐	やや薄(1~2mm程度 の砂粒含む)	やや軟	MT85	6世纪後半			
311	22	4b層 (青灰シ ルト中)	A13-g3	前蓋器環	14.6	4.2	5YR6-1青灰	薄(1mm程度砂を少 量含む)~繊維状	良好	MT85	6世纪後半		
312	22	4b層	A12-d10	前蓋器環	12.8	3.8	10YR6-1H青 2.5GYR7/1灰	薄(1mm以下)の白色 模	良好	MT85	6世纪後半		
313	4b層	A12-c8	前蓋器環	(2.4)	3.1	N6/H	薄	良好	TK47		6世纪後半		
314	4b層	A12-d7	前蓋器環	(10.6)	(2.4)	5YR8-1H白	薄(白色含む)	やや軟	TK43?		6世纪後半?		
315	4b層	A12-d9	前蓋器環A	(3.2)	(3.6)	N7/H白	薄(0.3~1mmの白 色、褐色色夢模含む)	良好			8世纪後半?		
316	4b層	A12-d9	前蓋器環A	(14.8)	3.4	N6/H	薄(2mm以下)の白色 (輕乳)	良好		平城H?	8世纪後半?		
317	4b層	A12-c8	前蓋器環	(15.1)	4.7	N6/H	薄	良好		平城H?	8世纪後半?		
318	4b層	A13-e1	前蓋器環B	(13.0)	4.1	N7/H白	薄(0.3~1mmの白 色、黒色夢模含む)	良好		平城H?	8世纪後半?		
319	4b層(3 ~2品 38品分)	A12-d8	前蓋器環B	(10.4)	(2.8)	N6/H	薄(2mm以下)の白色 (較合む)	良好		平城H?	8世纪後半?		
320	4b層	A12-c9	前蓋器環D	(16.0)	2.05	N6/H	薄(白色含む)	良好		茎み大きさ	8世纪後半~ 9世纪前半		
321	4b層	A12-d9	前蓋器環E	2.4	(1.7)	N6/H	薄	良好			8世纪後半~ 9世纪前半		
322	4b層	A12-d8	前蓋器環	(12.8)	(3.2)	N5-H	薄(1mm以下)の白色 模	良好			8~9世纪?		
323	4b層	A12-d9	前蓋器環	(30)	(3.3)	N3-暗灰	薄(3mm以下)の黒 色	堅板			8~9世纪?		
324	4~4b層 -J	4~4b層	前蓋器環	(3.4)	(5.2)	N5-H	薄(0.5~1mmの白 色、黒色夢模含む)	良好		堅板	8~9世纪?		
325	4b層	A12-d9	前蓋器環?	9.3	(2.7)	7.5Y7-1灰白	薄(1mm以下)の白色 模	良好			8~9世纪?		
326	4b層	A12-c8	前蓋器環D跡	(8.2)	(1.4)	N9-H	薄	良好			8~9世纪?		
327	4b層	A12-c8	前蓋器環	(13.7)	(3.15)	N5-H	薄	良好			8~9世纪?		
328	4b層	A12-c8	前蓋器環M?	(6.2)	(3.6)	N5-H	薄(1mm程度の砂粒 少しある)	良好			8世纪後半?		
329	4b層	A13-d2	前蓋器環M?	(3.8)	(5.03)	N5-H	薄(1mm程度の砂粒 少しある)	良好			8世纪後半?		
330	4b層	A12-c8	製陶上器	(3.8)	(28.1)	10YR6-4C-5.5-1板	薄(2mm以下)の白色 模	良好		横山分類I類	8世纪		
331	18	4b層	A12-c7	製陶上器	(2.4)	(4.3)	10YR5-2H-2.5H	薄(1mm以下)の白色 模	良好		横山分類II類	8世纪	
332	4b層	A12-c8	製陶上器	(3.6)	0.8	10YR7-2H-2.5H	薄(1mm以下)の白色 模	良好			8世纪		
333	4~4b層 -J	4~4b層	製陶上器	6.2	(3.3)	5YR8-1灰黒	薄(1~2mm程度の 白・黒色模、少しが 縦多ぐ含む)	良好		横山分類I類	8世纪		
334	4b層	A12-d10	平瓦	(2.4)	(0.5), 1.75	2.5Y7-1灰瓦	薄(1mm以下)の白色 模や多く含む)	良好					
335	4b層	A12-c8	瓦?	(5.5)	(4.7), (2.1)	7.5YR8-4C-5.5-1板	薄(0.3~0.5mm程度 の白・黒・灰色夢模、 少しが縦、5mm程 度の白色小石含む)	良好					
336	4b層	A12-d7	平瓦	(9.3)	6.5, 16	7.5YR8-4C-5.5-1板 -7.5YR6-4C-5.5-1板	やや薄(0mm以下)の 白・黒・灰色夢模、 少しが縦、5mm程 度の白色小石含む)	良好					
337	4b層	A12-c8	瓦?	(5.5)	(4.7), (2.1)	7.5YR8-4C-5.5-1板	薄(0.3~0.5mm程度 の白・黒・灰色夢模、 少しが縦、5mm程 度の白色小石含む)	良好					
338	4b層	A12-d7	平瓦	(6.2)	5.8, 18	7.5YR7-4C-5.5-1板	やや薄(0mm以下)の 白・黒・灰色夢模、 少しが縦、5mm程 度の白色小石含む)	良好					
339	4b層	A12-d9	平瓦	(6.2)	(5.8), 18	7.5YR7-4C-5.5-1板	やや薄(0mm以下)の 白・黒・灰色夢模、 少しが縦、5mm程 度の白色小石含む)	良好					
340	4b層	A12-d7	平瓦	(6.8)	7.5, 17	10YR8-2H-2.5H 10YR4-1H灰	薄(1~2mm程度の 白・黒色夢模)	良好					
341	4b層	A12-d9	平瓦	(7.9)	(4.8), 22	2.5Y8-1H白	やや薄(0mm以下)の 砂粒多く含む)	良好					

国41

国42

番号	写真圖 版番号	面	選種 部位	海区	特徴	株、葉、 茎(cm)	高さ、厚 (cm)	色調	漁法	現成	特徴	時期
44	346	22	5番	A13-c1	須唇器部茎	(13.0)	3.75	NB/AK/白	青(白色含む)	軟	TK309 少し茎みあり	7世纪後半
	348		5番	A13-d8	須唇器部茎	(13.0)	(3.5)	NB/灰	青(白色含む)	良好	M715-TK10	6世纪前半
349	22	5番	A12-d8	須唇器部茎	(14.0)	3.7	NB/-灰	青(2mm以下の 砂粒多く含む)	良好	M715-TK10	6世纪前半	
350		5番	A12-d8	須唇器部茎	(14.0)	(3.6)	NB/灰	青(2mm以下の 砂粒多く含む)	良好	TK309	6世纪前半	
351	5番	A12-d8	須唇器部茎	(13.6)	(4.1)	NB/-灰	青(4mm以下の 砂粒多く含む)	良好	TK309	7世纪前半		
352		5番	A12-c9	須唇器部茎	(10.6)	(3.2)	NB/-5灰	青	良好	TK479	6世纪後半	
353	5番	A12-d8	須唇器部茎	(10.4)	(4.0)	NB/-5灰	青	良好	TK479	6世纪後半		
354		5番	A12-d7	土唇器茎	(14.6)	(4.9)	10YR5-1灰	青(中間(2mm以下) 砂粒多く含む)	良好	布留式後半		
355	5番	A13-d+1	土唇器茎	(16.0)	(5.8)	25Y7-2灰	青	青	良好	布留式前半		
356		5番	A12-c7	土唇器茎	(14.2)	(3.2)	7.5YR7.3-3.5-1灰	青	良好	布留式前半		
357		5番	A12-d-7	土唇器茎	(12.6)	(3.8)	10YR5-2灰	青(1.5mm以下の 灰 色 2.5mm以上の 白色 砂粒多く含む)	良好	布留式後半		
358		5番	A12-c-6B	土唇器複合口緑葉	16.6	(4.3)	10YR8-9灰白	青(0.3~1mmの 灰 灰 灰 砂粒, くさび 形)	やや 良好	布留式後半		
359		5番	A12-c-d8	土唇器複合口緑葉	(17.0)	(3.35)	10YR5-1灰	青(0.5~3mmの 灰 灰 灰 砂粒, 青白 砂粒, 白色 砂粒, 白色 砂粒, 白色 砂粒)	良好	航方委垂		
360		5番	A13-c8	土唇器及茎葉	(12.8)	(3.3)	10YR7-2C-2B-5灰 黄	青(0.5~3mmの 灰 灰 灰 砂粒, 1mm以下灰 色 砂粒, 白色 砂粒)	良好		布留式貨車 新規	
361		5番	A12-d-7	土唇器小丸丸茎	(10.3)	(4.8)	10YR4-1灰	青(1mm以下の 灰色 砂粒, 青白)	良好	粗製	布留式	
362		5番	A12-c-6B	共生土唇器	1.7	(4.7)	10YR7-2C-2B-5灰 黄	青(0.3~1mmの 灰 灰 灰 砂粒, 青白 砂粒, 白色 砂粒, 白色 砂粒)	良好	V様式	共生後期	
363		5番	A13-c-3-4	体上葉茎	(4.4)	(3.6)	25Y7-2灰	青	良好	V様式	共生後期	
364		5番	A12-d-2	土唇器台子	5.4	(4.1)	10YR5-2灰 青	青(1mm以下の 灰 砂粒, 白色 砂粒, 白色 砂粒)	良好		共生中期	
365		5番	A13-c-3-4	共生土唇器	6.8	(3.6)	25Y7-2灰	青(1mm以下の 灰 砂粒, 白色 砂粒, 白色 砂粒)	良好		共生中期	
366		5番(2 耳杯の 部分)	A13-c8	土唇器複合口 高耳杯	(17.4)	(4.16)	25Y7-1灰白	青(2mm以下の 灰 色 1mm以下 白色 砂粒)	良好	注編年2段階	布留式後半 新規	
367		5番(2 耳杯の 部分)	A12-c8	土唇器複合口 高耳杯	(16.8)	(3.5)	25Y6-2灰	青(2mm以下の 灰 色 砂粒)	良好	注編年2段階	布留式後半 新規	
368		5番(2 耳杯の 部分)	A12-c8	土唇器複合口 高耳杯	(15.2)	(3.1)	10YR5-1灰	青(3mm以下の 灰 色 砂粒, 3.5mm以上の 白色 砂粒や少く含む)	良好	注編年1or2段階	布留式後半	
369		5番(2 耳杯の 部分)	A12-c8	土唇器複合口 高耳杯	(15.8)	(5.7)	10YR8-3浅黃	やや青(2mm以下の 砂 粒)	良好	注編年1or2段階	布留式後半	
370		5番	A12-d8	土唇器高杯	(11.0)	(7.8)	25Y7-2灰	青	良好	注編年2段階	布留式貨車	
371		5番	A12-c-4B	土唇器高杯	(9.4)	(6.2)	7.5YR7-6	青(0.5~3mmの 灰 灰 灰 砂粒, くさび 形)	良好	注編年3段階	右斜式後半	
372		5番(2 耳杯の 部分)	A12-d7	土唇器高杯	(12.6)	(7.2)	10YR7-2灰 黄	やや青(1mm以下の 砂 粒, 石子)	良好	注編年4段階	右斜式後半	
373		5番	A12-d8	土唇器高杯	(11.0)	(5.8)	7.5YR8-4浅黃	やや青	良好	注編年2~3段階	右斜式後半	
374		5番(2 耳杯の 部分)	A12-c6	土唇器高杯	(11.15)	(7.0)	7.5YR7-3灰 青	青(1mm以下の 白色 砂粒)	良好	注編年2~3段階	右斜式後半	
375		5番(2 耳杯の 部分)	A12-c8	土唇器高杯	10.25	(6.4)	25Y8-2灰	青(2mm以下の 牛 高 灰 色 砂 粒)	良好	注編年2~3段階	布留式後半	
376		5番	A12-d-7	土唇器高杯	2.4	(6.15)	25Y7-2灰	青(白色 砂 粒 含 む)	良好		布留式前半	
377		5番	A12-c-9	土唇器高杯	—	(7.6)	25Y8-4灰 青	青	良好		布留式前半	
378		5番	A12-d8	土唇器高杯	—	(7.0)	10YR6-3.5-3.5-1 灰	青(2mm以下の 砂 粒)	良好	注編年3段階	布留式後半	
379		5番	A12-c-6B	土唇器高杯	(6.6)	(4.25)	10YR7-2灰 黄	青(0.3~1mmの 灰 色 砂 粒, くさ び 形)	良好	注編年4段階	布留式後半	
380		5番	A12-c-6B	須唇土器?	2.2	(3.65)	10YR8-3浅黃	青(白色 砂 粒, 青 色 砂 粒, くさ び 形)	良好	舞台式?		
45	381	5番	1382	A13-d2	共生土唇器	(16.2)	(4.2)	25Y6-1灰 灰	青	良好	V様式	共生後期
382	23	5番	1367- 368	A12-c7	土唇器	(34.4)	(14.1)	7.5YR7-3.5-3.5-1 灰	青(2mm以下の 砂 粒 含 む)	良好		布留式後半
383	23	5番	1367- 368	A12-c7	土唇器	(15.0)	(10.0)	25Y8-3灰 青	青	良好	布留式	布留式貨車
46	384	22	5番	A13-d1	共生土唇器	(16.2)	(4.2)	25Y6-1灰 灰	青	良好	V様式	共生後半

測量番号	写真枚数 番号	面	最高 位置	地区	器種	径・長 (cm)	高さ・厚 (cm)	色調	胎生	構成	架置	時期
384	23	5b	清368	A12-c7	土器器窓	136	(7.4)	2.5Y7/2灰黄 10YR6/4C灰 黄澄	密(0.3~1mmの白 模様色移行、くぼ)	良好		布置式前半 古相
385		5b	高ち込 み409	A12-c7	土器器窓	131.4	(6.4)	10YR6/4C灰 黄澄	密	中央部		布置式前半 古相
386		5b	清368	A12-c7	土器器窓	131.0	(6.6)	2.5Y7/2灰黄	密	良好		布置式前半 古相
387		5b	清368	A12-c7	土器器窓	116.0	(2.9)	2.5Y7/2灰黄 10YR6/3C灰 黄澄	密	良好	中央部	布置式前半 古相
388	23	5b	高ち込 み409上層	A12-c7	土器器窓器台	142.0	(5.8)	10YR7/3C灰 黄澄	密	やや密		布置式前半 古相
389		5b	清368	A12-c7	土器器窓器台	116.8	(5.0)	2.5Y7/2灰黄	密	良好		布置式前半 古相
390	23	5b	清367~ 368	A12-c7	土器器窓器台	163	(8.0)	5YR7/6暗	やや密	良好		布置式前半 古相
391		5b	清368南 セクション	A12-c7	土器器窓器台	105.5	(6.0)	7.5YR5/2灰白 7.5C4.5W	やや密	良好		布置式前半 古相
392		5b	高ち込 み409	A12-c7	土器器窓器台	83	(4.5)	10YR6/3C灰 黄澄	やや密	中央部	組製	布置式前半 古相
393	23	5b	清367~ 368	A12-c7	土器器窓器台口 臺	142.0	(5.0)	2.5Y7/2灰黄 7.5C4.5W	密	良好	辺縁年2段階	布置式前半 古相
394		5b	清368	A12-c7	土器器窓器台口 臺	114.8	(4.6)	10YR7/3C灰 黄澄	密	良好		布置式前半 古相
395		5b	高ち込 み409	A12-c7	土器器窓器台口 臺	144	(3.6)	7.5YR7/4C灰 黄澄	密	良好		右置式前半 古相
396	23	5b	高ち込 み409 300cm側 底の左2/3 清367~ 368	A12-c7	土器器窓器台口 臺	154	(12.6)	10YR6/2灰黄澄 14cm以下(白色 部を多く含む)	密(14cm以下(白色 部を多く含む))	良好		庄内式?
397		5b	清368南 セクション	A12-c7	土器器窓器台?	15.2	(7.8)	2.5Y7/2灰黄	密	良好	高脚高輪形高环	庄内式復行
398		5b	高ち込 み409	A12-c7	土器器窓口臺	122	(7.0)	2.5Y6/2灰黄	やや密	良好		庄内式復行
399	23	5b	清367~ 368	A12-c7	土器器窓口臺	143	(6.0)	10YR6/2灰黄澄	密	良好		庄内~布置式
400		5b	高ち込 み409	A12-c7	土器器窓	142	(2.0)	7.5YR7/3C4.5W	密	良好	口縁部外側に斜引付打穴 帯	庄内~布置式
401		5b	高ち込 み409	A12-c7	土器器窓	—	(7.8)	10YR7/3C4.5W 黄澄	密	良好		布置式前半
402		5b	高ち込 み409上 層	A12-c7	土器器窓	116	(7.8)	2.5Y7/2~3灰黄 澄	密	良好	辺縁年2段階	布置式後半 新相
403		5b	清367~ 368	A12-c7	土器器窓	—	(7.7)	7.5YR6/4W	密	やや 良好		布置式前半 新相
404		5b	清368	A12-c7	土器器窓	127	(6.8)	10YR7/2 10YR6/4C灰 黄澄	密(0.5~1mmの白 模様色移行、くぼ)	良好		布置式前半
405	23	5b	清368	A12-c7	土器器窓	—	(2.1)	10YR6/3C白 澄	密(0.5~1mmの白 模様色移行、くぼ) 胎(5mm以下の砂質 胎を多く含む)	良好	辺縁年2段階 脇部内面直口 吉	布置式前半 新相
406	23	5b	清376	A12-d8	土器器窓口窓	185	(4.4)	10YR7/3C4.5W 黄澄	密(0.5~1mmの白 模様色移行、くぼ) 胎(5mm以下の砂質 胎を多く含む)	良好		布置式前半 新相
407	22	5b	清376	A12-d8	土器器窓口窓	115	(4.6)	5YR6/1開口	やや密(6mm以下の 砂質、石含む)	良好	408同~個体	右置式前半 新相
408	23	5b	清376	A12-d8	土器器窓口窓	115	(7.9)	7.5YR7/4C4.5W 黄澄	密(5mm以下の砂質 胎を多く含む)	良好	408同~個体	右置式前半 新相
409	22	5b	清373	A12-d7	土器器窓口窓 臺	87	9.7	N15/6~25Y7/3 浅黄	密(僅~強)	良好	組製	布置式前半
410		5b	清373	A12-d7	土器器窓	2.8	(2.5)	10YR6/2灰黃	密(0.5~3mm程度の白 模様色移行、くぼ)	良好		布置式後半
411		5b	土境356	A12-c7	土器器窓口臺	158.0	(4.5)	2.5Y7/2灰黄 澄	密	良好		布置式前半 6世紀前半
412		5b	土境312	A12-c7	土器器窓口臺	109	(3.3)	N5.5	やや密			MT15型
413		5b	土境436	A12-c7	土器器窓	13.0	(5.1)	10YR7/2C4.5W 黄澄	密	やや 良好		布置式前半
414		5b	土境437	A12-d7~8	土器器窓口臺	122	(3.1)	7.5YR6/4C4.5W 黄澄	密	やや 良好		布置式前半 新相~後半古相
415	22	5b	土境412	A12-d7	土器器窓	141	(2.6)	10YR5/4C4.5W 黄澄	密(0.5~1mm程度の白 模様色移行、くぼ)	良好		布置式前半 新相
416	22	5b	土境412	A12-d7	土器器窓	13.45	2.9	10YR1.7/黑	密(0.5mm程度の白 模様色、胎含む)	良好		布置系
417	24	5b	土境406	A12-c8	土器器窓	13.4	(19.7)	10YR5/4C4.5W 黄澄	密(0.5mm以下の白 模様色、3.5mm以下 の胎)	良好		布置系
418	24	5b	土境406	A12-c8	土器器窓	133	(13.4)	10YR5/4C4.5W 黄澄	やや密(2mm以下の 砂質含む)	良好		布置系
419		5b	土境406	A12-c8	土器器窓	150	(8.7)	2.5Y6/2灰黄	密	良好		布置式前半 新相
420	23	5b	ビット400	A12-c7	土器器窓	—	(7.5)	5YR7/6暗	やや密(4mm以下の 砂質含む)	良好	内面焼化	布置式前半
421		5b	土境497	A12-c8	株生土器	16.0	(5.5)	10YR5/4C4.5W 黄澄	やや密	やや良	伝統的V型	株生地窓 ~内式
422		5b	土境497	A12-c8	株生土器	5.4	(4.0)	10YR5/4C4.5W 黄澄	やや密	やや良	伝統的V型	株生地窓 ~内式

固番号	写真図 施設番号	面	地盤 層位 (巣)	施設	高さ cm	幅高、厚 cm	色調	粒土	塊成	特徴	時期		
固 65	424	22	5b	上坡415 (巣)	A12-d7	上耕器後段重 鉢	(16.0)	(7.3)	10YR7/3-6/7 ■-25%黄赤	密	良好	布臥式耕牛 青柏	
	425		5b	土壤415	A12-d7	上耕器小耙鈎台	(16.0)	(2.9)	10YR7/25-55% 黄褐	密	良好	布臥式耕牛 青柏	
	426		5b	土壤415	A12-d7	上耕器小耙鈎台	(11.0)	(1.9)	7.5YR6/4-15%灰 白	密・稍疏	良好	布臥式耕牛 青柏	
	427		5b	土壤415	A12-d7	上耕器	(14.2)	(3.1)	2.5Y6/2灰黃	密	良好	布臥式耕牛 青柏	
	428		5b	土壤415 (北側)	A12-d7	上耕器小耙鈎台	—	(4.5)	2.5Y7/2灰黃	密	良好	布臥式耕牛 青柏	
	429		5b	ヒツ433	A12-c7	耕耘器环壠 前	(13.0)	(4.7)	N6S/8K	やや粗	良好	MT85～TK43H 6度記後半	
	430		5b	ヒツ433	A12-c7	耕耘器环壠	(13.0)	(2.0)	2.5Y5.5/25灰黃	密	やや粗	MT85～TK43H 6度記後半	
	431	22	5b	土壤460	A12-c8	土耕器	31.75	23.1	2.5Y4/1黃灰 (2mm以下の白色 色鉱や多く含む)	密	布臥式	布臥式後半?	
	432	24	5b	5b耕 6耕	A12-d2- e1-e2	除草土器凸口蓋	(17.6)	(31.0)	2.5Y7/2-6/2灰黃	密	良好	II～2様式 弥生中期	
	433	24	5b	5b耕 水耕	A12-e-	除草土器凸口蓋	(18.3)	(16.1)	2.5Y6/1-5/1灰黃	密	良好	II～2様式 弥生中期	
固 71	434	24	5b	5b耕 内-6耕以 下(北側 側面)	A13-f4- e4-A13- d3-c3-4	除草土器底端化LJ 室	—	(13.75)	10YR6/3(3mm 黄根	密(5mm以下の白色 色鉱多く含む)	良好	II～1様式?	弥生中期
	435	24	5b耕 (南 西面)	A12-d9	除草土器	16.4	(23.7)	5YR7/2灰褐	密(1-2mmの石英 を含む)	良好	II～2様式?	弥生中期	
	436		5b耕	A12-c	除草土器	(18.2)	(7.2)	2.5Y4/1黃灰	密	良好	初期II～2様式?	弥生中期	
	437		5b耕	A13-d1	除草土器	(9.8)	(9.3)	10YR6/2灰黃	密(1-5mm程度の長 石、石英などを含む)	良好	II様式	弥生中期	
	438		5b耕 (南 面)	A12-d8	土耕器	—	—	2.5Y4/2灰黃	密	良好	II様式 水耕あり	弥生中期	
	439		5b耕 (南 面)	A12-d8	土耕器	(13.8)	(2.4)	2.5Y3/2灰黃	密	良好	生耕西壁	庄内式	
	440		5b耕 (南 面)	A12-d8	土耕器	—	(5.1)	2.5Y6/3-5/1灰 黃	密	良好	庄内式後半		
	441		5b耕 (南 面)	A12-d8	除草土器	4.0	(3.0)	10YR6/3-5/1 黃根	密	良好	V様式	弥生後期	
	442		5b耕 (側面)	A13-d-e3	除草土器	6.6	(3.1)	2.5Y7/2灰黃	密(1-3mmほど の白小石、1mmほど の石英を含む)	良好			
	443		5b耕 (側面)	A13-d-e3	除草土器	8.6	(5.4)	5YR4/2灰場	密(1-5mmほど の長石、1mmほど の角閃石 を含む)	良好			
固 75	444		5b耕	A13-d1	除草土器	6.2	(5.6)	7.5YR5/3-5/1灰 黃	密(1-5mmの長 石、1-5mmの石 英を含む)	良好			
	445		5b耕	A12-c- d9-10	除草土器	6.8	(4.5)	2.5Y8/1灰白	密(3mmの長石、 石英、岩母などの石 英を含む)	良好	II様式 河内部	弥生中期	
	446		5b耕	A13-d2	除草土器	6.8	(3.0)	2.5Y7/2灰黃	密(3mmの長石、 石英、岩母などの石 英を含む)	良好	II様式 河内部	弥生中期	
	447		5b耕	A13-d1	除草土器	6.2	(2.4)	2.5Y2/1灰	密(5mmほど の長石、1mmほど の角 閃石を含む)	良好	II様式 河内部	弥生中期	
	452	5	6-7b	5b37- 563	A13-e3-4	除草土器大標跡	34.6	(27.3)	7.5YR6/3(3mm 黄根) ~7.5YR1/1黑	良好	II～3様式	弥生中期	
	453	6	5b37	A13-e3-4	除草土器	(32.0)	(5.0)	5YV7/灰	密	良好	II様式後半 弥生中期		
	454	6	5b37	A13-e3-4	除草土器	(32.0)	(10.5)	10YR6/2-5/1灰 黃	密	良好	II様式後半 弥生中期		
	455	6	5b37	A13-e3-4	除草土器	(32.0)	(10.3)	5Y7/2灰白	密	良好	II様式後半? 弥生中期		
	456	25	6	5b37	A13-e3-4	除草土器凸口蓋	(17.0)	(11.0)	10YR6/3-5/1 灰黃	良好	良好	II様式後半? 弥生中期	
	457	25	6-7	5b37- 563	A13-e3-4	除草土器	(18.0)	(14.4)	2.5Y6/2-5/1 灰黃	やや密	良好	II様式後半? 河内部	弥生中期
	458	6	5b37	A13-d3	除草土器	7.2	(5.6)	10YR7/2-5/1 灰黃	密(3mm以下の長 石、石英、岩母など の石英を含む)	良好		弥生中期	
	459	6	5b37	A13-e3-4	除草土器?	(8.2)	(4.2)	10YR6/3(3mm 黄根)	密(2.5mm以下 の長石、石英、岩母など の石英を含む)	良好		弥生中期	
	461	25	6	5b37- 563	A13-d4	除草土器大標記	37.5	(32.0)	7.5YR6/4-5/1 灰 白 ~7.5YR5/2-3/1 黑	良好	II様式後半	弥生中期	
	462	6	5b37- 563	A13-d4	除草土器	(35.6)	(5.3)	2.5Y6/1灰 黃	密	良好	II様式前半	弥生中期	
	463	6	5b37- 563	A13-d4	除草土器	(11.0)	(9.8)	2.5Y5/2灰黃	やや密	良好	II～3様式	弥生中期	

調査番号	実質開 発番号	固 固	透 透	地 地	器種	深. 深.(cm)	高 高(cm)	色調	粒土	成 成	岩 岩	時 期
164	6	構538	A13-e2	生土上層部	5.4	(4.5)	7.5YR6-2灰黒	青(3m以下の長石、 雲母などの石を含む (2))	良好	Ⅱ様式前 河内形?	新生中期	
	6	構540	A13-e1	生土上層部	6.8	(3.1)	5YR4-2灰黒	青(1~2mmほどの石 英、1~4mmほどの白 石を含む)	良好		新生中期	
	6	構536	A13-e2	上界河川土質風化	3.5-3.3	6.7	2.5Y6-2灰黒	青	良好		新生中期	
166	6~7	構529 525- 547- 553	A13-e2	生土上層部	(17.0)	(13.4)	2.5Y6-2灰黒	青	良好	Ⅱ様式末~Ⅲ様式初期?	新生中期	
	6~7	構529 525- 547- 553	A13-e3	生土上層部	6.2	(10.0)	10YR7-2(2)灰 黄	青(1~4mmの具石、 石英などの石を含む)	良好	Ⅲ様式?	新生中期	
	6~7	構529 525- 547- 553	A13-e2	生土上層部	(6.5)	(3.8)	10YR5-3(2)灰 黄	やや青	良好	穿孔あり	新生中期	
167	6~7	A12-e7	生土+夢大根株	(38.6)	(7.1)	2.5YR7-6-6.6灰	青	良好	Ⅲ-Ⅳ様式?	新生中期		
	6~7	A12-e7	生土上層部	(16.0)	(9.5)	2.5Y7-6灰	青	良好	Ⅲ様式 河川水系からの流入点	新生中期		
	6層	A13-e2	生土上層部	(16.4)	(5.0)	10YR6-3(2)灰 黄~5(2)灰	やや青	良好		新生中期		
168	6層	A13-e3	生土上層部	2.0	(0.2)	10YR6-4灰黒	青(1~2mmほどの長 石、石英含む)	普通	Ⅱ~Ⅲ-Ⅳ様式	新生中期		
	6層	A13-e4	生土上層部	9.4	(3.85)	5Y8B-9(4)白	やや青(1~2mmほ どの石英、1~4mmほ どの長石含む)	普通		新生中期		
	6層	A13-e4	生土上層部	7.6	(3.8)	2.5Y4-1黄灰	青(1~2mmほどの長 石、石英含む)	良好		新生中期		
169	6層	A13-e4	生土上層部	5.2	(3.4)	2.5Y6-1黄灰	青(1~2mmほどの石英 含む)	良好		新生中期		
	6層	A13-d- e1-2	生土上層部	4.5	(2.5)	5Y8G-2灰黒	やや青(1~3mmの長 石、石英などを含む)	良好		新生中期		
	6層	A12-d8	生土上層部	(16.1)	(9.6)	10YR3-1黒暗	青(0.5~2mm程度の 白・青・灰・赤色砂粒、 雲母含む)	良好	Ⅱ様式前半	新生中期		
170	6b	高529 546	A12-d8	生土上層部	15.9	(9.3)	10YR4-2灰黒	青(0.5~3mm程度の 白・青・灰・赤色砂粒、 雲母含む)	良好	Ⅱ様式後半	新生中期	
	6b	高529 546	A12-e9	生土上層部	5.45	(9.0)	2.5Y6-2灰黒	青(1mm以下)の白色 砂粒(3mm以下)の白 色砂粒(多含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 546	A12-d8	生土上層部	6.7	(4.9)	10YR3-2(2)灰	青(0.5~2mm程度の 白・青・灰・赤色砂粒、 雲母含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
171	6b	高529 546	A12-d8	生土上層部	4.65	(4.85)	N2-黑	青(3mm以下)の白色 砂粒(多含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 546	A12-e9	生土上層部	6.4	(4.6)	10YR3-1黒暗	青(1mm以下)の長石、 角閃石含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 546	A12-d8	上界軟土質粘土	3.0-2.8	3.6	SYR2-1灰暗-10 YR4-2灰黒	やや青	良好		新生中期	
172	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	11.9	—	2.5Y5-3(2)灰黒	青(4.5mm以上の白 色砂粒含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	—	(6.15)	5Y5-1灰	青(2mm以下の白色 砂粒含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b~7	高529 547- 553	A13	生土上層部	9.85	(5.8)	10YR4-1黒暗	青(4mm以下の白色 砂粒、6.5mm以下の多 孔性、12mm以下の小 石含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
173	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	(16.5)	(7.03)	10YR5-2灰黒	青(3mm以下の白色 砂粒含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 547	A13-d	生土上層部	(6.0)	(3.6)	2.5Y7-6灰白-5-1 灰	青(2mm以下の白色 砂粒)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b~7	高529 547- 553	A13	生土上層部	5.4	(6.4)	2.5Y6-1灰暗	青	良好	Ⅲ様式	新生中期	
174	6b	高529 547	A13-d3	生土上層部	6.5	(3.2)	2.5Y6-2灰黒	やや青	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b~7	高529 547- 553	A13	生土上層部	5.65	(11.65)	10YR3-1黒暗	青(白色砂粒含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	5.6	(4.75)	2.5Y6-1灰暗	青(3mm以下の黑色 砂粒、3mm以下の白色 砂粒をやや多く含む)	良好	Ⅲ様式	新生中期	
175	6b	高529 547	A13-d3	生土上層部	7.2	(2.5)	10YR4-2灰黒	青	良好	Ⅲ様式	新生中期	
	6b~7	高529 547	A13-e2	生土上層部	(16.8)	3.51	2.5Y5-1灰暗- 5-2灰黒	青	良好	Ⅱ~Ⅲ様式	新生中期	
	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	6.3	(9.5)	2.5Y7-2灰黒	やや青	良好		新生中期	
176	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	(26.8)	(8.7)	2.5Y5-2灰黒	やや青	良好	Ⅲ様式末~Ⅳ様式初期	新生中期	
	6b	高529 547	A13-e2	生土上層部	(25.0)	(7.3)	2.5Y6-2灰黒	青	良好	Ⅲ様式前半	新生中期	

国番号	等高線 敷設番号	面	地質 分化	地区	岩種	鉛直・ 横幅(cm)	露風・W (cm)	色調	粒度	級成	等級	時期
509		6b層(溝 水砂中)	A13-e2	衛生土器類頭蓋	(11.0)	(6.7)	2.5Y6/2~7/2灰黃	やや密	良好	II後式前?	衛生中期	
510	6b 精土	6b層	A13-d1	衛生土器類頭蓋	(12.0)	(4.8)	2.5Y6/1~5/1黃灰	密	良好	II様式後?	衛生中期	
511		6b層	A13-e1	上部軽量土器類板	5.5~ 4.85	0.76	2.5Y5/1灰質	密	良好	河内形扁の軽用	衛生中期	
512		6b層	A13-d4	衛生土器泥質	9.6	1.4	3.5Y6/4~5/1灰 略暗黃	密(1~2mm以上の長 石、石英などの石を含む)	良好	I對2側の粗孔	衛生中期	
513		6b層(溝 水砂中)	A13-e2	衛生土器泥質	4.1	(4.9)	2.5Y6/3~5/2 略暗黃	密	良好		衛生中期	
514		6b層	A13-d3	衛生土器泥質	—	—	3Y5/1灰	密	良好	II後式前?	衛生中期	
515		6b層	A13-c' cl-2	衛生土器泥	7.2	(4.75)	10YR5/2灰黃質	密(2~2mm以上の長 石、1~2mm以上の石 英を含む)	良好		衛生中期	
516		6b層 (植物遺 化物)	A13-cl-2	衛生土器泥	7.0	(4.1)	10YR7/2~2.5Y5/ 黃	やや粗(1~3mm以上の 石英、1~5mm以上の の石英を含む)	良好		衛生中期	
517		6b層 (植物遺 化物)	A13-cl-2	衛生土器泥	6.8	(3.4)	10YR2/2灰泥	密(1~2mm以上の長 石、7mm以上の石を含 む)	良好		衛生中期	
518		6b層 (植物遺 化物)	A13-cl-2	衛生土器泥	6.4	(3.0)	7.5YR4/3暗黃	密(1~3mm以上の長 石、1~2mm以上の石 英を含む)	良好		衛生中期	
519		6b層 (植物遺 化物)	A13-cl-2	衛生土器泥	7.6	(2.5)	7.5Y6/1灰	中や粗(1~4mm以上の の長石、5~8mm以上の の小石、1~4mm以上の の石英を含む)	良好		衛生中期	
520		6b層 (植物遺 化物)	A13-f4	衛生土器泥	4.6	(4.3)	5YR5/6灰,赤泥	白色中細緻含む	良好	河内形	衛生中期	
521		6b層 (植物遺 化物)	A13-cl-2	衛生土器泥	5.8	(3.6)	10YR5/2灰黃質	密(1~3mm以上の長 石、石英を含む)	良好	河内形	衛生中期	
522		6b層 (植物遺 化物)	A13-d4	衛生土器泥	6.6	(2.6)	3Y4/1灰	密	良好		衛生中期	
523		6b層 (植物遺 化物)	A13-cl-2	衛生土器泥	6.0	(9.2)	7.5YR5/3~5/2灰 泥	密(1~3mm以上の長 石、4~5mm以上の小 石を含む)	良好	河内形	衛生中期	
542	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	27.0	(12.1)	7.5YR4/1灰陶		良好	II~3様式? 河内形	衛生中期	
543	26	7	溝563	A13-e4	衛生土器泥	7.2	(20.9)	7.5YR5/4灰黃質				衛生中期
544	7	溝563	A13-d3	衛生土器泥	9.25	(14.5)	10YR2/2~2.5Y5/ 黃		粗		衛生中期	
545	27	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	(15.6)	(18.6)	10YR6/1灰陶~ 2~1灰陶		良好	II~3様式 河内形	衛生中期
546	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	19.2	(8.2)	10YR3/1黑陶	密(0.5~2mmの黒 陶、褐色を含む)	良好	II様式	衛生中期	
547	26	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	(19.0)	(18.9)	2.5Y5/1灰陶	密	良好	II~1様式	衛生中期
548	7	溝563	A13-d3	衛生土器泥白質	28.0	(8.8)	7.5YR7/2灰,灰 陶	粗(3mm以下の灰色 陶,5mm以下の白色 陶,6mm以下の褐色 陶を多く含む)	良好	II~3様式?	衛生中期	
549	27	7	溝563	A13-d3	衛生土器泥白質	(24.2)	(12.2)	10YR6/4~5/1灰 陶		良好	II様式後半	衛生中期
550	26	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	(24.8)	(7.7)	2.5Y6/1灰陶~ 6/2灰陶	密	良好	II様式未?	衛生中期
551	28	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	6.05	(10.5)	10YR5/2灰黃	密	良好		衛生中期
552	27	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	15.85	(16.8)	10YR3/1黑陶	密(2mm以下の褐色 陶,3mm以下の灰色 陶を多く含む)	良好	II様式前半 河内形	衛生中期
553	27	7	溝563	A13-e4	衛生土器泥	(15.8)	(20.5)	2.5Y4/1黃灰~5/2 灰陶	密	良好	II~3様式 河内形?	衛生中期
554	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	25.0	(5.2)	10YR5/3~5/2 黃陶	密(0.5~1mmの白~ 灰色陶,5mm以下)	良好	II様式前?	衛生中期	
555	7	溝563	A13-f3	衛生土器泥	6.75	(6.95)	2.5Y6/1灰黃	密(2mm以下の白色 陶やや多含む)	良好		衛生中期	
556	7	溝563	A13-d3	衛生土器泥	0.75	(3.7)	2.5Y3/1黑陶	粗(1~粗,多 少細緻を含む)	良好		衛生中期	
557	7	溝563	A13-d3	衛生土器泥	4.25	(4.4)	7.5YR6/1灰陶~ 6/2灰陶	粗(1~粗,多 少粗緻を含む)	良好		衛生中期	
558	7	溝563	A13-d3	衛生土器泥	6.25	(4.2)	7.5YR8/3灰黃 5Y6/1灰	密(1~粗,粗 陶)	良好		衛生中期	
559	7	溝563	A13-e3-4	衛生土器泥	5.5	(4.2)	2.5Y3/1灰陶	密(0.5~1mmの白~ 灰色陶を含む)	良好		衛生中期	

開拓番号	写真回数	面	道路位置	地区	耕種	植、員、高、厚 (cm)	高さ、厚 (cm)	色調	地土	成度	特徴	時期
566	27	7	溝558	A12-c-d9	非生土器人型跡	(37.2)	27.3	7SYR5-6/黒褐-10 YR6-4/黒-10 10YR5-3/黒-5 黄褐	密	良好	II-2様式	非生中期
567		7	溝559	A12-c-d9	非生土器	(32.0)	(19.8)	10YR5-3/黒-5 黄褐	密(3mm以下の白色 を含む)	良好	II-3様式	非生中期
568	26	7	溝 559-558	A12-d9 10	非生土器埋藏	(16.2)	(12.1)	2SYG-1/黄灰-6-2 灰質	密	良好	II様式前半	非生中期
569	7	溝559	A12-d9	非生土器	7.9	(6.0)	2SYG-1/黄灰	密(縦～横約4mm 程度の白を含む)	良好			非生中期
570	7	溝559	A12-c-d9	非生土器	10.0	(6.9)	7.5YR7-2/黒褐(6) 10YR5-3/黒-5 黄褐	密(主に縦形、まれ に横形の白を含む)	良好			非生中期
571	7	溝559	A12-d10	非生土器	5.8	(6.95)	10YR2-1/黒 10YR5-3/黒	密(2mm以下の白色 を含む)	良好			非生中期
572	7	溝559	A12-c-d9	非生土器	6.15	(6.35)	2SYG-1/無地	密(1mm以下の系色 純-黒色を含む)3mm 以下の白色をやや 多く含む)	良好			非生中期
573	7	溝559	A12-c-d10	非生土器	31.4	12.6	10YR7-3/黒-5 黃	密(細～粗形)	良好	II-3様式		非生中期
574	7	溝もたら み561	A12-c- d10	非生土器	32.4	(8.45)	10YR5-3/黒	密(2.5mm以下の 白色を含む)3.5mm以 上の白色をやや 多く含む)	良好	II様式前半		非生中期
575	7	溝もたら み561	A12-c- d10	非生土器底面								
577	7番		A13-c-1-2	非生土器人型跡	(40.2)	(30.9)	7.5YR5-4C-2/黒-褐	密	良好	II様式	非生中期	
578	7番		A13-c- d1-2	非生土器	(21.0)	(23.0)	2SYG-1/黄灰-5-2 黃	密	良好	II様式後半 河内郡	非生中期	
579	7番		A13-c-1-3	非生土器	(19.4)	(12.8)	2SYG-2-4/黒灰	密	良好	II様式 河内郡	非生中期	
580	7番		A13-c-1-2	非生土器	(16.0)	(13.4)	2SYG-1/黄灰-6-2 灰質	密	良好	II様式	非生中期	
581	26	7番	A13-d1	非生土器底面	(21.6)	(13.2)	2SYG-1/黄灰	密(7mm以下の白色 を含む)	良好	II様式後半	非生中期	
582	7番	7番	A13-c-1-1	非生土器底面	(22.8)	(9.2)	2SYG-2/黒灰	密	良好	II-3様式	非生中期	
583	7番	7番	A13-c-1-1	非生土器底面	(19.0)	(9.2)	3YR9-9/黒オーリー	密	良好	II-3様式	非生中期	
584	7番	7番	A13-c-1-1	非生土器	(13.4)	(13.5)	2SYG-2/黒	密	良好	II様式後半	非生中期	
585	7番	7番	A13-c-1-2	非生土器	6.1	(15.2)	2SYG-2/黒	密	良好	II様式	非生中期	
586	7番	7番	A13-c-1-2	非生土器	6.6	(9.1)	2SYG-2/黒	やや密	やや 良好	既底後穿孔あり	非生中期	
587	7番	7番	A13-c- d1-2	非生土器	8.2	(6.1)	10YR4-2/黒	密	良好		非生中期	
588	7番	7番	A13-c-1-2	非生土器	(16.0)	(4.9)	2SYG-2/黒	密	良好	既生中期		
589	7番	7番	A13-c-1-2	非生土器	3.4	(4.6)	3YR7-7/黒	密	良好	既生中期		
590	7番	7番	A13-c-1-1	非生土器	6.6	(4.7)	2SYG-2/黒	やや密	良好	既生中期		
591	7番	7番	A13-c-1-1	非生土器底面	—	—	2SYG-2/黒	密	良好	II様式 既底後穿孔あり	既生中期	
595	7	高砂 553	A13-d3	非生土器	(21.6)	(10.0)	7SYR5-4C-2/黒-褐	密	良好	II様式前半	非生中期	
596	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	(21.6)	(8.2)	2SYG-1/黄灰	密	良好	II-2-3様式	非生中期	
597	7	高砂 553	A13-c3	非生土器	(18.0)	(14.5)	10YR4-1/黒	密	良好	II-2様式 植津型?	非生中期	
598	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	(21.6)	(2.3)	3YR6-2/黒	密	良好	II様式	非生中期	
599	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	(21.0)	(2.4)	2SYG-2/黒灰-6-1/灰	密	良好	II様式	非生中期	
600	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	(16.6)	(10.5)	10YR5-2/黒	密	良好	II-2様式	非生中期	
601	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	—	(1.7)	3YR6-2/黒オーリー	密	良好	II様式 小形あり	非生中期	
602	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	—	—	3YR6-2/黒オーリー	やや密	やや 良好	II様式	非生中期	
603	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	—	—	10YR6-3-6-4C- 5-1/黒	密	良好		既生中期	
604	7	高砂 553	A13-c3	非生土器	8.4	(5.4)	7SYR5-3/黒-4- 7-1/黒-1/白	やや密	やや 良好		既生中期	
605	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	6.2	(6.4)	2SYG-1/黄灰-6-2 灰質	密	良好		既生中期	
606	7	高砂 553	A13-c3	非生土器	5.4	(7.8)	SYG-1-5-1/灰	やや密	良好		既生中期	
607	7	高砂 553	A13-c3	非生土器	6.4	(8.0)	SYG-1-6-1/灰	密	良好		既生中期	
608	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	—	(5.3)	SYG-1/灰	やや密	やや 良好		既生中期	
609	7	高砂 553	A13-c2	非生土器	5.0	(1.7)	SYG-1/灰	やや密	良好	穿孔あり	既生中期	
619	7番		A13-c4	非生土器	(20.8)	(10.1)	SYG-1/灰	密	良好	II様式前半?	既生中期	
620	29	7番	A13-c4	非生土器	(17.0)	(10.4)	7SYR5-4C-2/黒-褐	密(3mm以下の白色 を含む)	良好	II様式中項 河内郡	既生中期	
621	7番		A13-c4	非生土器	(16.6)	(14.2)	2SYG-1/黄灰-5-2 黃	密	良好	II様式中項 河内郡	既生中期	
622	28	7番	A13-c4	非生土器	1.4	(15.8)	2SYG-1/黑	密	良好	II様式中項 豊花化物付	既生中期	
623	7番		A13-c2	非生土器	(18.0)	(5.6)	2SYG-1/黄	密	良好	II様式中項 大型?	既生中期	
624	7番		A13-c4	非生土器	(15.8)	(8.7)	2SYG-1-2-4-2 黃灰	密	良好	II様式	既生中期	

圃番号	写真用 表示番号	里	栽培 部位	種区	品種	株・叢 (cm)	高さ・葉 (cm)	色調	葉上	根状	等級	等級	時期
625	7番	A13e4	再生土器葉	(15.0)	(6.3)	2.5Y4/4 黄灰	青	良好	Ⅱ様式	再生中期			
626	7番	A13e2	再生土器葉	(16.0)	(5.4)	2.5Y5/5 黄灰	青	良好	Ⅱ様式(伊澤)	再生中期			
627	7番	A13e4	再生土器葉	(15.0)	(6.2)	10YR1/3-5-2 黄	青	良好	Ⅱ様式(成早 沢津留)	再生中期			
628	7番	A13e4	再生土器葉	(15.5)	(3.7)	2.5Y4/4 黄灰	青	良好	Ⅱ-3通式	再生中期			
629	7番	A13e4	再生土器広口葉	(20.2)	(8.3)	7.5Y5/6-7-5-1 黄	やや青	良好	Ⅱ-2様式	再生中期			
630	28	7番	A13e1	再生土器葉黒茎	9.0	(5.4)	10YR4/4-1 黑	青 黒や多く含む)	良好	Ⅱ-3様式	再生中期		
631	28	7番	A13e1	再生土器黒茎葉	8.4	(4.0)	5Y3/2-2-1 黑	青(緑・赤脉)	良好	Ⅱ-3様式	再生中期		
632	7番	A13e4	再生土器葉	(12.2)	(6.3)	5Y6/1A-6-2 黄	青	良好	Ⅱ-1様式	再生中期			
633	7番	A13e4	再生土器葉	5.8	(4.6)	2.5Y6/1-3 黄灰	青(中青)	良好	Ⅱ様式(伊澤?)	再生中期			
634	7番	A13e4	再生土器葉	10.6	(4.8)	10YR6/2-5-2 黄	青	良好	Ⅱ様式	再生中期			
635	7番	A13e4	再生土器葉	5.6	(5.0)	2.5Y4/4 黄	青	良好	Ⅱ様式	再生中期			
636	7番	A13e4	再生土器葉	3.2	(3.2)	2.5Y7/3-2-5 黄	やや青	良好	Ⅱ様式(記伊澤?)	再生中期			
637	7番	A13e2	再生土器葉	8.8	(3.9)	2.5Y6/2-2 黄	青	良好	Ⅱ-1様式	再生中期			
638	7番	A13e2	再生土器葉	6.0	(7.8)	2.5Y5/2-2 黄	青	良好	河内形	再生中期			
639	7番	A13e4	再生土器葉	5.0	(5.9)	10YR5/4-5-1 黄	青(中青)	良好	河内形	再生中期			
IE 104	661	26	7番	土坑630	A12-d8	再生土器葉広口葉	6.6	(28.6)	10YR4/4-5 黄葉 10YR1/1 黑	青(1-2mm程度の白色 色斑・Ses.模様の 白の小点合む)	やや灰	Ⅱ-1様式 赤髪あり	再生中期
	662	29	7番	土坑630	A13-d8	再生土器葉広口葉	17.0	29.7	10YR5/5 黄	青(2-3mm程度の 白・青・黒色斑・Ses. 模様の白点合む)	良好	Ⅱ-1様式 赤髪あり	再生中期
IE 105	663	7番	床629	A13e3-4	再生土器葉	(3.3)	(5.1)	2.5Y6/1 黄	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	664	7番	床629	A13e2	再生土器葉	(30.4)	(5.1)	2.5Y6/1 黄	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 106	665	7番	床629	A13e3-4	再生土器葉	(28.6)	(5.8)	5Y6/1 黑	青(1-2mm程度の白色 色斑・Ses.模様の 白点合む)	良好	T様式(伊澤)→Ⅱ様式 赤髪あり	再生中期	
	666	7番	床629	A13e3-4	再生土器葉	(12.8)	(7.0)	10YR5/2 黄	青(1-2mm程度の白色 色斑・Ses.模様の 白点合む)	良好	Ⅱ様式(伊澤)	再生中期	
IE 108	667	29	7番	床629	A13e3-4	再生土器葉	5.8	(16.25)	10YR4/1 黑	青(1-4mm程度の 白色斑合む)	良好	Ⅱ様式	再生中期
	668	7番	床629	A13e1	再生土器葉	4.3	(6.05)	10YR4/2 黄	青(1-3mm程度の 白色斑合む)	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 109	669	7番	床629	A13e4	再生土器葉	(5.0)	(2.4)	10YR8/2 黄	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	670	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(23.8)	(6.5)	2.5Y5/4-5 黄	青	良好	Ⅱ様式(赤毛)	再生中期
671	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(22.2)	(5.9)	2.5Y7/2 黄	青	良好	Ⅱ様式(伊澤?)	再生中期	
672	39	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(22.4)	(12.0)	2.5Y4/5 黄	青	良好	Ⅱ様式?	再生中期	
673	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(15.8)	(5.5)	2.5Y3/2 黄	青	良好	Ⅱ様式?	再生中期	
674	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(21.0)	(6.8)	2.5Y4/2 黄	青	良好	Ⅱ様式(赤毛)	再生中期	
675	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(21.3)	(5.4)	3.5Y6/2 黄	青	良好	Ⅱ様式(赤毛)	再生中期	
676	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(9.2)	(5.5)	2.5Y5/4 黄	青	良好	Ⅱ様式(赤毛)	再生中期	
677	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(16.4)	(10.6)	2.5Y6/2 黄	青	良好	Ⅱ様式(赤毛)	再生中期	
IE 110	678	30	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	18.3	(21.4)	7.5Y3/2 黄	青(1-2mm程度の 白色斑合む)	良好	Ⅱ様式	再生中期
	679	30	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	17.4	(14.3)	10YR2/1 黄-2 黑	青(1mm程度の石斑 が見らる)	良好	Ⅱ様式	再生中期
IE 111	680	31	7番	土坑633	A13e2-3	再生土器葉	(16.7)	(16.3)	2.5Y6/2 黄	青(2-3mm程度の 白色斑合む)	良好	Ⅱ様式	再生中期
	681	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	5.4	(8.6)	2.5Y6/2 黄	青(2-3mm程度の 白色斑合む)	良好	Ⅱ様式	再生中期
IE 112	682	36	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	15.6	(18.6)	7.5YR2/1 黄-2 黑	青(1mm程度の石斑 が見らる)	良好	Ⅱ様式?	再生中期
	683	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	6.2	(8.5)	10YR3/2 黑	青	良好	河内形	再生中期
684	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(6.0)	(11.5)	5Y4/1 黑	青	良好	河内形	再生中期	
685	30	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	5.8	(9.9)	2.5Y3/2 黄	青	良好	河内形(毫毛あり)	再生中期	
IE 113	686	30	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	4.6	(8.6)	2.5Y3/1 黑	青(1-2mm程度の 白色斑合む)	良好	河内形	再生中期
	687	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	5.6	(4.6)	2.5Y3/1 黑	青(やや青)	良好	再生中期	
IE 114	688	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	5.5	(3.7)	2.5Y6/2 黄	青	良好	赤梗木(赤毛)	再生中期
	689	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(3.6)	(7.8)	10YR5/2 黄	青(1mm程度の 白色斑や多く含む)	良好	Ⅱ様式	再生中期
IE 115	690	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(20.7)	(20.65)	10YR5/2 黄	青(1mm程度の 白色斑や多く含む)	良好	Ⅱ様式	再生中期
	691	31	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	(12.2)	(12.2)	2.5Y6/1 黄-2 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期
IE 116	692	30	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	14.0	25.0	2.5Y3/1 黑	青(0.5-1mm程度の 白色斑や多く含む)	良好	Ⅱ様式(赤毛あり)	再生中期
	693	32	7番	土坑633	A13e2	再生土器葉	10.0	(9.4)	2.5Y6/2 黄	青(やや青)	良好	Ⅱ様式	再生中期
IE 117	694	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	19.3	(9.9)	5YR7/2 黑	青(6-8mm程度の 白色斑多少含む)	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	695	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 118	696	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	697	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 119	698	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	699	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 120	700	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	701	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 121	702	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	703	7番	土坑637	A13e4	再生土器葉	12.0	(5.0)	10YR5/2 黄	青	良好	Ⅱ様式(赤毛)	再生中期	
IE 122	704	7番	土坑637	A13e3	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
	705	7番	土坑637	A13e4	再生土器葉	—	—	SY5/1 黑	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	
IE 123	706	7番	土坑638	A13e4	再生土器葉	(2.6)	(11.5)	2.5Y5/1 黄	青	良好	河内形	再生中期	
	707	7番	土坑638	A13e4	再生土器葉	(2.0)	(13.7)	10YR5/4 黄	青	良好	Ⅱ様式	再生中期	

群番号	写真図 観察番号	面	遺傳 位置	地区	品種	根・茎 (cm)	高さ・ (cm)	色調	原生	栽培	特徴	時期	
群 113	706	7b	上部758	A13-64	野生土著型	(0.2)	(6.5)	2.5Y6-2H黄-5/1 黄灰-10YB5-3 赤-2H紫	■	良好		野生中期	
	709	7b	上部858	A13-63	野生土著型	(6.0)	(7.05)	3YR7-3H-4S-1 赤	■	良好	II 標式単子 单子あり	野生中期	
	710	7b	土壤658	A13-63	野生土著型	(—)	(5.95)	3YR5-3H-2S-1 赤	■	良好	II 標式矮小	野生中期	
	711	7b	遺637 -619	A13-64	野生土著型	(—)	(10.1)	2.5Y5-3H黄	■	良好	II 標式	野生中期	
	712	7b	遺637 -619	A13-64	野生土著型	6.85	(4.1)	7.5YR7-2H明黄色 枝多合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	713	7b	遺637 -619	A13-64	野生土著型	8.35	(5.35)	10YR3-1H暗 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	714	7b	遺637 -619	A13-64	北部和南土著型	27.33	8.35	2.5Y5-1H黄 枝多合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	715	7b	遺600	A13-63	野生土著型	27.4	(7.8)	10YR6-2H灰黄- 6/3L黄-1H橙	■	良好	II 標式單子 河内型	野生中期	
	716	7b	土壤648	A13-63	野生土著型	(24.2)	(7.7)	2.5Y4-1H黄-3/1 紫	■	良好	II 標式單子 河内型	野生中期	
	717	7b	遺592 -612	A13-64	野生土著型	(6.2)	(3.8)	10YR6-3-6/4 灰-1H紫	■	良好	II 標式矮半	野生中期	
群 118	718	7b	ビット735	A13-64	野生土著型	(5.44)	(5.9)	2.5Y7-2H灰 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	719	7b	ビット570	A13-64	野生土著型	(18.6)	(4.6)	2.5Y5-1H黄 枝少合む	■	良好	II 標式 河内型	野生中期	
	720	7b	土壤670	A13-63	野生土著型	(26.0)	(3.5)	2.5Y6-1-5H黄 枝少合む	■	良好	II 標式矮半 河江系?	野生中期	
	721	7b	ビット756	A13-64	野生土著型11番	(12.6)	(7.4)	2.5Y6-3-4H黄 枝少合む	■	やや 良好	II 標式	野生中期	
	722	7b	土壤768	A13-64	野生土著型	(—)	(6.2)	10YR6-2H黄 枝少合む	やや ■	良好	II 標式	野生中期	
	723	29	7b	569-570 -572- 土壤758 -571	A13-64	野生土著型	18.3	(26.9)	10YR5-1H灰 枝少合む	やや ■	良好	II 標式矮半	野生中期
	724	7b	土壤371	A13-64	野生土著型	18.6	(12.6)	5Y2-1H-3/1 オーバーブ	■	良好	II 標式	野生中期	
	725	7b	土壤663	A13-64	野生土著型	6.2	(5.3)	2.5Y6-1H黄 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	726	7b	土壤648	A13-63	野生土著型	(7.0)	(4.9)	2.5Y7-1H白- 2.5Y3-3H- 2.5Y1-1H 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	727	7b	ビット894	A13-64	野生土著型	(6.7)	(4.9)	2.5Y4-2H灰黄- 5/1H灰 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
群 130	728	7b	ビット703	A13-64	野生土著型	7.1	(4.1)	5Y5-1-4/4H 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	729	7b	ビット779	A13-64	野生土著型	(5.6)	(2.3)	2.5Y7-1H白 枝少合む	やや ■	良好	II 標式	野生中期	
	730	7b	ビット787	A13-64	野生土著型	(—)	—	2.5Y6.5-2H黄 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	731	7b	ビット680	A13-62	野生土著型	(—)	—	2.5Y6-1-5H灰 枝少合む	■	やや 良好	II 標式矮半	野生中期	
	732	7b	ビット743	A13-64	野生土著型	(—)	—	2.5Y6-2H黄 枝少合む	■	良好	II 標式 矮半 赤茎あり	野生中期	
	733	7b	土壤371	A13-64	野生土著型	(—)	—	10YR2-1H-10 枝少合む 土粒少 干し土干し 干し土干し	■	良好	I 標式 新栽培	野生初期	
	744	7b	7b群 (赤水砂)	A13-64- 5-61	野生土著型11番	(22.0)	(1.9)	10YR5-2H黄 枝少合む	やや ■	良好	II 標式?	野生中期	
	745	7b	7b群 (赤水砂)	A13-64- 5-61	野生土著型11番	(17.0)	(8.5)	10YR5-2H-5/1 黄 枝少合む	■	やや 良好	II 標式	野生中期	
	746	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(12.0)	(2.1)	5Y5-2Hオーバー 黄 枝少合む	■	良好	II-2 標式?	野生中期	
	747	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(7.8)	(2.5)	2.5Y6-2H黄 枝少合む	■	良好	II-2-3 標式	野生中期	
群 125	748	32	7b群	A13-64	野生土著型	(1.2)	(3.0)	2.5Y6-2H黄 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期	
	749	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(4.9)	(3.8)	5Y5-1H-2.5Y6-3 灰-1H黄 枝少合む	■	良好	II 標式?	野生中期	
	750	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(6.0)	(3.2)	2.5Y6-2H黄 枝少合む	やや ■	良好	II 標式	野生中期	
	751	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(12.0)	(8.0)	10YR5-2H-5/1 黄 枝少合む	やや ■	良好	II 標式 新栽培	野生中期	
	752	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(13.6)	(5.8)	2.5Y7-2H黄 枝少合む	■	良好	II 標式 球形?	野生中期	
	753	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62- 5-61	野生土著型	(—)	—	3Y5-2Hオーバー 黄 枝少合む	■	良好	I 標式 新栽培	野生前半	
	754	7b	7b群 (赤水砂)	A13-62	野生土著型	(—)	—	2.5Y7-3H黄 枝少合む	■	良好	I 標式 新栽培	野生中期	
	755	7b	7b群	A13-63	野生土著型	(—)	—	10YR5-2H黄 枝少合む	■	良好	II 標式 赤茎あり	野生中期	
	766	8	7b群	A13-63-4	野生土著型	(31.0)	(2.9)	3Y5-2Hオーバー 黄 枝少合む	■	良好	II-2 標式	野生中期	
	767	32	8	7b群	A13-63	野生土著型 茎葉少	(17.0)	(4.6)	10Y7-2H黄 枝少合む	やや ■	良好	II-1 標式	野生中期
群 126	768	8	7b群	A13-63-4	野生土著型	(15.0)	(7.1)	2.5Y6-2H黄-6/1 黄灰 枝少合む	■	良好	II 標式 半 赤茎あり	野生中期	
	769	32	8	7b群	A13-63-4	野生土著型	(—)	—	5Y5-1H-5/2H 黄 枝少合む	やや ■	良好	II-2 標式	野生中期
	770	32	8	7b群	A13-63-4	萬丈一 等級	(—)	—	2.5Y3-2H黄 枝少合む	やや ■	良好	I-2 標式	野生前半
	771	8	7b群	(洪水砂)	A13-6-64	野生土著型	5.6	(9.3)	2.5Y5-1H黄 枝少合む	■	良好	II 標式	野生中期
	772	8	7b群	(洪水砂)	A13-63-4	野生土著型	5.4	(4.0)	2.5Y6-2H黄-6/1 黄灰 枝少合む	やや ■	良好	II 標式	野生中期
群 127	773	8	7b群	(洪水砂)	A13-63-4	野生土著型	5.6	(4.0)	10Y7-4H-5/2H 黄 枝少合む	やや ■	良好	野生中期	

国番号	平均樹 數密度	目	地盤 高さ	地区	器種	株 高さ (cm)	葉面 積 (cm ²)	乾重	熟土	成績	特徴	時期
国 125	774	8	68835	A13-c-3-4	赤生土苔類	6.4	(2.8)	RYB6.0±1.0g	今や青	良好	底生木本類	春~中期
	775	8	68835	A13-c-3-4	赤生土苔類	—	(2.6)	—	赤	良好	II様式浅手	底生木本類
	776	32	8	68835	A13-c-3	赤生土苔類	—	(0.4)	25.5%黄灰	良好	良好	IV様式
	777	8	68835	A13-c-3-4	赤生土苔類	—	(4.0)	25.5%黄灰	赤	良好	底生中期	底生中期
国 126	778	8	68835	A13-c-3-4	赤生土苔類	2.4	(2.8)	25Y7.2±6.0g	青	良好	底生中期	底生中期
	779	6	68835	A13-c-g-1	赤生土苔類山苔	(15.0)	(1.6)	25Y4.1±1.0g	青	良好	II-III様式	底生中期
	780	32	8	68835	A13-c-1	赤生土苔類	—	—	5Y7.2±6.0	青	良好	I-III様式
国 128	781	Rb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	(22.2)	(0.8)	0Y9.4±4.0g	青	良好	II様式	底生中期
	782	Sb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	10.7	(6.1)	5Y5.1±5.0g	青	良好		底生中期
	783	Sb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	8.2	(5.1)	25Y6.2±5.0g	青	良好	II様式浅手	底生中期
	784	Rb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	6.8	(5.2)	5Y3.1±4.0g	青	良好		底生中期
国 131	785	Rb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	7.0	(4.2)	25Y6.2±5.0g	青	良好		底生中期
	786	Rb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	7.2	(3.2)	25Y7.1±6.0g	今や青	良好		底生中期
	787	Rb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	—	—	25Y7.2±6.0g	今や青	良好	II様式	底生中期
国 132	788	Rb	±0.067	A13-d2	赤生土苔類	—	—	25Y5.2±5.0g	青	良好	II様式	底生中期
	789	Rb	±0.067	A13-d1	赤生土苔類14種	(22.2)	(7.4)	25Y6.4±5.0g	青	良好	II様式	底生中期
	790	Rb	±0.067	A13-d1	赤生土苔類	6.2	(13.0)	5Y6.5±5.0g	青	良好	II様式	河内形
国 133	800	9~99	A13-c- d1-2付根	赤生土苔類	(22.8)	(L3)	5Y3.1±4.0~5.2	青	良好	II様式黄葉以前	底生中期	
	801	70~80	— 100~110 (a = 150.05 m 以下)	A13-c-4	上部粗面上苔類	7.1~8.0	L0	23Y6.0±5.0g~ 5.1±5.0g	青	良好	河内形?	
国 135	802	0~300 (y=37.200 9.1シテ クション 中)	A13-c- d1- A13-c-d1	土苔類細土苔類	6.7~6.7	L0	25Y5.2±5.0g ~5.1±5.0g	今や青	良好			

凡例

- ・径、幅、高さ、厚さ () 表記しているものは、複元径、現存高を示す。
- ・径、幅で数字が2種類あるものは、長径・長軸幅と短径・短軸幅をそれぞれ示す。

表19 実測木製品観察表

件番号	写真枚 数	画	蓋板・脚部	測定	部材	径・長	幅	厚	側板	時期
17 28	15	3-1	土坑3(A12-d5-10	板状木製品〔部 材〕〔墨跡あり〕	40.7	31.1	7.9	スギ	近世後半
289 290	19	4b	土坑285	A12-c10	板状〔墨跡板 紙板〕	26.4	26.6	3.2	スギ	8世紀後半 ~9世紀前半
40 291		4b	土坑291	A12-d10	板状木製品	49.0	4.4	3.0	ヒノキ	~9世紀前半
291 18		4b	土坑232	A12-e7	梢〔済戸沙面物〕	17.5	37.6	0.4	ヒノキ	8世紀後半 ~9世紀前半
342 20		4b管		A12-d5-10	圓錐具所?	33.4	6.4	3.5	スギ	
343 19		4b管上部		A13-c2	環物	25.3	6.7	1.6	ヒノキ	7世紀
344 19		4b管		A13-d5-1	板状木製品〔墨 跡あり〕	54.9	23.0	7.8	スギ	
345 20		4b管		A13-e3	株狀木製品〔墨 跡部材〕	242.0	63.0	24~30	スギ	
44 347 20		5b管		A13-d5-4	続瓶〔墨跡の 文?〕	47.6	4.8	2.6	ヒノキ	7世紀頃
423 66		5b	ビト ^レ 57	A12-c8	櫛板〔板状製品〕	31.3	15.1	3.9	スギ	古墳期
521 29		4b管		A13-c5-1-2	刀子状木製品	16.2	1.7~1.3	1.2~0.8	カナ	共生中期
85 325		6b用〔6葉瓦束身 565件下部分〕		A12-d8	不明板状木製品	12.3	15.1	4.0	ヒノキ	共生中期
90 560 21	7	清563		A13-e3-4	彫刻?	14.6	7.1	6.1	ヒノキ	森生中期
91 573 21	7	清559		A13-c-d10	椎葉木製品 〔削?〕	36.2	4.1	3.8	ヒノキ	共生中期
540		7眉		A12-c8	不明板状製品	8.9	4.9	1.8	コナラ類	共生中期
641 21		7眉		A12-c5	彫刻又彫	28.8	4.9	2.9	ヒノキ	共生中期
694 21	7b	土坑533		A13-c2	彫刻具 〔絞〕 ^角 彫	81.5	8.3	4.1	ケヤキ	共生中期
695 21	7b	土坑533		A13-e2	不明木製品 〔削?〕	28.5	5.2	5.0	サカキ	共生中期
756 21		7b管		A13-d1	彫刻具 〔絞〕 ^角 彫	17.3	7.5	2.2	ヤマタワ	共生中期
757		7b管		A13-f4	枕	45.0	12.2	8.7	アカガシ彫	共生中期
791 22	9	4b管		A13-fg3	直削平底?	26.7	15.5	3.2	アカガシ彫	共生中期
792		9	4b管	A13-c1	枕	55.5	6.4	6.6	ヤマタワ	共生中期
793 22	9	4b管		A13-fg4	曲削平底?	17.3	9.8	4.3	ヤマタワ	共生中期
796 22	9			A13-c1	曲削平底?	31.4	10.8	3.2	タリ	共生中期 ~中期初期
797				A13-c1	不明板状木製品	62.9	10.6	2.5	スギ	共生中期 ~中期初期
798 22				A13-c1	轡具木製品?	25.8	10.9	4.1	クスノキ	共生中期 ~中期初期
799				A13-c1	不明板状木製品	94.3	9.8	4.0	スギ	共生中期 ~中期初期
135 800 22		7眉~10b解		A13-c1-2	柄箆	17.2	5.4	3.5	サカキ	共生中期?

表20 実測石器觀察表

留番号	年月日 監査分	日	実地・特徴	地区	器種	長さ	幅	厚さ	重積(g)	岩石名	備考	時期	
留 21	96	39		32号	A12c-6-7	砾石	7.9	5.7	7.0	430.0	アルコース砂岩	付赤物丸	中世
	97	39		32号	A12c-6-7	砾石	(6.0)	5.7	(2.8)	248.4	泥炭岩		中世
	98	39	1~4号	A12d-20	砾石	(16.0)	3.1	1.0	43.3	シルト岩		現代~中世	
	99	69-41		32号	A12c-9	不明石製品	(2.3)	(2.7)	0.6	13.2	褐鐵鉄または 赤鉄鉄	色調SYR3/2 赤鉄鉄	中世
留 22	123	39		33号	A12-d8	砾石	(6.7)	(6.0)	—	98.7	シルト岩		中世
留 27	130	39		34号	A13c-d1	砾石	7.4	5.1	2.3	117.7	雲母片岩 一片麻岩		中世
留 31	171	39	4	ピット138	A12c-7	砾石	6.3	3.1	1.5	72.2	提質ホルンヘルス		
	232	39	4	4号	A12c-d8	砾石	4.55	4.7	2.0	50.8	安山岩	古代家	
	233	39	4	4号	A13d-1	砾石	7.95	5.6	2.6	38.2	泥炭岩	古代家	
留 33	234	39	4	4号	A12c-8	砾石	7.1	3.0	2.3	83.6	泥炭岩	古代家	
	235	39	4	4号	A12c-d8	砾石?	6.7	4.1	2.0	68.4	泥炭岩	古代家	
	286	40-41	4b		A12-d8	不明石製品	12.0	5.45	1.5	131.0	黒雲母片岩	古代前手	
留 45	287	29	4b		A12c-d10	砾石	(5.85)	(6.7)	4.7	144.5	泥炭岩	古代前手	
	288	29	4b		A12c-d10	砾石	6.5	4.0	1.6~2.5	94.1	泥炭岩	古代前手	
留 41	334	29	4b	3号	A12-d8	砾石	6.6	6.1	3.1	212.2	云母片岩	古代前手	
	335	29	4b	4号	A12-d10	砾石	(3.9)	(5.7)	1.5	62.2	泥炭岩	古代前手	既生中期
留 71	448			5号	A12-d1	刮片	3.1	4.3	0.5	8.6	サスカト		
留 49	449			5号	A13-d1	刮片	3.75	5.1	1.1	12.8	サスカト	既生中期	
	450	42-43		5号	A13-d1	【打削(自然崩)】 二次加工による刮片	9.0	4.4	1.9	85.6	サスカト	既生中期	
留 72	451	40-41		5号	A12c-d9-10	石礫?	(9.0)	(3.8)	0.6	45.2	石英片岩	既生中期	
留 75	460	6	薄37	A13-d1	刮片	2.9	5.2	0.85	12.4	サスカト	既生中期前半		
留 80	470	42-43	6	高25号	A13-d-c3	両面削調整石器	4.6	3.7	1.0	22.2	サスカト	既生中期	
	471	44-45	6	高25号	A12c-d9	スレーブバー	4.8	7.8	0.9	43.4	サスカト	既生中期	
	472	6	高25号	A13c-2	刮片	3.1	6.6	2.8	22.2	サスカト	既生中期		
留 81	481	44-45		6号	A13-d3	スレーブバー	5.0	8.0	1.6	56.9	サスカト	既生中期前半	
	482			6号	A13c-d1-2	刮片	2.5	3.85	0.6	9.0	サスカト	既生中期前半	
	483			6号	A13-d-1-2	【削面(自然崩)】 【削面(自然崩)】	3.25	4.25	0.6	14.7	サスカト	既生中期前半	
留 84	501	40-41	6b	高25号	A13-d3-4	石礫?	(8.4)	(4.4)	0.6	41.1	石英片岩	既生中期前半	
	502	44-45	6b	高25号	A13-d3-4	スレーブバー	3.9	6.5	0.6	22.1	サスカト	既生中期前半	
	503			高25号	A13-d3	刮片	5.1	5.0	0.8	16.9	サスカト	既生中期前半	
	504			高25号	A13-d2	刮片	2.4	7.35	1.6	43.7	サスカト	既生中期前半	
留 85	526	40-41		6b	A13-d3	石礫?	(8.6)	(2.8)	0.8	36.4	千枚岩	既生中期前半	
留 86	527	40-41		6b	A13e1	堅壁石斧	(7.8)	(7.0)	5.0	452.3	辰石質ヘッド刀	既生中期前半	
	528	39		6b	A13c-d1-2	砾石	3.26	3.6	2.3	41.4	シルト質	既熟	
留 87	529			6b	A13-d1	【削面(自然崩)】 【削面(自然崩)】	3.4	4.3	0.8	7.6	サスカト	既生中期前半	
留 88	530		6b	A13-d4	刮片	3.1	4.6	0.9	7.3	サスカト	既生中期前半		
	531	42-43	6b	A13-d1-2	両側削尖石器	10.9	5.5	3.7	184.4	サスカト	既生中期前半		
留 89	532	42-43	6b	A13-d2	石刃?	4.7	2.3	0.8	13.7	サスカト	既生中期前半		
	533			6b	A13-d1	スレーブバー	4.9	4.4	0.9	59.7	サスカト	既生中期前半	
	534			6b	A13-d1-2	【削面(自然崩)】 【削面(自然崩)】	3.65	3.7	0.5	6.1	サスカト	既生中期前半	
留 90	535			6b	A13-d2	剥片	3.4	5.6	0.85	14.5	サスカト	既生中期前半	
	536	42-43		6b	A13-d3	両側削尖石器	6.5	3.7	1.45	71.6	サスカト	既生中期前半	
留 91	537			6b	A13-d2	刮片	3.1	3.5	0.5	7.6	サスカト	既生中期前半	
	538	44-45		6b	A13-d5	剥片	3.1	3.9	0.8	8.7	サスカト	既生中期前半	
	539			6b	A13-d1	剥片	3.2	4.2	1.0	33.1	サスカト	既生中期前半	
留 92	540			6b	A13-d1-2	剥片	5.8	5.5	0.5	27.6	サスカト	既生中期前半	
	541			6b	A13-d3	剥片	3.8	4.6	1.3	16.5	サスカト	既生中期前半	
留 93	561	40-41	7	高25号	A13-d3-4	石礫?	(5.8)	(2.7)	0.3	12.5	鍾乳洞石英片岩	既生中期前半	
	562	42-43	7	高25号	A13-d3-4	鳥巣形円筒工場	16.3	4.7	1.5	82.6	サスカト	既生中期前半	
	563	7		高25号	A13-d3-4	錐器?	6.9	4.4	1.1	26.2	サスカト	既生中期前半	
	564	7		高25号	A13-d3-4	剥片	5.4	6.4	1.8	41.1	サスカト	既生中期前半	
留 94	565	7		高25号	A13-d3-4	剥片	3.4	2.8	0.5	4.2	サスカト	既生中期前半	
	574	44-45	7	高25号	A13-d9-10	スレーブバー	3.6	7.0	1.8	43.8	サスカト	既生中期前半	
留 95	592	69-41	7b		A13c-1-2	白雲母-赤色斜方輝石 赤色斜方輝石	4.0	6.1	2.1	76.7	碧綠砂岩	既生中期前半	
	593				A13c-d1	スレーブバーまたは 両側削尖石器	5.7	6.0	1.1	51.3	サスカト	既生中期前半	
留 96	594	42-43	7	高25号	A13c-d1	二次加工による剥片	10.3	3.8	0.8	14.8	サスカト	既生中期前半	
	610	7		高25号	A13-d2	錐器?	3.9	7.3	0.9	30.2	サスカト	既生中期前半	
留 97	611	44-45	6~7	546-533	A13-d2	スレーブバー	5.45	6.65	1.2	52.0	サスカト	既生中期前半	

国番号	写真図 版番号	図	地層・位置	地名	種類	長さ	幅	厚さ	重さ(g)	岩石名	備考	時期	
612		7	高20553	A13-d-3	スレート	38	49	1.2	39.0	サスカ石	弥生中期前半		
613		6番～7	高20523- 545-533	A13-e2	調片	58	73	9.0	314	サスカ石			
614		7	高20553	A13-e2	(骨面自然面)	63	61	1.1	332	サスカ石	弥生中期前半		
615		7	高20553	A13-e2	調片	45	52	6.9	19.7	サスカ石	弥生中期前半		
616	44-45	7	高20553	A13-e2	(骨面自然面)	29	50	1.1	10.2	サスカ石	弥生中期前半		
617		7	高20553	A13-e2	調片	34	34	0.6	7.3	サスカ石	弥生中期前半		
618		7	高20553	A13-e2	(骨面自然面)	34	45	1.1	15.7	サスカ石	弥生中期前半		
622	40-41	7番		A13-e4	砂岩石斧	(8.5)	(6.7)	3.6	176.2	はんない石	弥生中期前半		
623	40-41	7番		A13-3	石棒	48	32	1.9	44.6	粗粒アマニースラブ	弥生中期前半		
624	44-45	7番		A13-d-3	スレート	(骨面自然面)	57	9.4	1.9	134.4	サスカ石	弥生中期前半	
625	40-41	6～7番		A13-e2-2	石刃	69	11	6.8	5.3	サスカ石			
626	42-43	7番	A13-4	両面削れ石器	70	43	1.5	42.0	サスカ石	弥生中期前半			
627	44-45	7番		A13-e4	スレート	98	97	2.1	152.9	サスカ石	弥生中期前半		
628	44-45	7番(?)		A13-e1-2	スレート	5.35	7.6	2.0	82.0	サスカ石	弥生中期前半		
629	42-43	7番		A13-d-3	二次加工ある調片	4.6	6.3	1.5	53.8	サスカ石	弥生中期前半		
631	44-45	7番	原5-6番445	A13-e3	スレート	28	6.0	1.3	15.0	サスカ石	弥生中期前半		
632		7番		A13-3-1	調片	141	6.9	2.3	173.6	サスカ石	弥生中期前半		
633		7番(?)	原5-6番 445下部)	A13-e2	調片	5.6	6.5	0.8	20.0	サスカ石	弥生中期前半		
634		7番		A13-2	(骨面自然面)	63	6.2	1.3	37.0	サスカ石	弥生中期前半		
635	42-43	7番		A13-g1	砂岩石斧	39	2.5	1.0	14.5	サスカ石	弥生中期前半		
636		7番	A13-4	調片	1.8	34.5	0.5	2.6	サスカ石	弥生中期前半			
637		7番	A13-g1	調片	26	2.1	0.6	3.2	サスカ石	弥生中期前半			
638		7番	A13-4	鉈片	2.4	2.3	0.4	1.6	サスカ石	弥生中期前半			
639		7番	原5-6番 み43	A13-f-3	(骨面自然面)	3.5	5.5	1.0	23.4	サスカ石	弥生中期前半		
640		7番		A13-f	調片	2.2	3.6	1.0	3.7	サスカ石	弥生中期前半		
646	42-43	7番	±20623	A13-e2	石器の石質	3.75	1.6	0.5	6.4	サスカ石	龜山中期後半		
647	7番	A13-2	石器か灰岩質	2.85	3.1	1.2	8.0	サスカ石	龜山中期後半				
648	7番	A13-2	スレート	5.3	6.3	0.8	21.6	サスカ石	龜山中期後半				
649	39	7番	±20623	A13-e2	鉈石	10.3	7.6	2.7	387.3	アルゴース特岩	龜山中期後半		
700		7番	A13-2	調片	5.5	2.9	1.5	16.5	サスカ石	龜山中期後半			
701		7番	A13-2	二次加工ある調片	3.8	3.4	2.7	11.7	サスカ石	龜山中期後半			
702		7番	A13-2	(骨面自然面)	5.3	8.8	1.8	61.9	サスカ石	龜山中期後半			
734	44-45	7番	原600	A13-e3	スレート	5.1	9.0	1.5	97.5	サスカ石	龜山中期後半		
735	44-45	7番	ビト781	A13-4	調片	3.8	3.6	0.6	5.6	サスカ石	龜山中期後半		
736	42-43	7番	ビト773	A13-4	両面削れ石器	0.3	3.65	0.8	20.0	サスカ石	龜山中期後半		
737	44-45	7番	±30676	A13-e3	スレート	5.15	1.6	2.6	74.2	サスカ石	龜山中期後半		
738	44-45	7番	ビト646	A13-d	スレート	4.1	7.4	1.6	73.4	サスカ石	龜山中期後半		
739		7番	±30668	A13-d	調片	2.3	3.6	0.8	5.4	サスカ石	龜山中期後半		
740		7番	±30710	A13-4	鉈片	2.4	3.4	0.4	2.4	サスカ石	龜山中期後半		
741		7番	ビト773	A13-4	調片	3.35	3.0	0.55	3.4	サスカ石	龜山中期後半		
742		7番	±30670	A13-e2	調片	3.4	2.7	0.5	29.9	サスカ石	龜山中期後半		
743	44-45	7番	ビト615	A13-d3	スレート	5.60	10.7	1.5	88.1	サスカ石	龜山中期後半		
758	40-41	7番 (洗水形)	A13-3	自然理	7.0	4.38	1.9	92.7	粗粒砂岩	赤色細粒 砂岩	弥生中期前半		
759		7番 (洗水形)	A13-2	尖灭器未成品	1.9	7.2	2.5	81.5	サスカ石	弥生中期前半			
760	44-45	7番	A13-1-5-6	スレートイーフ列面	5.1	5.6	1.7	30.8	サスカ石	弥生中期前半			
761		7番	A13-1	調整器未成品	3.0	4.9	0.4	5.9	サスカ石	弥生中期前半			
762		7番	A13-d1-2	(骨面自然面)	3.1	3.95	0.4	6.0	サスカ石	弥生中期前半			
763		7番	粗粒	A13-e4	調片	3.8	3.4	0.6	7.3	サスカ石	龜山中期前半		
764	40-41	7番 (洗水形)	A13-2	打製尖底器	8.9	3.4	1.2	38.1	サスカ石	龜山中期前半			
765	42-43	7番	±3067	A12-c-6-7	両面削れ石器	6.6	2.4	1.05	18.2	サスカ石	龜山中期前半		
794	40-41	7番	A13-3	スレート	(折れ)黄土	1.1	1.2	0.55	2.4	サスカ石			
795		8番(落ち 込5586)	A13-1	調片	5.9	3.5	0.5	14.6	サスカ石				